

土浦市民満足度調査 報告書

令和 7 年度



土浦市イメージキャラクター つちまる

土浦市

目次

I. 調査概要

1 調査の目的	1
2 調査の内容	1
3 回収状況	1
4 留意点	1

II. 調査結果

1 回答者の属性	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 居住地区	3
(4) 居住歴	3
(5) 職業	4
(6) 通勤・通学先	4
(7) 家族構成	5
(8) 住宅	5
2 土浦の暮らしやすさ	6
(1) 土浦市の住み心地	6
(2) 土浦市の住み心地について感じること	8
(3) 定住志向	11
(4) 土浦市への愛着心	13
3 施策の満足度・重要度	15
(1) 分野別の施策の現状評価について	17
(2) 施策の満足度・重要度（全体）	24
(3) 施策の満足度・重要度【前回調査との比較】	26
(4) 施策の満足度・重要度（地区別）	28
(5) 施策の満足度・重要度（年齢別）	44

III. 今後のまちづくり

(1) 土浦市に住んでいて良かったと思ったエピソード	70
(2) 土浦市の市民サービスについて	71
(3) まちづくりに対する意見	72

IV. 土浦市の広報について

(1) 市からの情報の取得方法	73
(2) 今後充実させてほしい情報媒体	74
(3) 広報つちうらを読む頻度	75
(4) 広報つちうらの発行回数について	76

I. 調査概要

1 調査の目的

令和5年3月に策定した「第9次土浦市総合計画」に基づく各種施策について、市民の意識や意向、ニーズを的確に把握し、今後の施策推進の基礎資料とすることを目的に実施したものです。

今回の調査では、各種施策の満足度・重要度とともに、①土浦市のまちづくり、②広報について、の2点について市民の意見を把握し、今後の市政運営に活用します。

2 調査の内容

項目	市 民
調査対象者	市内在住の満18歳以上の男女
調査項目	住み心地，施策の満足度・重要度，まちづくりについて，広報について
調査対象数	3,000人
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
調査方法	郵送による配布及び回収 ※希望者はウェブ回答も可
調査期間	令和7年12月下旬～令和8年1月下旬

3 回収状況

実配布数	有効回収数	有効回収率	前回調査（R2） 回収率
3,000	1,001	33.3%	48.1%

4 留意点

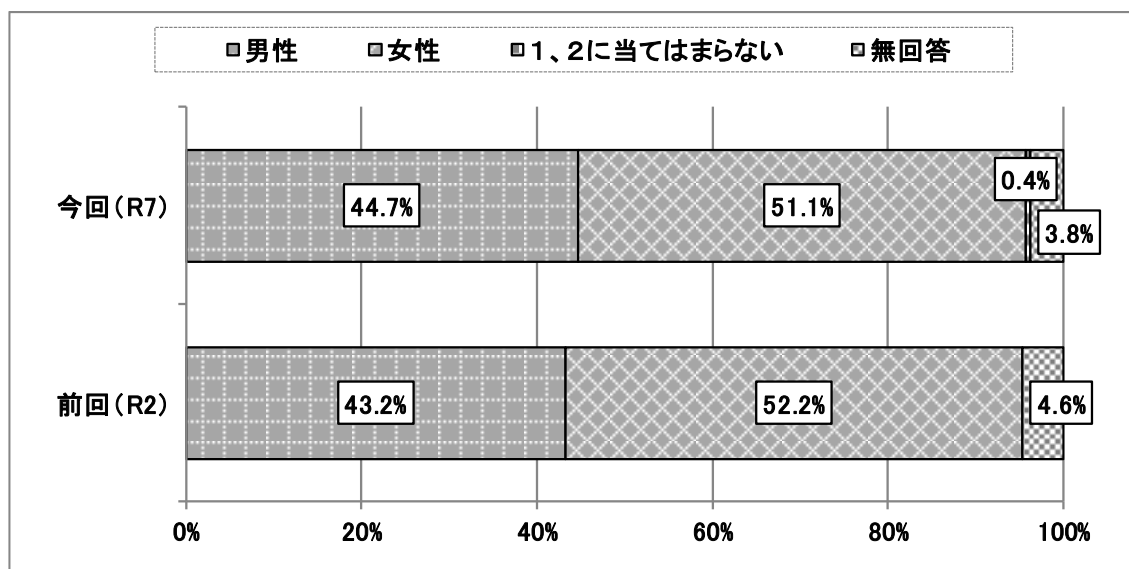
- ・ 図中の「N」は各設問の回答数を示します。
- ・ 調査結果の比率は、百分率（%）の小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、比率の合計が100%にならない場合があります。

Ⅱ．調査結果

1 回答者の属性

(1) 性別

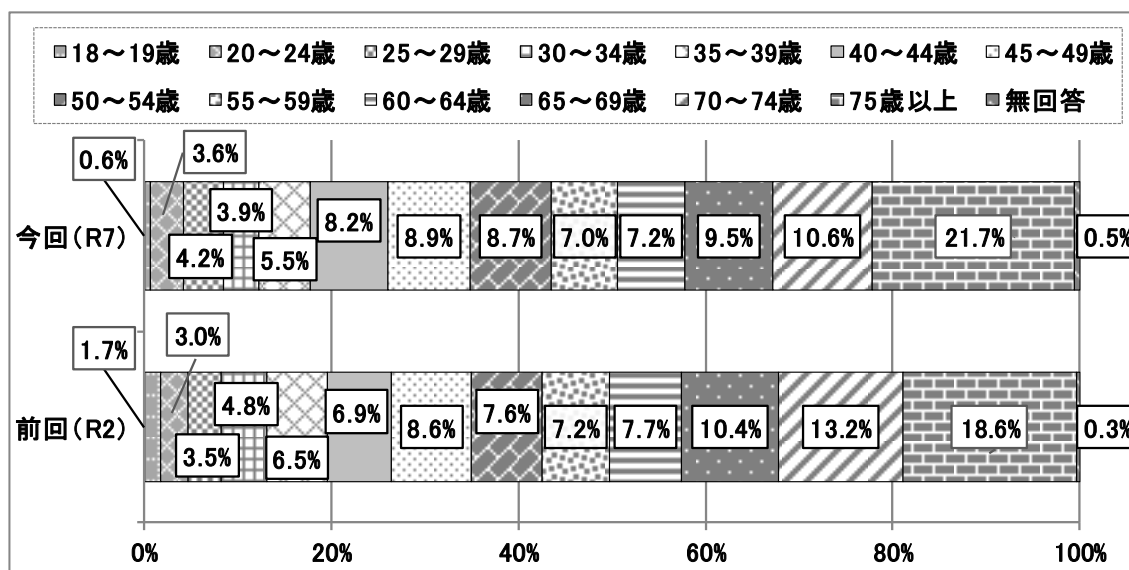
問1 あなたの性別は。(R7 : N=1,001, R2 : N=2,379)



前回と同様、女性の回答率が高い。

(2) 年齢

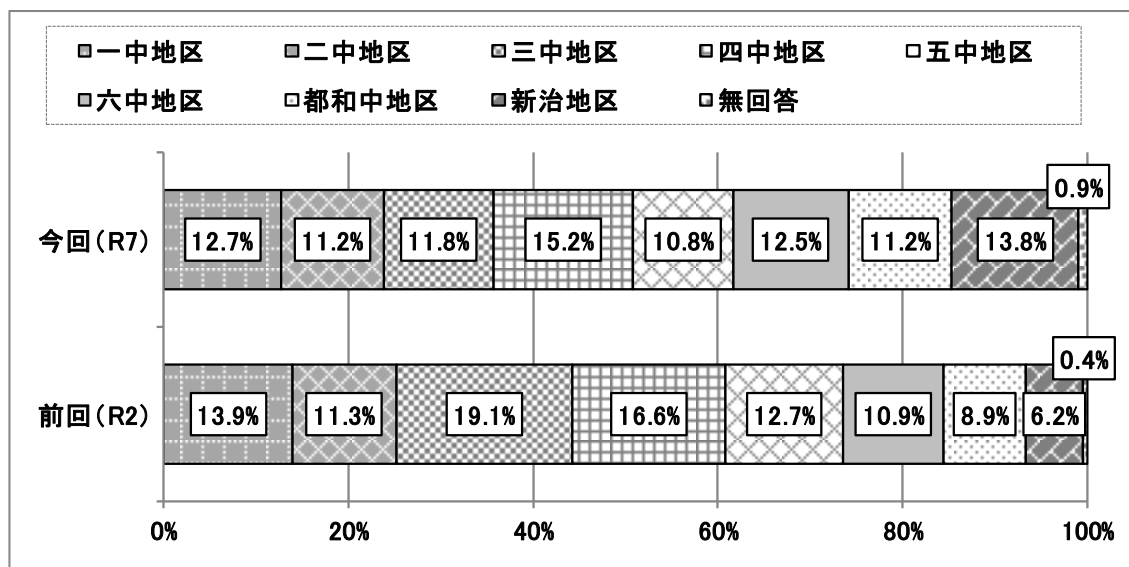
問2 あなたの年齢は。(R7 : N=1,001, R2 : N=2,379)



年齢は、「75歳以上」が最も多い。

(3) 居住地区

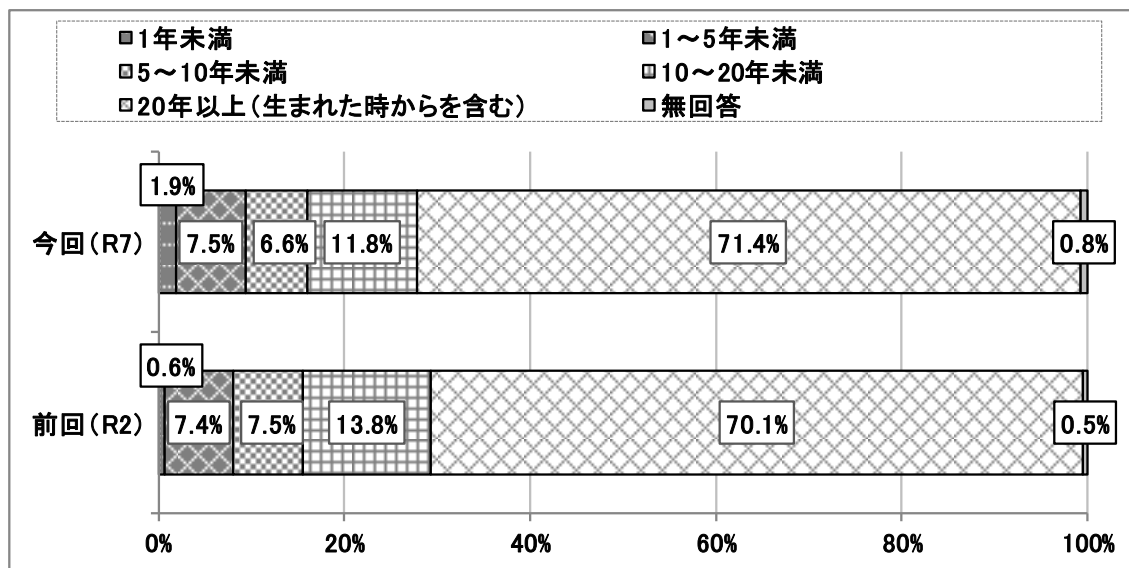
問3 あなたのお住まいの地区(中学校区)は。(R7:N=1,001, R2:N=2,379)



(4) 居住歴

問4 土浦市(旧新治村含む)にお住まいの期間は。

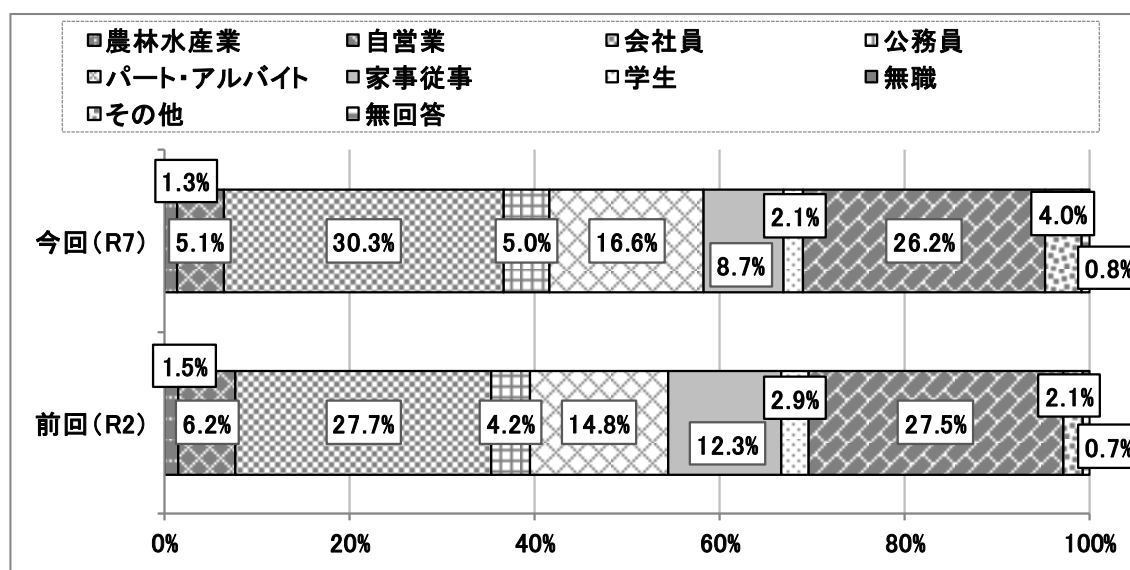
(R7:N=1,001, R2:N=2,379)



「20年以上」が71.4%と最も多い。

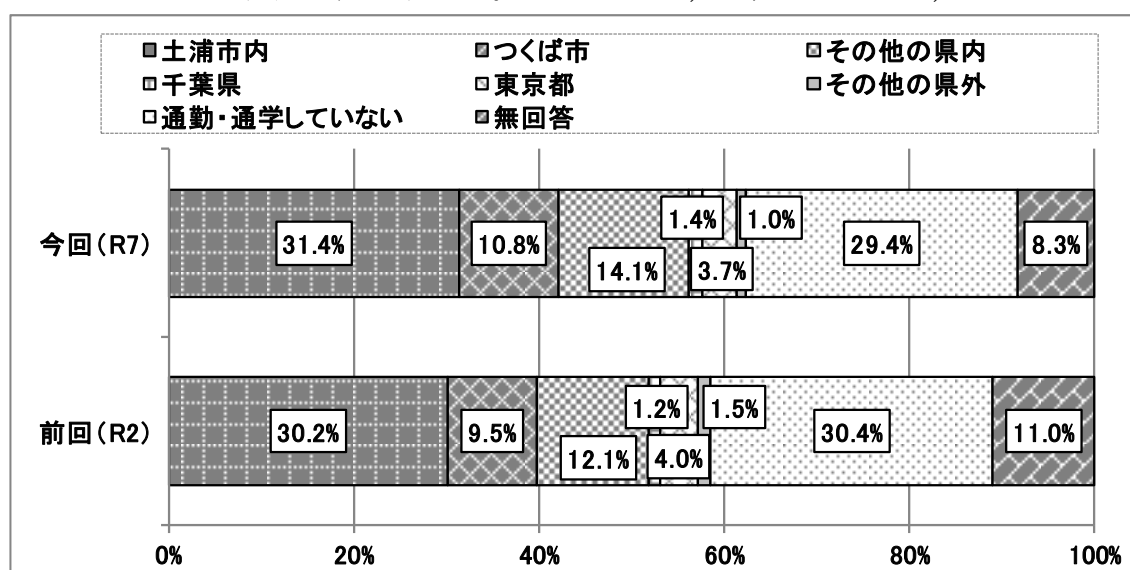
(5) 職業

問5 あなたの職業(兼業の方は主たる方)は。(R7:N=1,001, R2:N=2,379)



(6) 通勤・通学先

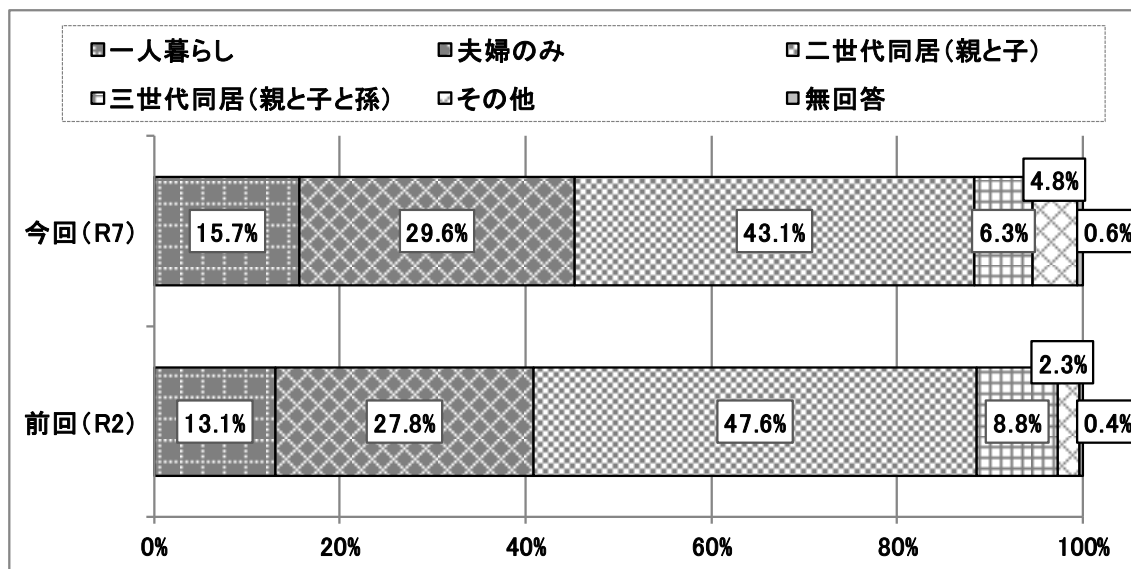
問6 あなたの勤務先、通勤先は。(R7 : N=1,001, R2 : N=2,379)



「土浦市内」が31.4%で最も多く、次に「つくば市以外の県内」が14.1%、「つくば市」が10.8%と続いている。

(7) 家族構成

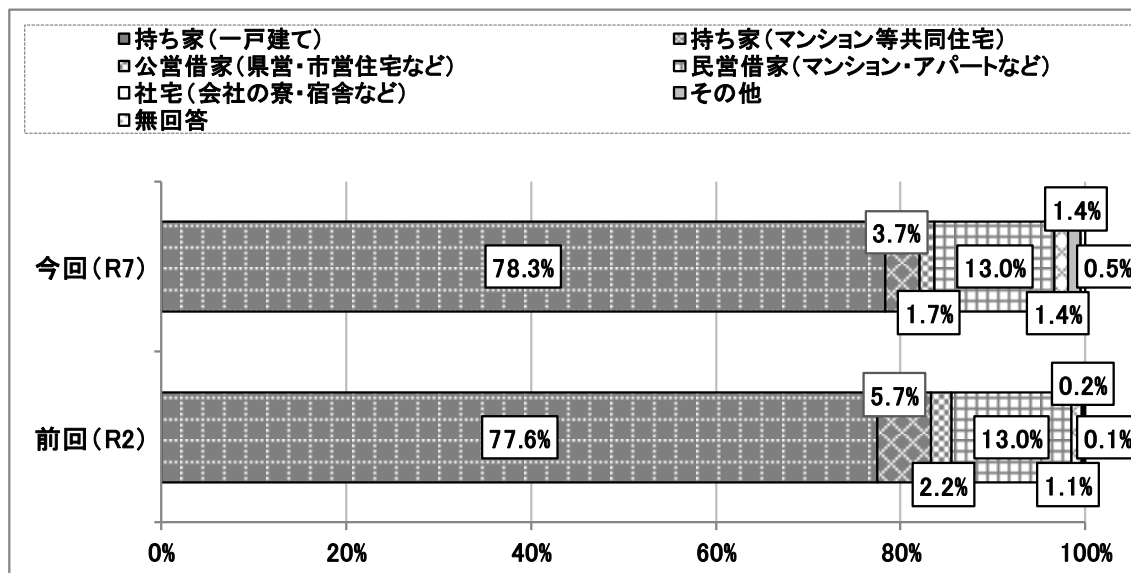
問7 あなたの家族構成は。(R7 : N=1,001, R2 : N=2,379)



家族構成は、「二世世代同居」が43.1%と大きな割合を占める。

(8) 住宅

問8 あなたの家は。(R7 : N=1,001, R2 : N=2,379)

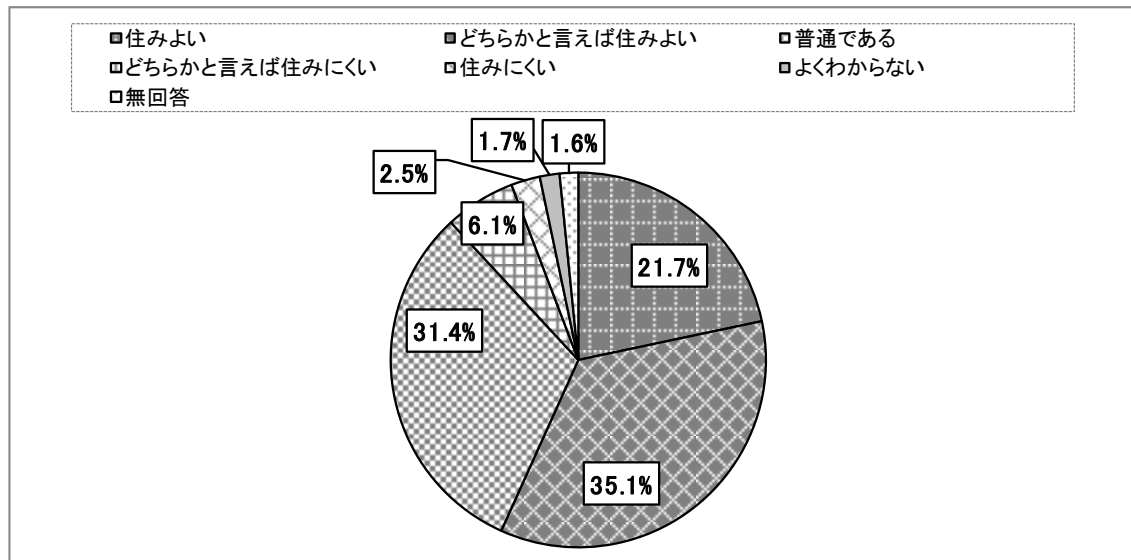


持ち家が78.3%を占めている。

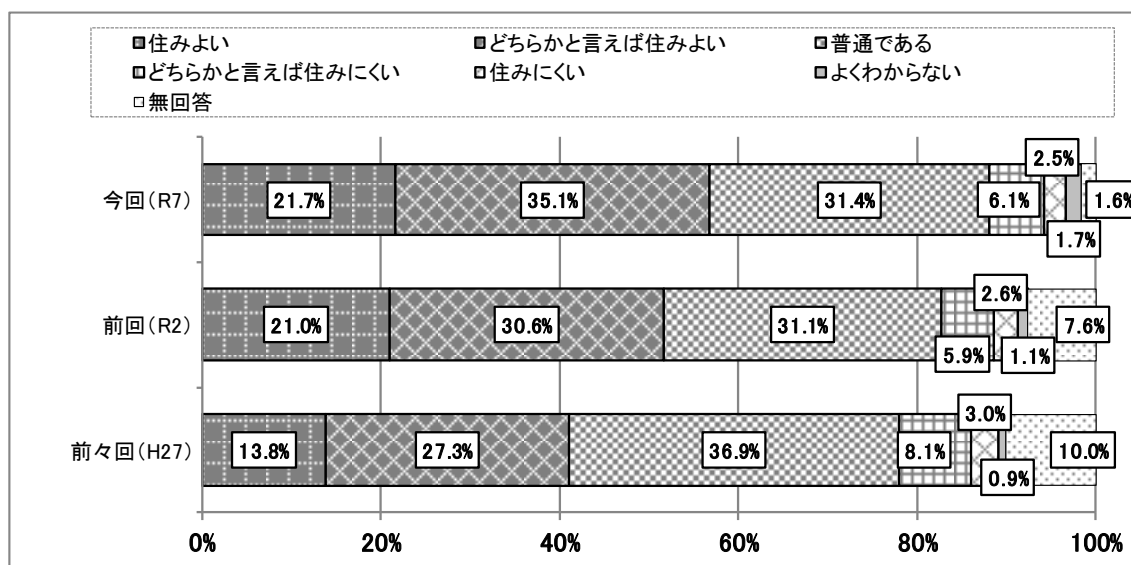
2 土浦の暮らしやすさ

(1) 土浦市の住み心地

問9 土浦市の住み心地についてどのように感じていますか。(N=1,001)



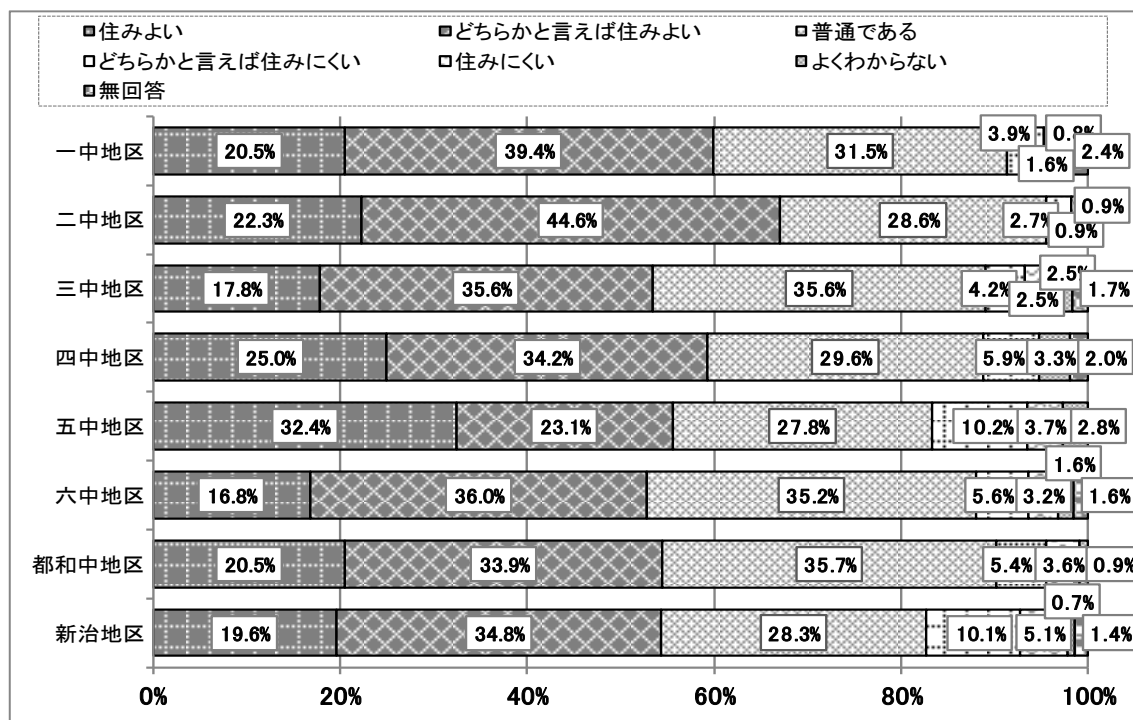
(R7 : N=1,001, R2 : N=2,379, H27 : N=1,188)



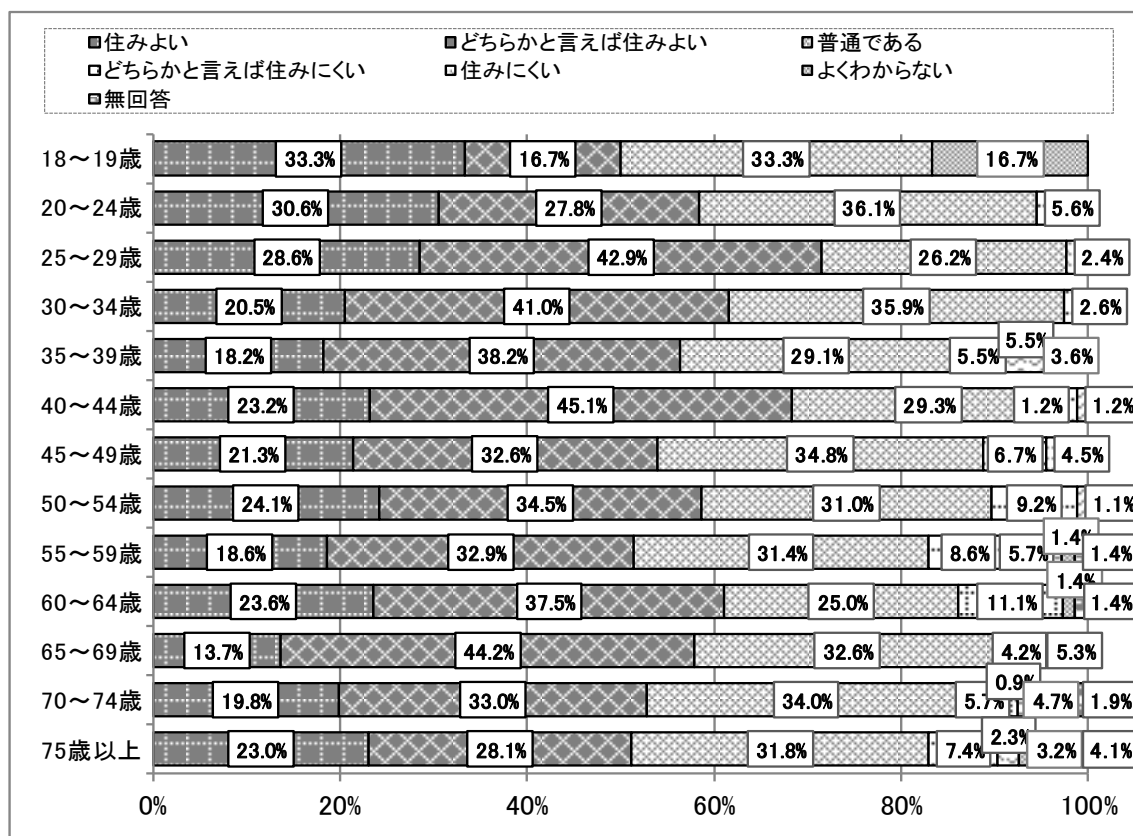
土浦市の住み心地については、「住みよい」が21.7%、「どちらかといえば住みよい」が35.1%で、合わせて「住みよい」が56.8%となっており、前回の51.6%と比較して、5.2ポイント増加している。

また、「住みにくい」が2.5%、「どちらかといえば住みにくい」が6.1%で、合わせて「住みにくい」が8.6%となっている。

①地区別 (N=992)

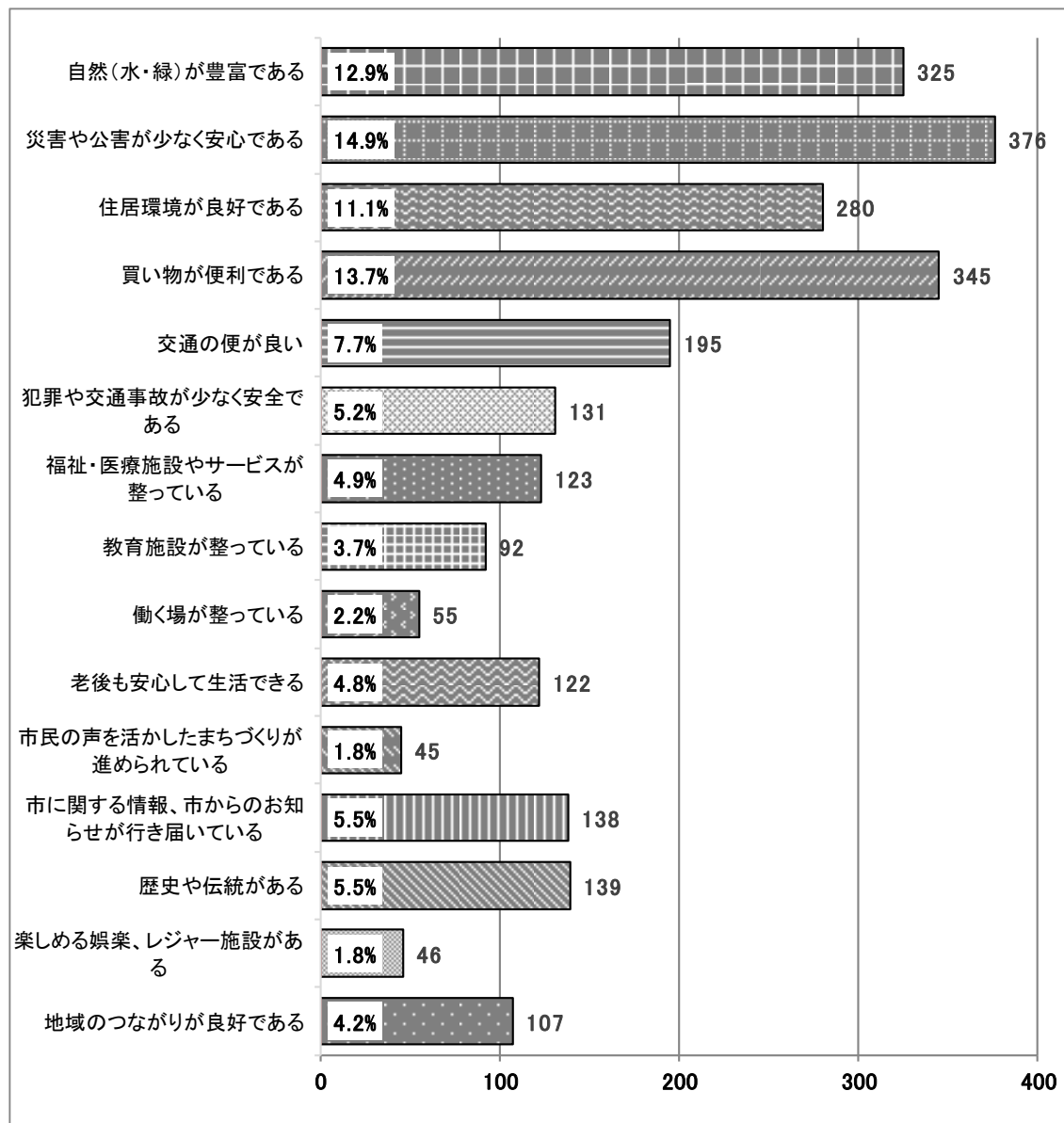


②年齢別 (N=996)



(2) 土浦市の住み心地について感じていること

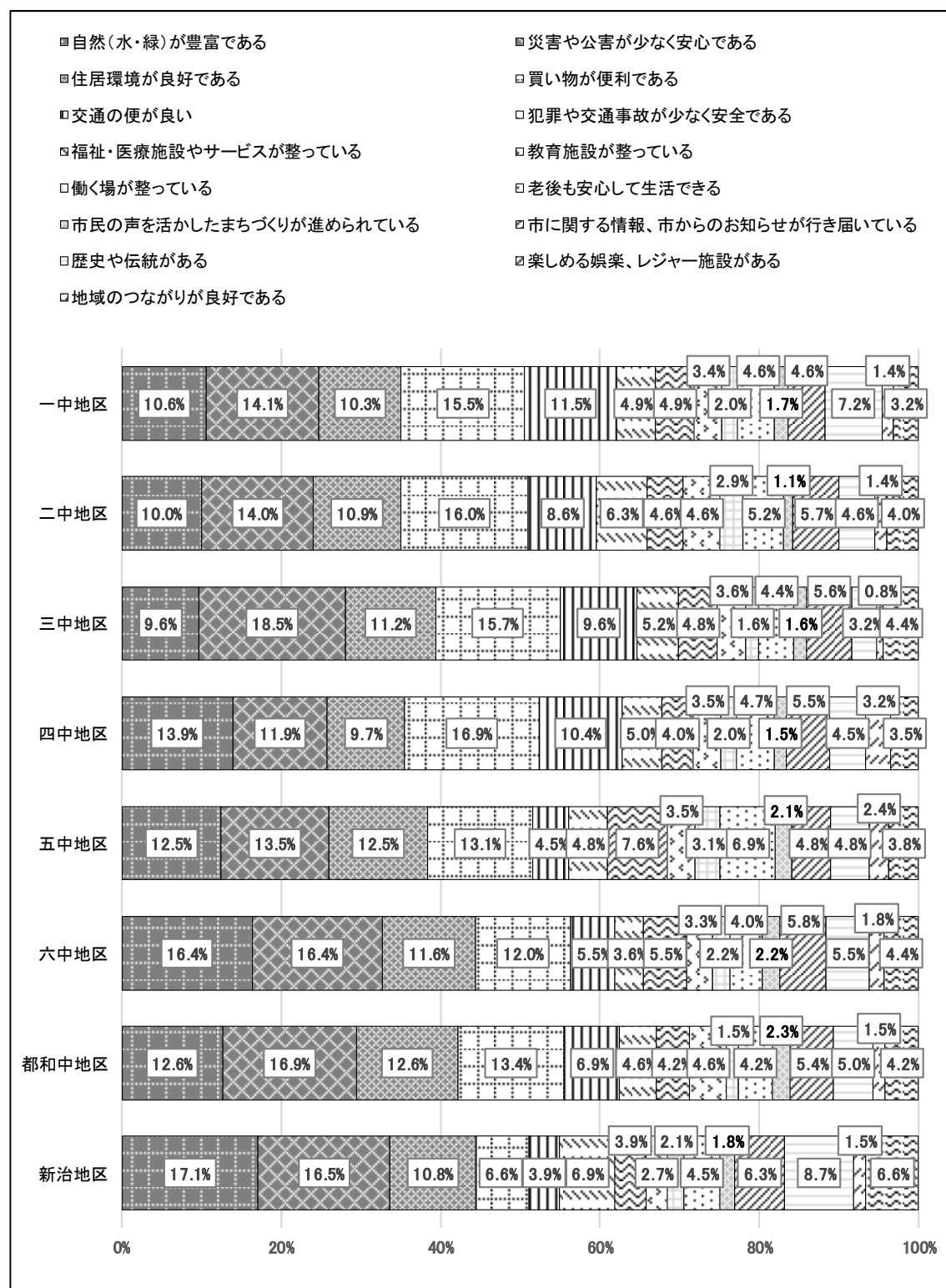
問10 問9で「住みよい」または「どちらかと言えば住みよい」と答えた方のその理由。(N=2,519)



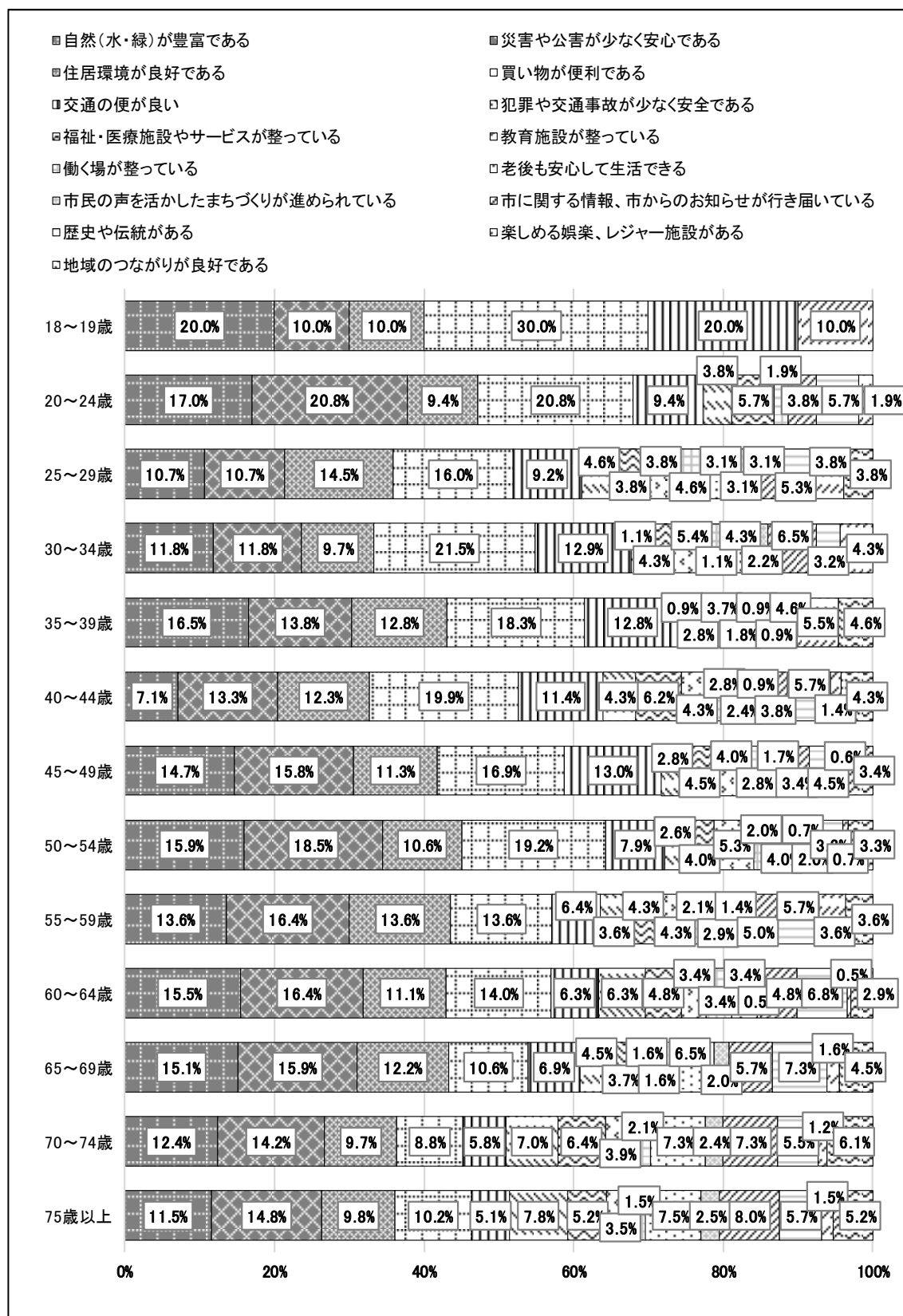
土浦市の住み心地について、「住みよい」、「どちらかと言えば住みよい」と回答した方のうち、その理由の合計が最も多かった項目は、「災害や公害が少なく安心である」(14.9%)であり、次いで「買い物が便利である」(13.7%)となっている。

一方、合計が最も少なかった項目は、「市民の声を活かしたまちづくりが進められている」、「楽しめる娯楽、レジャー施設がある」(1.8%)となっている。

①地区別 (N=2,507)

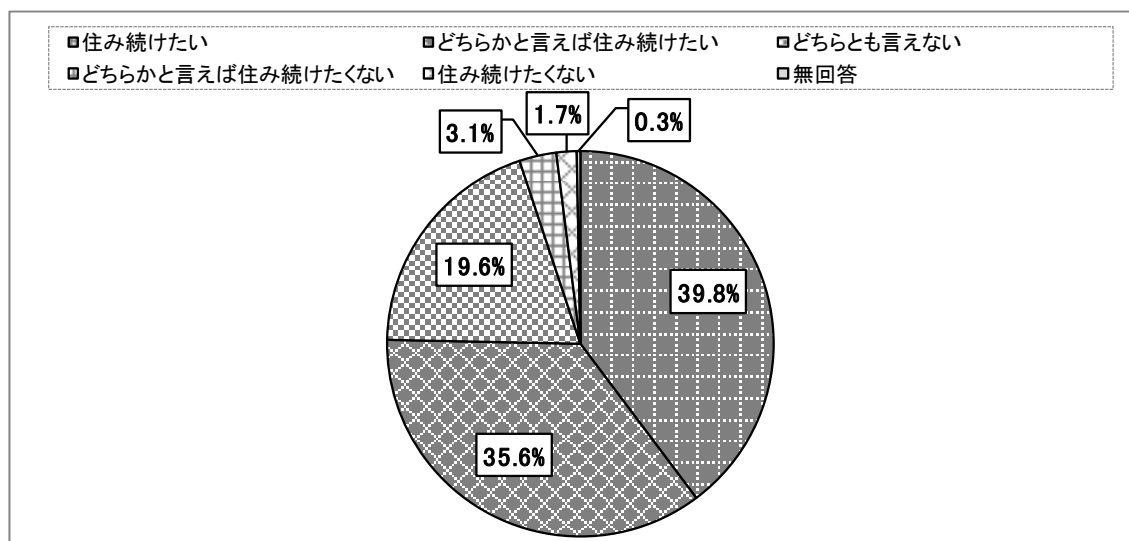


②年齢別（N=2,507）

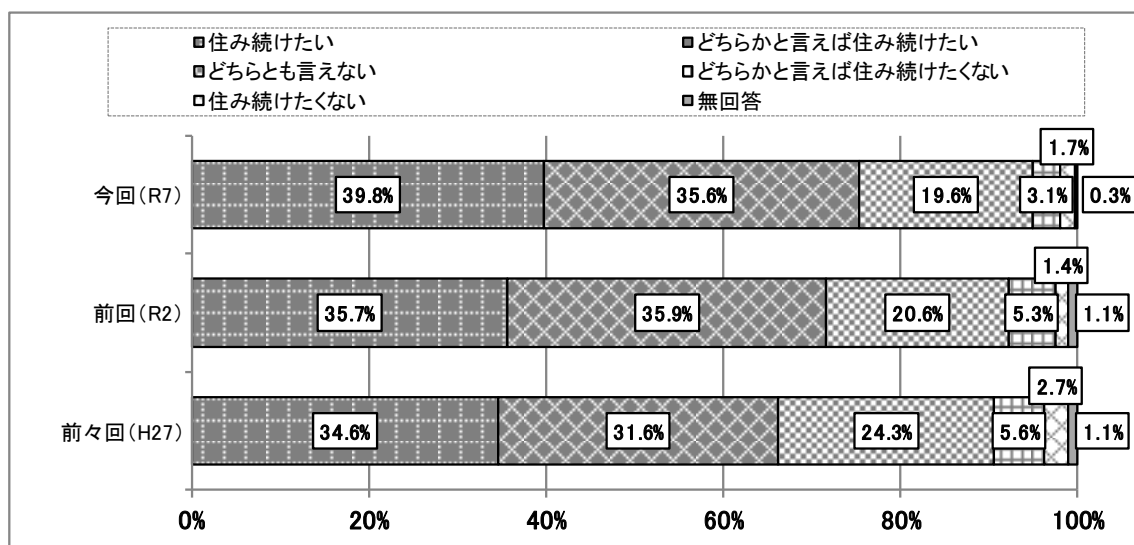


(3) 定住意向

問 1 1 あなたは、土浦市にこれからも住みたいと思いますか。(N=1,001)

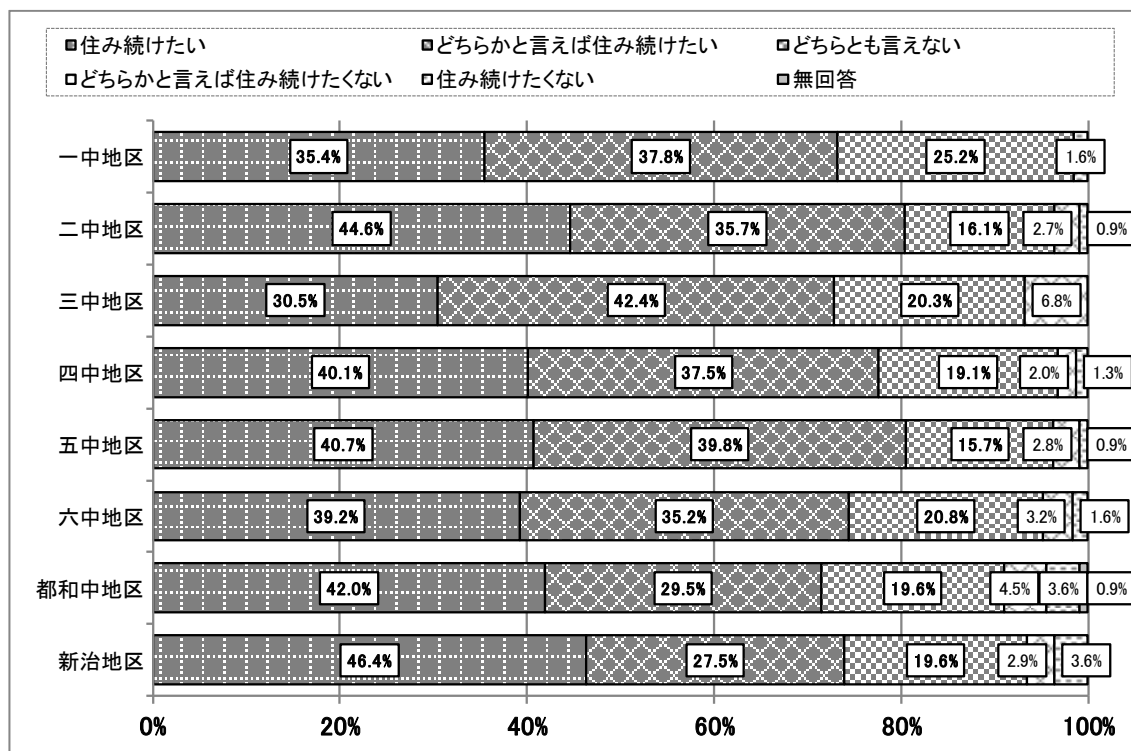


(R7 : N=1,001, R2 : N=2,379, H27 : N=1,188)

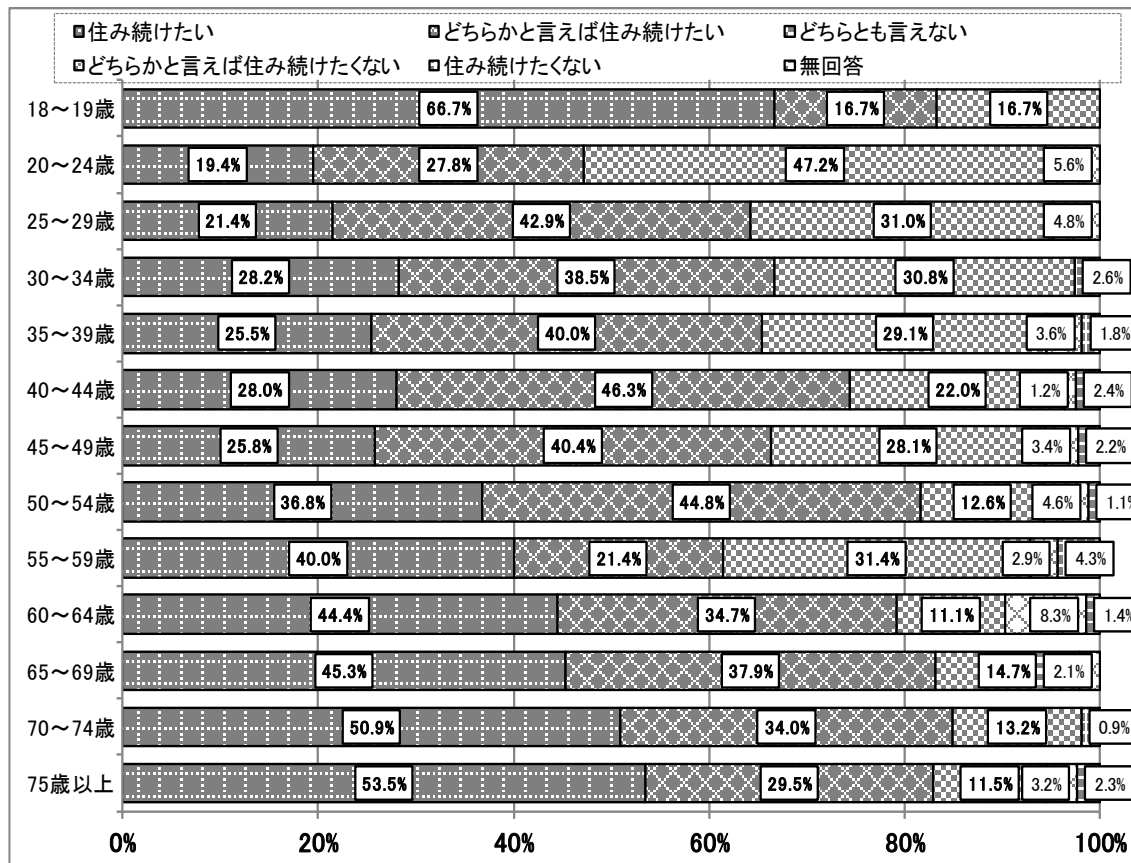


今後の定住意向については、「住みたい」が 39.8%、「どちらかと言えば住みたい」が 35.6%で、“住みたい”が合わせて 75.4%となっており、前回の 71.6%と比較して 3.8 ポイント増加している。

①地区別 (N=992)



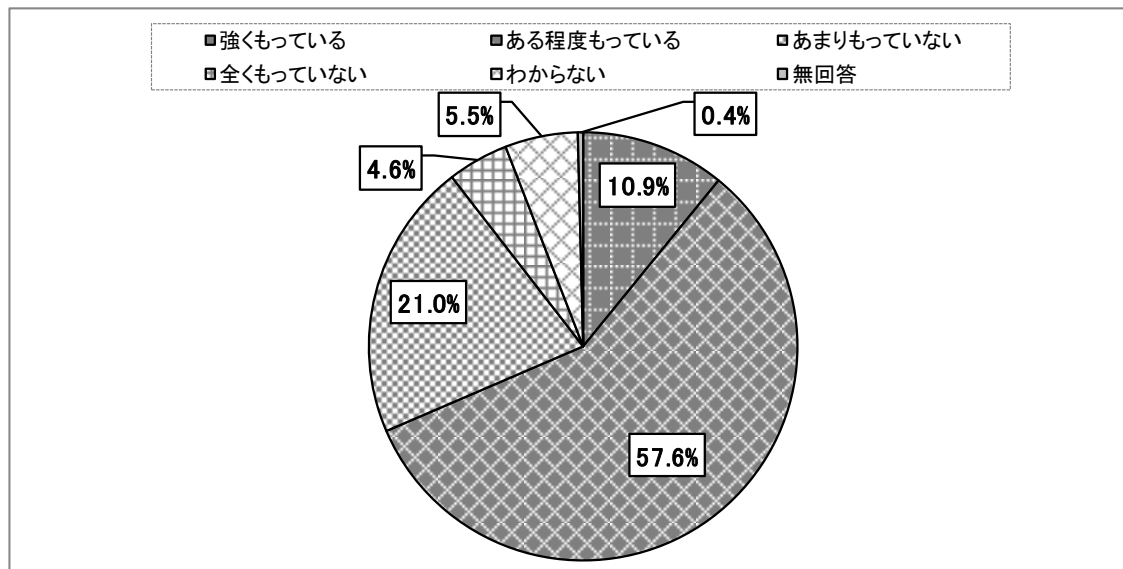
②年齢別 (N=996)



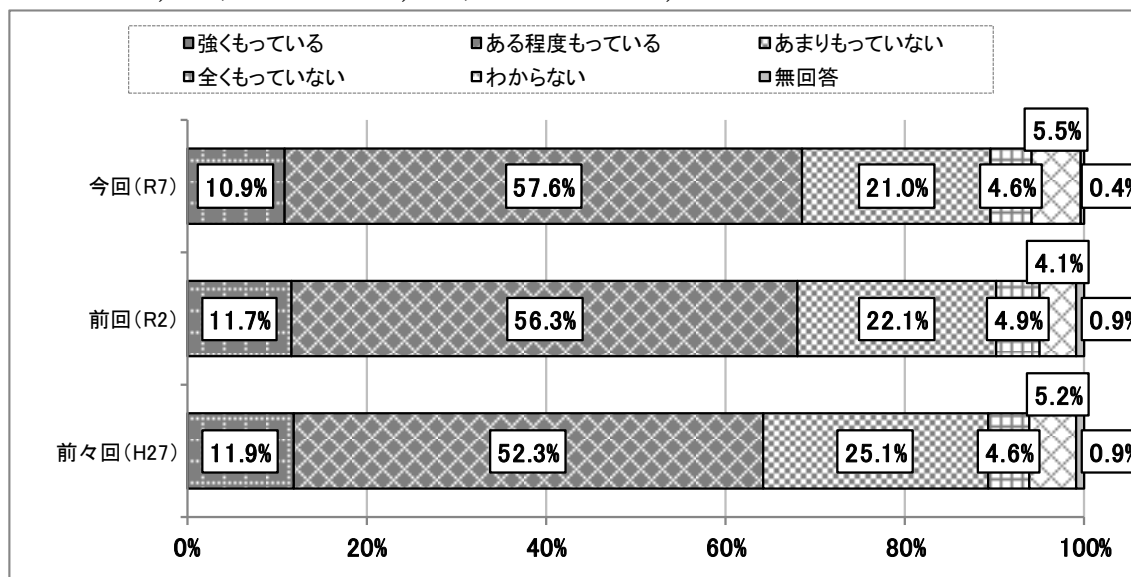
(4) 土浦への愛着心

問4 あなたは、土浦市に「わがまち」といった愛着をもっていますか。

(N=1,001)

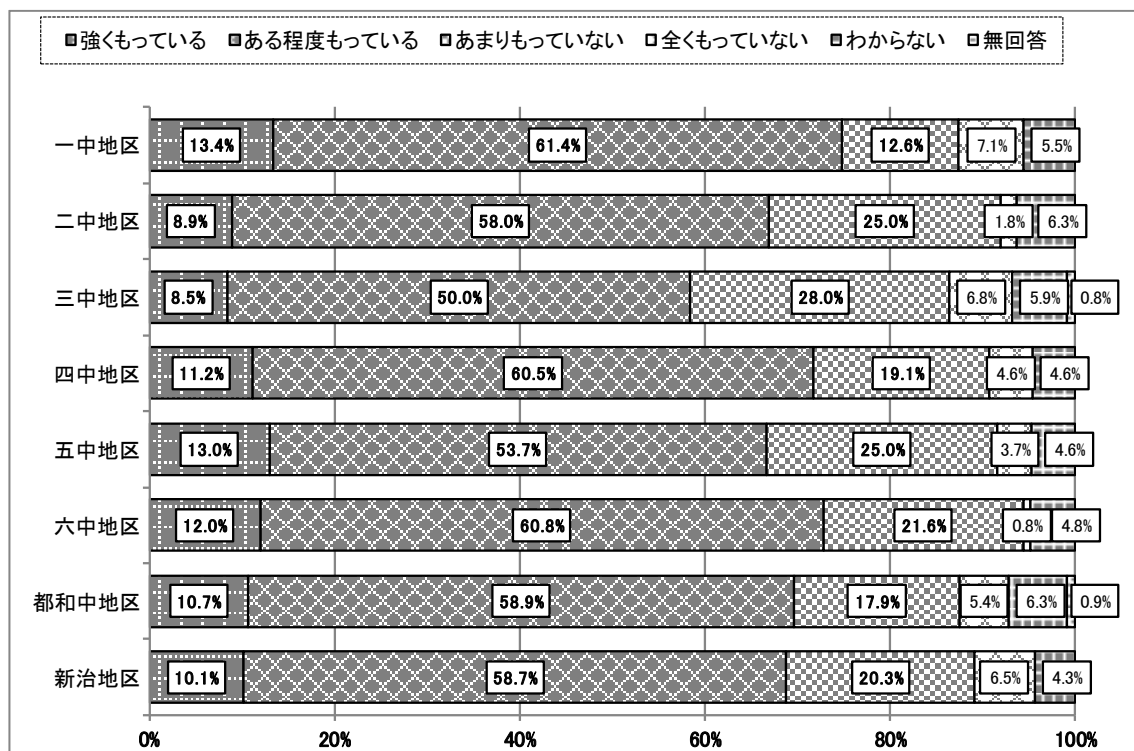


(R7 : N=1,001, R2 : N=2,379, H27 : N=1,188)

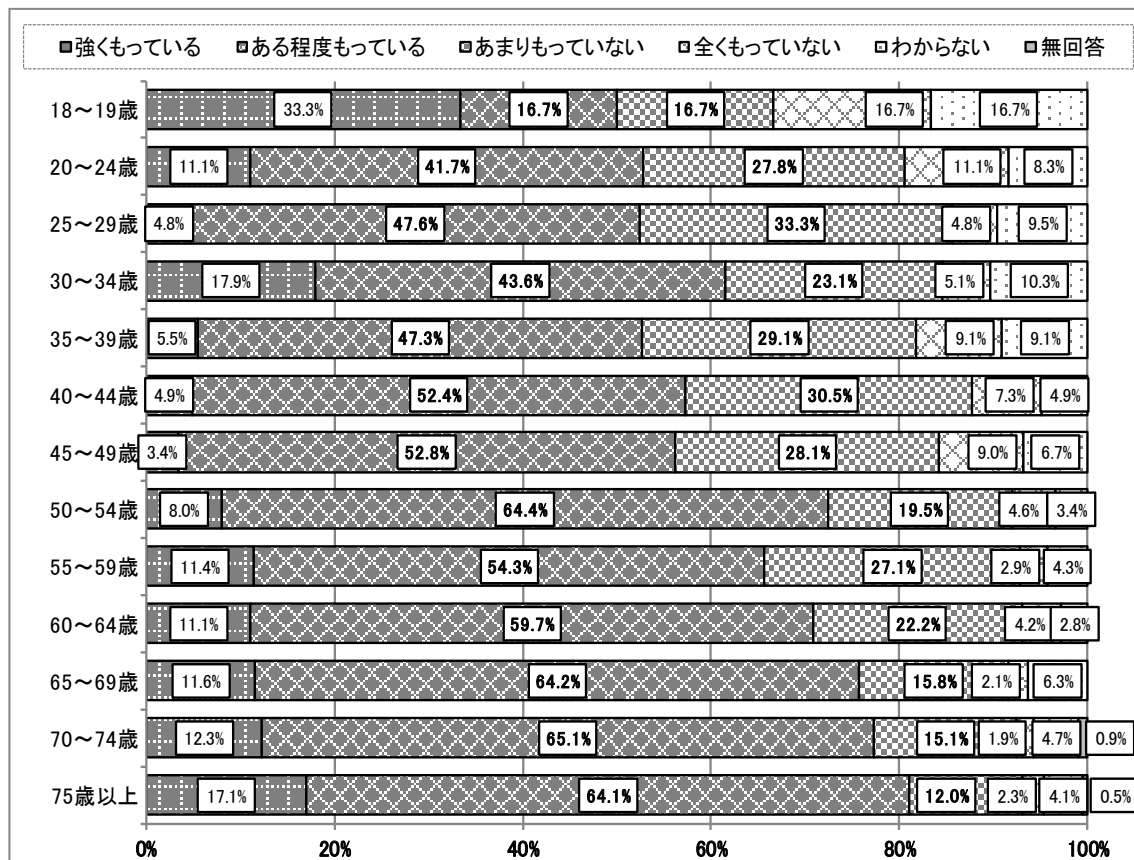


土浦市に「わがまち」といった愛着をもっているかについては、「強くもっている」が10.9%、「ある程度もっている」が57.6%で、“愛着を持っている”が合わせて68.5%となっており、前回の68.0%と比較して0.5ポイント高くなっている。

①地区別 (N=992)



②年齢別 (N=996)



3 施策の満足度・重要度

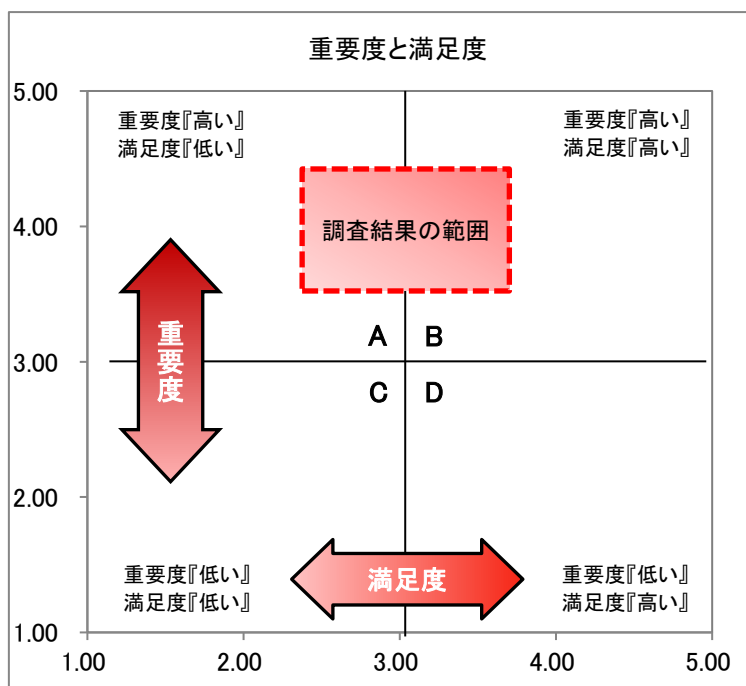
問 1 3 以下に示す項目について、あなたはどのように感じていますか。項目ごとに、①満足度、②重要度の、あてはまる番号を1つずつ選び、「○」で囲んでください。

次頁の図は、本市の各種施策（44項目）の「現在の満足度」と「今後の重要度」の回答結果からそれぞれの加重平均を求め、横軸に満足度、縦軸に重要度をとり、散布図として表したものである。

加重平均値の算出は、満足している（重要である）を5ポイント、やや満足している（やや重要）を4ポイント、どちらともいえないを3ポイント、やや不満である（あまり重要でない）を2ポイント、不満である（重要ではない）を1ポイントとして、それぞれのポイントに回答数を掛け、その合計を回答実数で割って求めている。

★施策の満足度・重要度の見かたについて

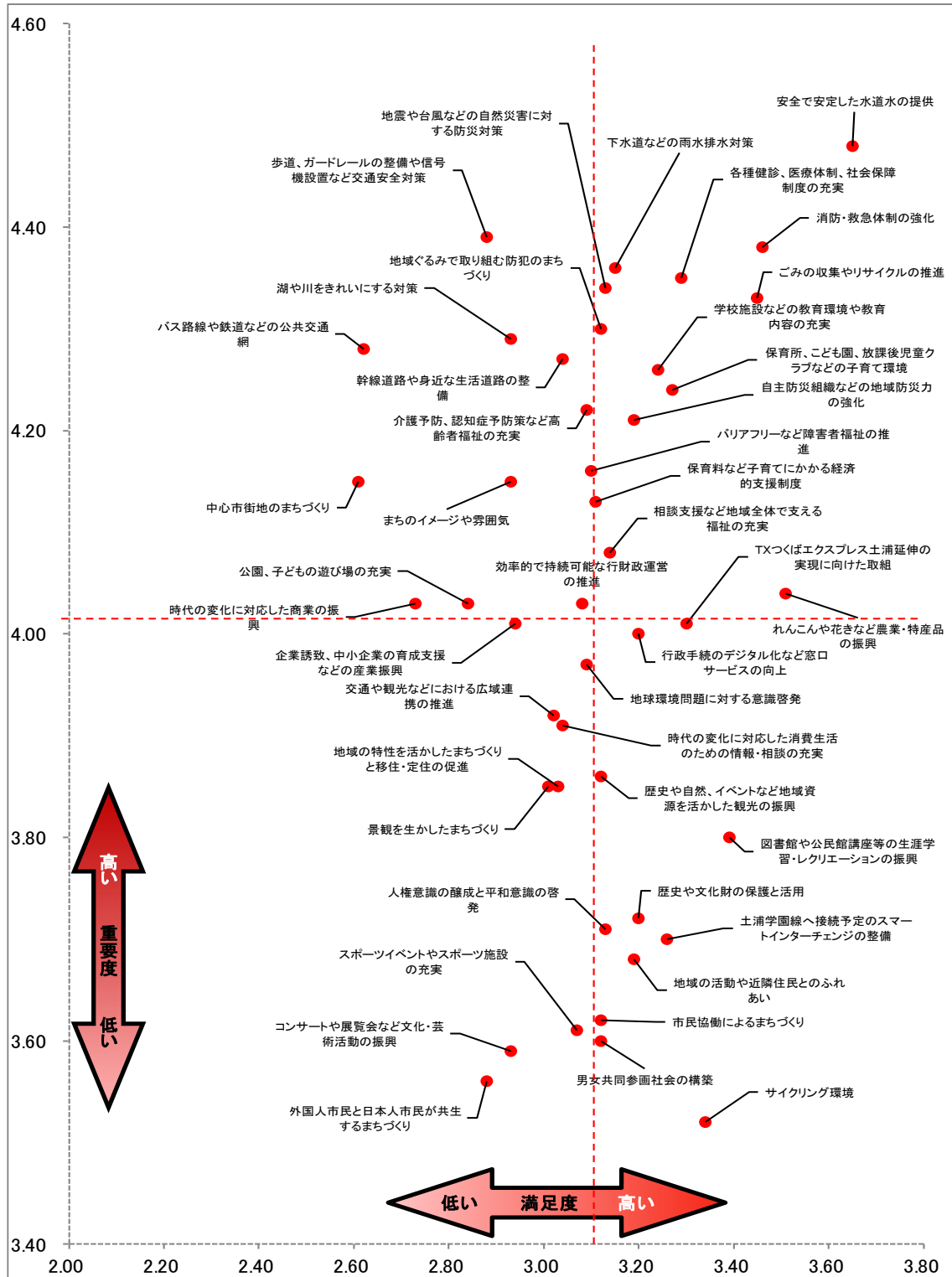
散布図は、おおまかに4つの領域に分けて見ることができる。



回答者全員が満足又は重要と回答していれば 5.0 となり、逆に全員が不満又は重要でないと回答していれば 1.0 となる。

今回の調査結果では、満足度がほぼ 2.6 から 3.7 の範囲、重要度は、ほぼ 3.5 から 4.5 の範囲と、それぞれの範囲に分布しており、その範囲が上の図に表した「調査結果の範囲」に該当する。

※点線は 44 項目の平均値



満足度・重要度共に高いのは、「安全で安定した水道水の提供」、「消防・救急体制の強化」、「各種健診、医療体制、社会保障制度の充実」、「ごみの収集やリサイクルの推進」である。

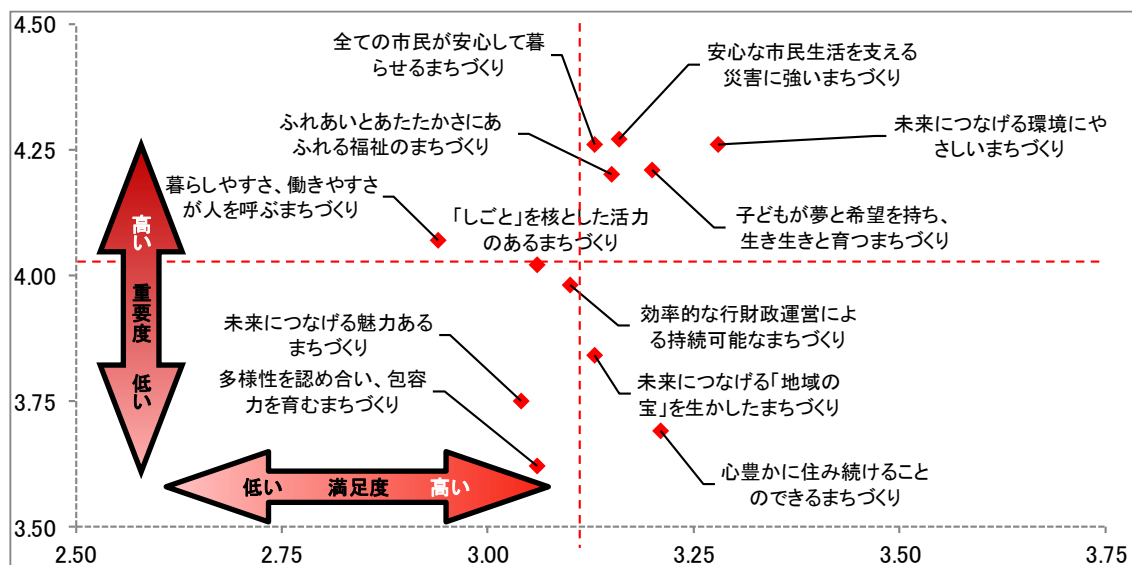
(1) 分野別の施策の現状評価について

各種政策を第9次土浦市総合計画における4つのリーディングプロジェクトと8つの基本目標の12分野に分け、それぞれの満足度・重要度の分布をみた。

① 12分野の満足度・重要度

各分野を構成する施策の平均を求め、分野別の満足度と重要度の散布状況を示した。

● 分野別

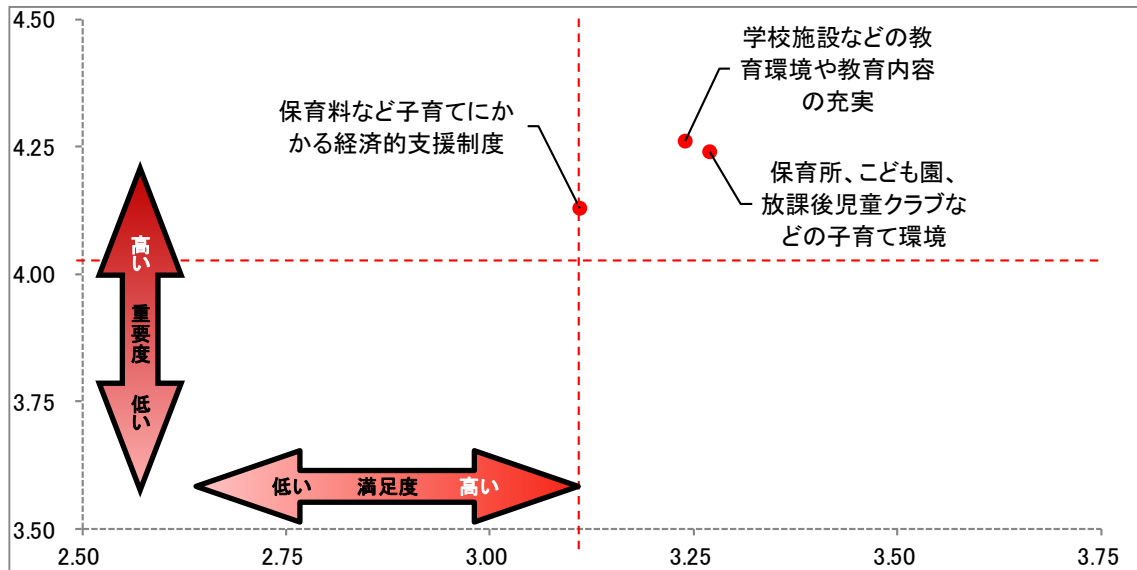


満足度・重要度ともに基本目標7「未来につなげる環境にやさしいまちづくり」が高いゾーンに位置している。

続いて、各分野における各種施策（44項目）の満足度・重要度をみた。

◆リーディングプロジェクト 1

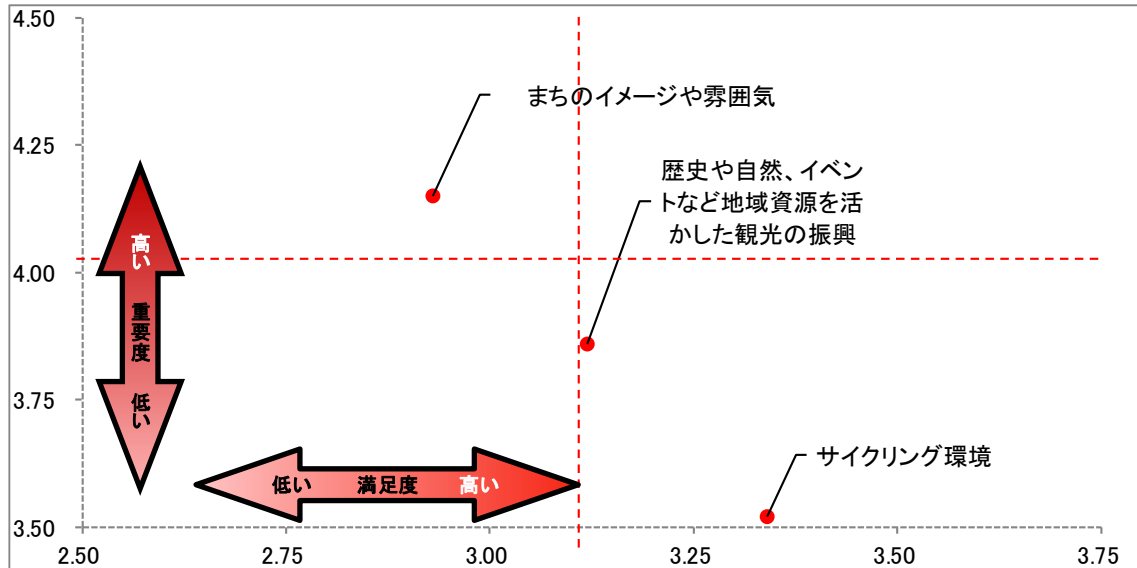
「子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり」



満足度・重要度共に高いのは、「保育所、こども園、放課後児童クラブなどの子育て環境」、「学校施設などの教育環境や教育内容の充実」である。

◆リーディングプロジェクト 2

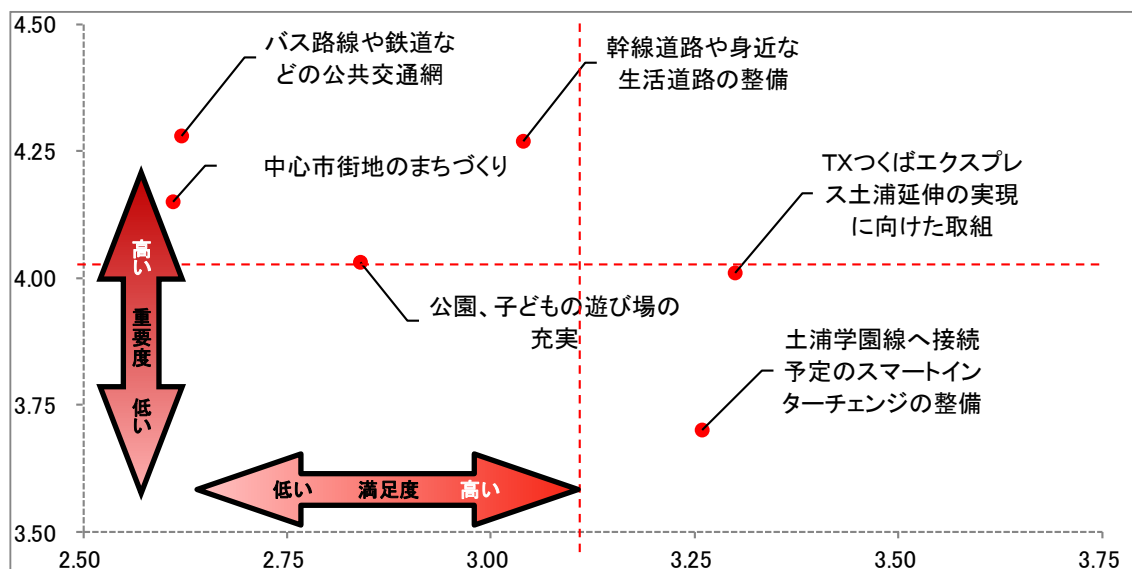
「未来につなげる『地域の宝』を生かしたまちづくり」



満足度が高いのは、「サイクリング環境」であるが、重要度は低い。「まちのイメージや雰囲気」は、重要度が高いが、満足度が低い。

◆リーディングプロジェクト 3

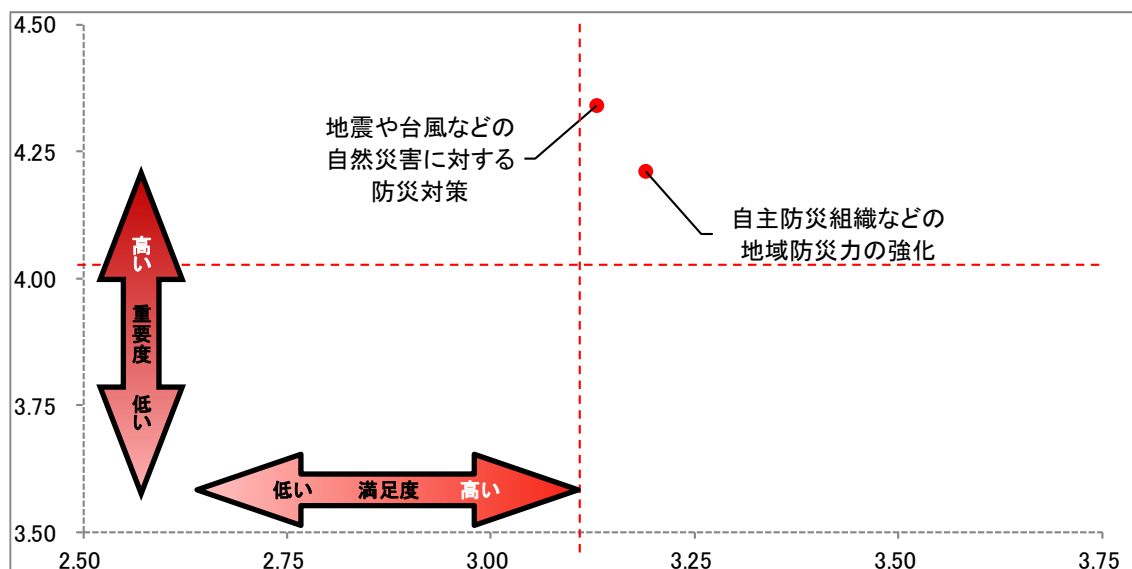
「暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり」



満足度が高いのは「TXつくばエクスプレス土浦延伸の実現に向けた取組」である。「バス路線や鉄道などの公共交通網」、「中心市街地のまちづくり」に関しては、重要度は高いが、満足度は低い。

◆リーディングプロジェクト 4

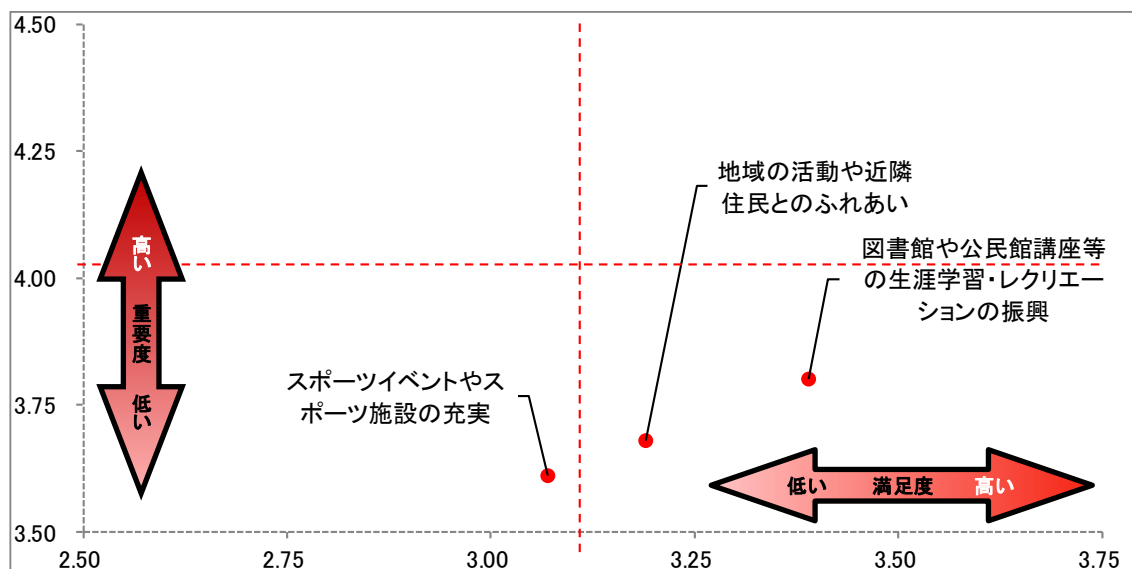
「安心な市民生活を支える災害に強いまちづくり」



「地震や台風などの自然災害に対する防災対策」、「自主防災組織などの地域防災力の強化」は共に重要度が高い。

◇基本目標 1

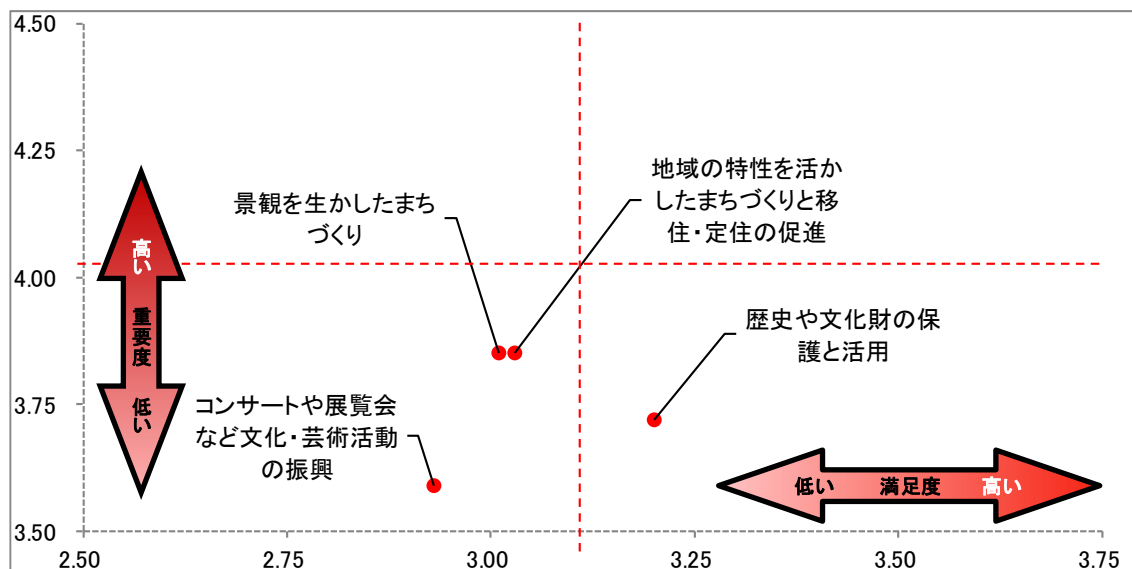
「心豊かに住み続けることのできるまちづくり」



満足度が高いのは、「図書館や公民館講座等の生涯学習・レクリエーションの振興」である。

◇基本目標 2

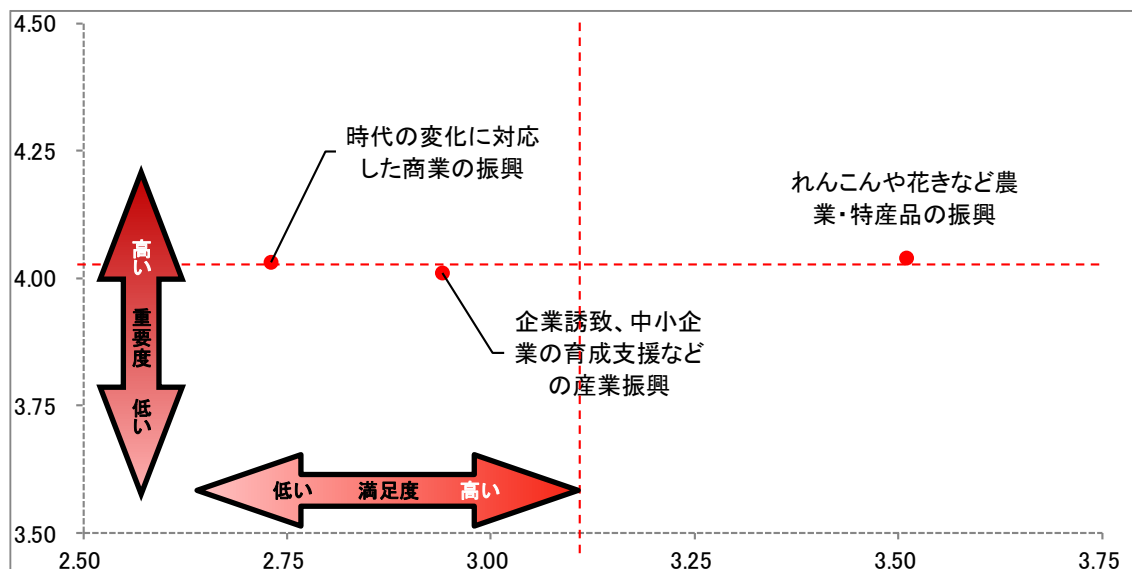
「未来につなげる魅力あるまちづくり」



満足度が高いのは、「歴史や文化財の保護と活用」である。

◇基本目標 3

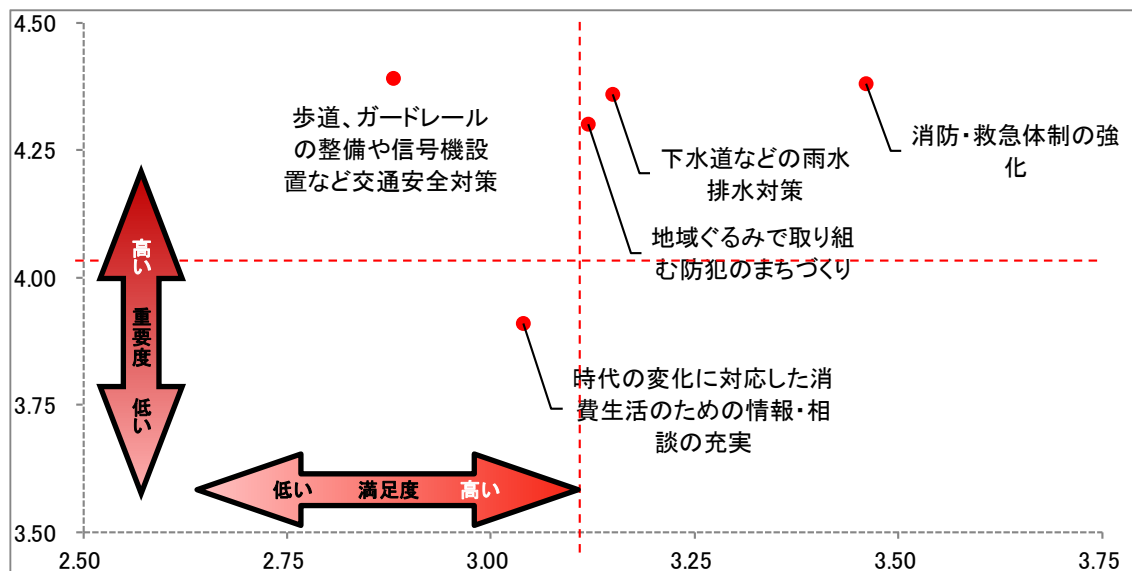
「『しごと』を核とした活力のあるまちづくり」



「れんこんや花きなど農業・特産品の振興」の満足度が高い。当分野の重要度は平均値である。

◇基本目標 4

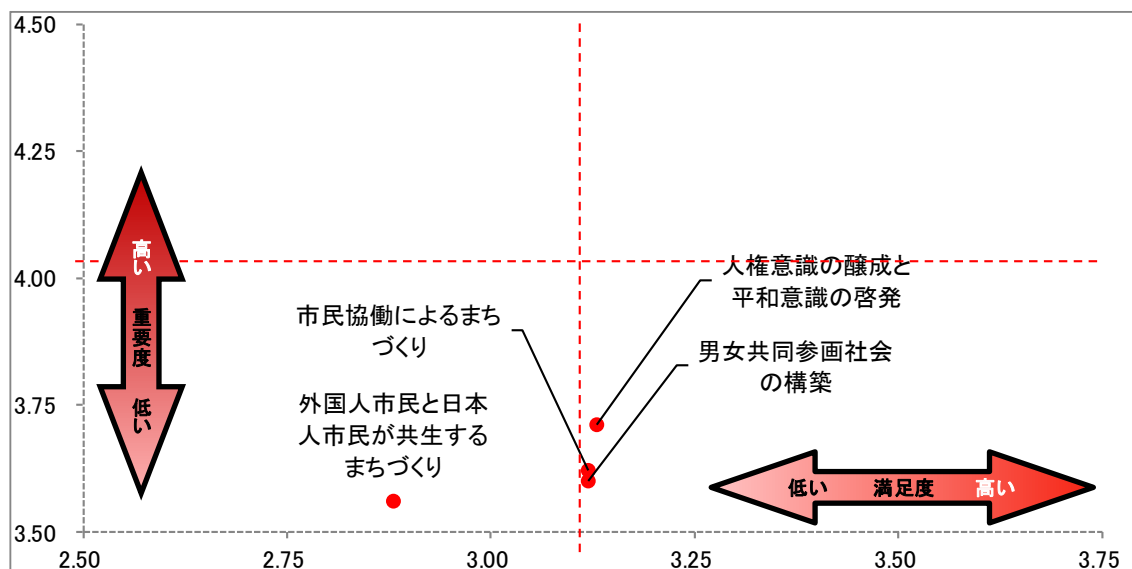
「全ての市民が安心して暮らせるまちづくり」



満足度・重要度共に高いのは、「消防・救急体制の強化」である。「歩道、ガードレールの整備や信号機設置など交通安全対策」は重要度は高いが、満足度が低い。

◇基本目標 5

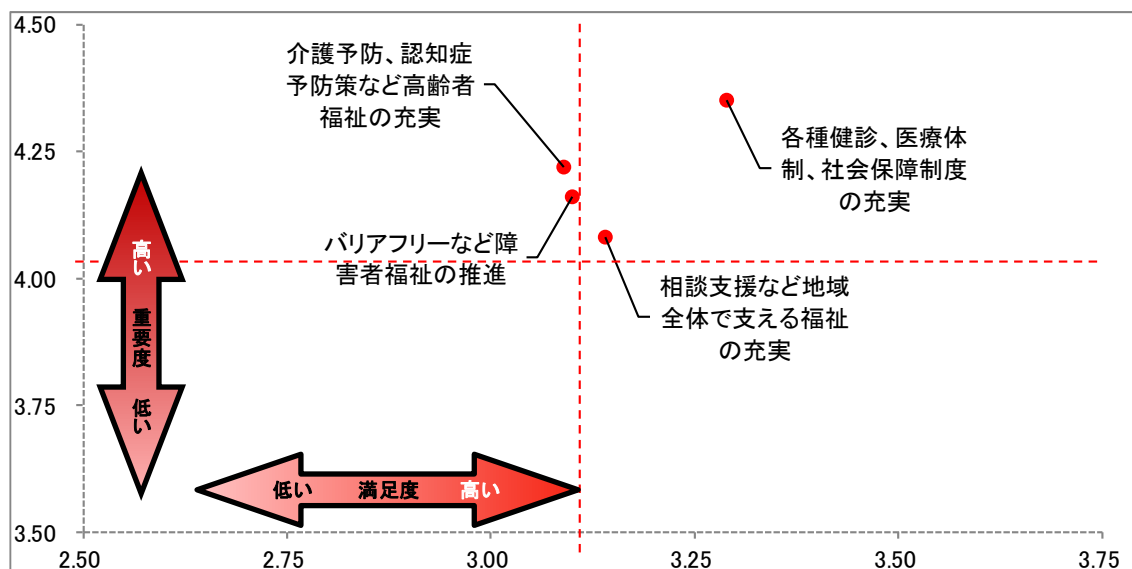
「多様性を認め合い、包容力を育むまちづくり」



「外国人市民と日本人市民が共生するまちづくり」の満足度が低い。

◇基本目標 6

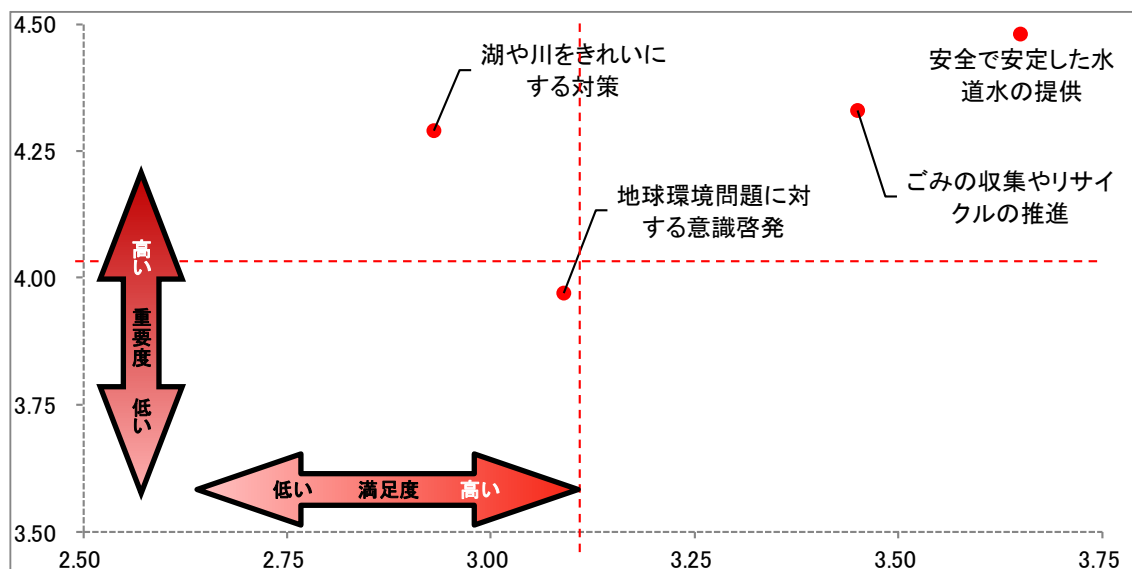
「ふれあいとあたたかさにあふれる福祉のまちづくり」



満足度・重要度共に高いのは、「各種健診、医療体制、社会保障制度の充実」である。

◇基本目標 7

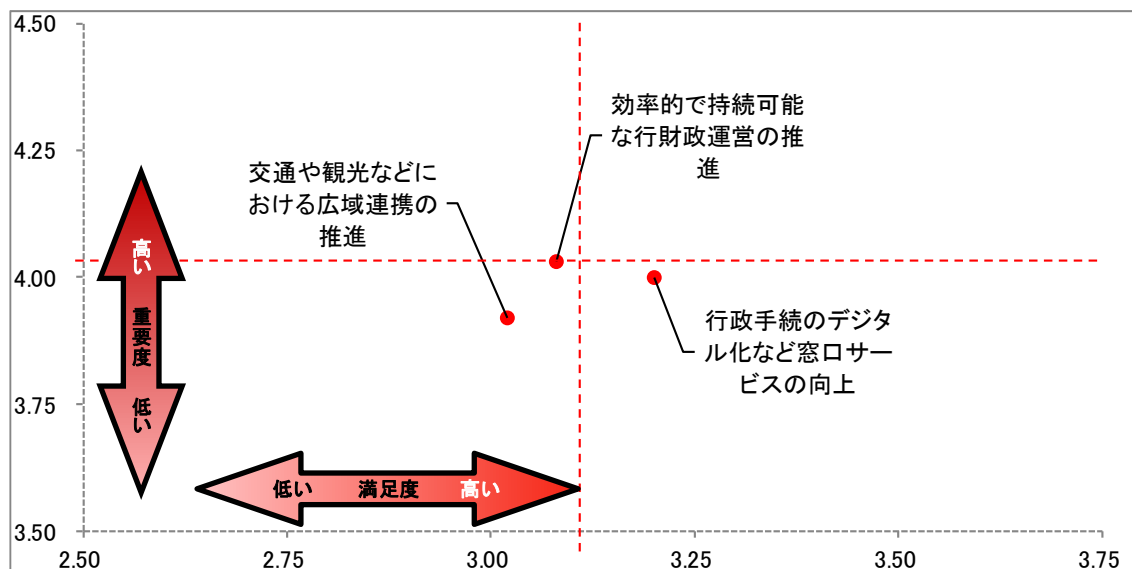
「未来につなげる環境にやさしいまちづくり」



満足度・重要度共に高いのは、「安全で安定した水道水の提供」、「ごみの収集やリサイクルの推進」である。

◇基本目標 8

「効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり」



満足度が高いのは、「行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上」である。

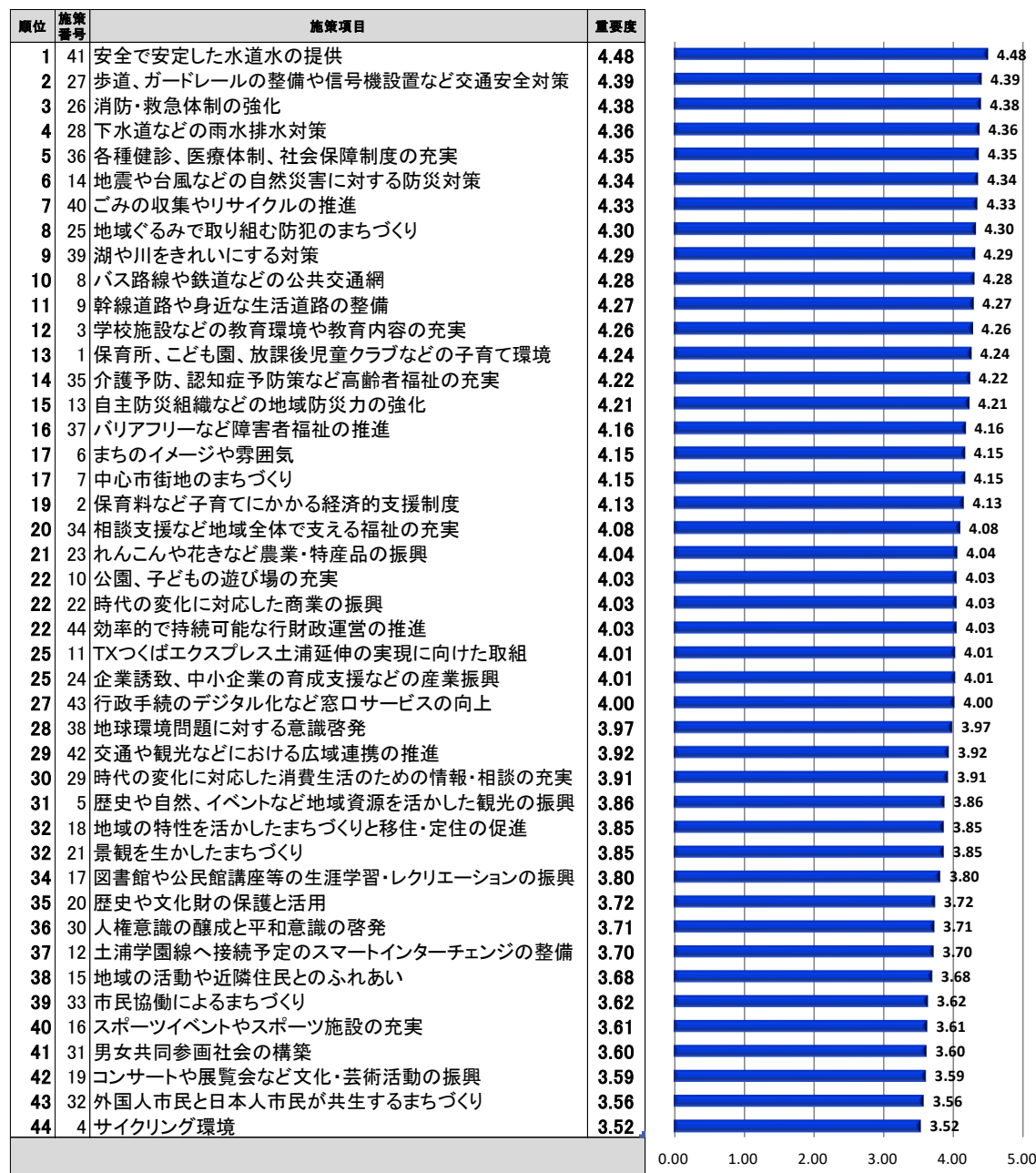
(2) 施策の満足度・重要度（全体）

①満足度（全体）



施策の満足度は「安全で安定した水道水の提供」が 3.65 ポイントで最も高く、次いで「れんこんや花きなどの農業・特産品の振興」が 3.51 ポイントである。

②重要度（全体）



施策の重要度は「安全で安定した水道水の提供」が 4.48 ポイントで最も高く、次いで「歩道、ガードレールの整備や信号機設置など交通安全対策」が 4.39 ポイントである。

(3) 施策の満足度・重要度【前回の調査との比較】

①満足度

※前回調査時と、施策項目名の表記が異なる項目があります。

分野	順位	施策番号	施策項目	令和7年	令和2年	差	
子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり	9	1	保育所、こども園、放課後児童クラブなどの子育て環境	3.27	3.21	0.06	○
	24	2	保育料など子育てにかかる経済的支援制度	3.11	3.22	-0.11	▼
	11	3	学校施設などの教育環境や教育内容の充実	3.24	3.34	-0.10	▽
未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり	6	4	サイクリング環境	3.34	3.06	0.28	◎
	16	5	歴史や自然、イベントなど地域資源を活かした観光の振興	3.12	2.97	0.15	◎
	35	6	まちのイメージや雰囲気	2.93	3.08	-0.15	▼
暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり	44	7	中心市街地のまちづくり	2.61	2.60	0.01	○
	43	8	バス路線や鉄道などの公共交通網	2.62	2.62	0.00	-
	31	9	幹線道路や身近な生活道路の整備	3.04	3.00	0.04	○
	41	10	公園、子どもの遊び場の充実	2.84	2.82	0.02	○
	7	11	TX(つくばエクスプレス)土浦延伸の実現に向けた取組	3.30			-
	10	12	土浦学園線付近のスマートインターチェンジの整備促進	3.26	3.17	0.09	○
安心な市民生活を支える災害に強いまちづくり	13	13	自主防災組織などの地域防災力の強化	3.19	3.20	-0.01	▽
	16	14	地震や台風などの自然災害に対する防災対策	3.13	3.17	-0.04	▽
心豊かに住み続けることのできるまちづくり	15	15	地域の活動や近隣住民とのふれあい	3.19	3.18	0.01	○
	27	16	スポーツイベントやスポーツ施設の充実	3.07	3.24	-0.17	▼
	5	17	図書館や公民館講座等の生涯学習・レクリエーションの振興	3.39	3.43	-0.04	▽
未来につなげる魅力あるまちづくり	32	18	地域の特性を活かしたまちづくりと移住・定住の促進	3.03	2.88	0.15	◎
	38	19	コンサートや展覧会など文化・芸術活動の振興	2.93	3.09	-0.16	▼
	13	20	歴史や文化財の保護と活用	3.20	3.04	0.16	◎
	34	21	景観を生かしたまちづくり	3.01	3.04	-0.03	▽
「しごと」を核とした活力のあるまちづくり	42	22	時代の変化に対応した商業の振興	2.73	2.49	0.24	◎
	2	23	れんこんや花きなど農業・特産品の振興	3.51	3.17	0.34	◎
	35	24	企業誘致、中小企業の育成支援などの産業振興	2.94	3.00	-0.06	▽
全ての市民が安心して暮らせるまちづくり	16	25	地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり	3.12	3.21	-0.09	▽
	3	26	消防・救急体制の強化	3.46	3.62	-0.16	▼
	40	27	歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策	2.88	3.03	-0.15	▼
	16	28	下水道などの雨水排水対策	3.15	3.23	-0.08	▽
	30	29	時代の変化に対応した消費生活のための情報・相談の充実	3.04	3.13	-0.09	▽
多様性を認め合い、包容力を育むまちづくり	16	30	人権意識の醸成と平和意識の啓発	3.13	3.05	0.08	○
	22	31	男女共同参画社会の構築	3.12	3.06	0.06	○
	39	32	外国人市民と日本人市民が共生するまちづくり	2.88	3.02	-0.14	▼
	22	33	市民協働によるまちづくり	3.12	3.07	0.05	○
ふれあいとあたたかさにあふれる福祉のまちづくり	16	34	相談支援など地域全体で支える福祉の充実	3.14	3.15	-0.01	▽
	26	35	介護予防、認知症予防策など高齢者福祉の充実	3.09	3.32	-0.23	▼
	8	36	各種健診、医療体制、社会保障制度の充実	3.29	3.32	-0.03	▽
	24	37	バリアフリーなど障害者福祉の推進	3.10	2.89	0.21	◎
未来につなげる環境にやさしいまちづくり	27	38	地球環境問題に対する意識啓発	3.09	2.97	0.12	◎
	35	39	湖や川をきれいにする対策	2.93	2.97	-0.04	▽
	4	40	ごみの収集やリサイクルの推進	3.45	3.40	0.05	○
	1	41	安全な水道水の提供	3.65	3.46	0.19	◎
効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり	33	42	交通や観光などにおける広域連携の推進	3.02	3.06	-0.04	▽
	12	43	行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上	3.20	3.09	0.11	◎
	27	44	効率的で持続可能な行財政運営の推進	3.08	3.23	-0.15	▼

◎…0.1ポイント以上のプラス(10施策) ○…0.1未満のプラス(10施策) ▼…0.1以上のマイナス(9施策)
▽…0.1未満のマイナス(13施策) —…横ばい(2施策)

満足度においては、前回の調査と比較すると、「れんこんや花きなど農業・特産品の振興」が0.34ポイント、「サイクリング環境」が0.28ポイント高くなった。

②重要度

※前回調査時と、施策項目名の表記が異なる項目があります。

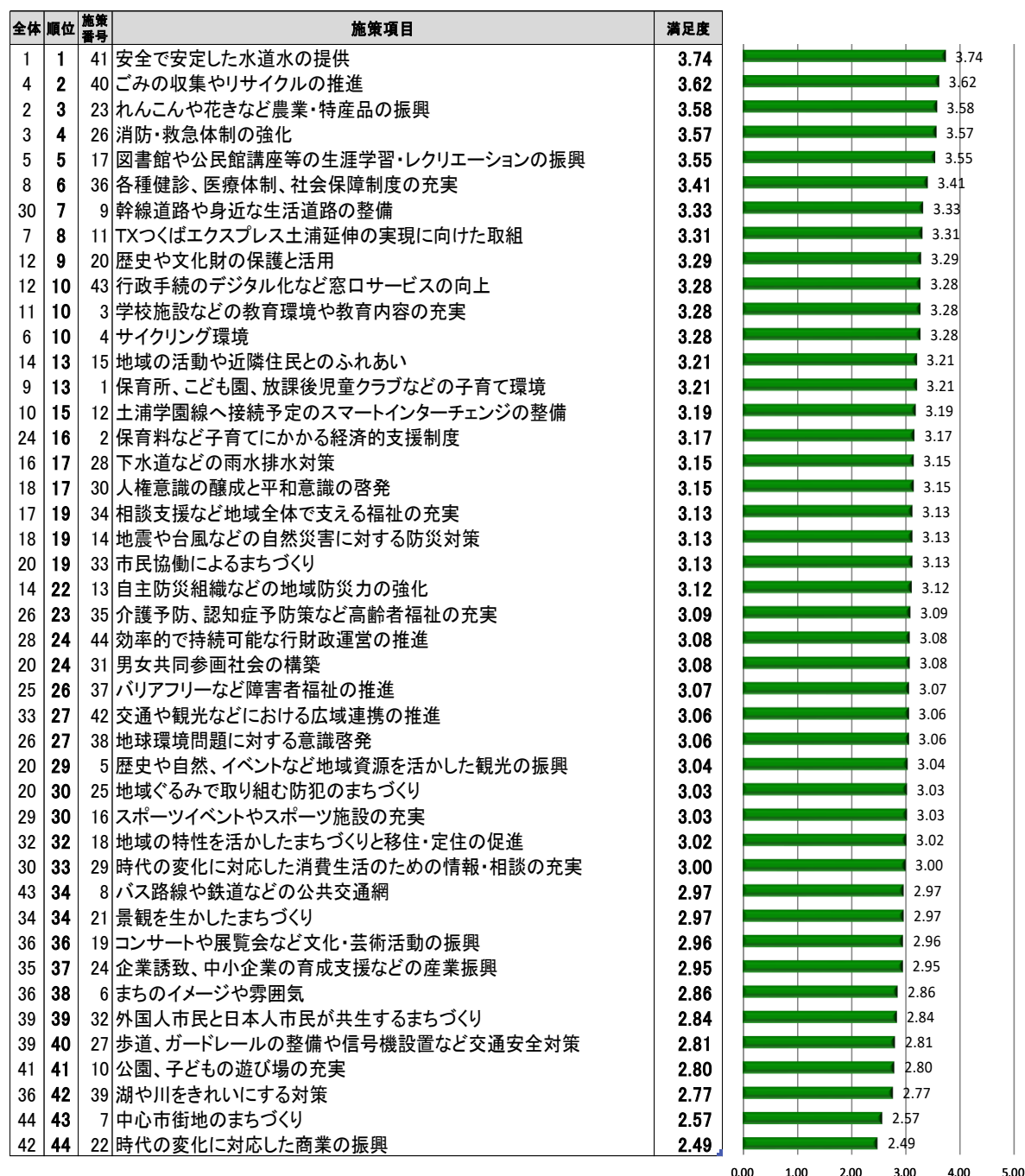
分野	順位	施策番号	施策項目	令和7年	令和2年	差	
子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり	13	1	保育所、こども園、放課後児童クラブなどの子育て環境	4.24	4.22	0.02	○
	19	2	保育料など子育てにかかる経済的支援制度	4.13	4.19	-0.06	▽
	12	3	学校施設などの教育環境や教育内容の充実	4.26	4.25	0.01	○
未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり	44	4	サイクリング環境	3.52	3.91	-0.39	▼
	31	5	歴史や自然、イベントなど地域資源を活かした観光の振興	3.86	3.79	0.07	○
	17	6	まちのイメージや雰囲気	4.15	3.77	0.38	◎
暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり	17	7	中心市街地のまちづくり	4.15	4.23	-0.08	▽
	10	8	バス路線や鉄道などの公共交通網	4.28	4.28	0.00	-
	11	9	幹線道路や身近な生活道路の整備	4.27	4.16	0.11	◎
	22	10	公園、子どもの遊び場の充実	4.03	4.13	-0.10	▽
	25	11	TX(つくばエクスプレス)土浦延伸の実現に向けた取組	4.01			-
	37	12	土浦学園線付近のスマートインターチェンジの整備促進	3.70	3.83	-0.13	▼
安心な市民生活を支える災害に強いまちづくり	15	13	自主防災組織などの地域防災力の強化	4.21	4.48	-0.27	▼
	6	14	地震や台風などの自然災害に対する防災対策	4.34	4.41	-0.07	▽
心豊かに住み続けることのできるまちづくり	38	15	地域の活動や近隣住民とのふれあい	3.68	4.08	-0.40	▼
	40	16	スポーツイベントやスポーツ施設の充実	3.61	3.69	-0.08	▽
	34	17	図書館や公民館講座等の生涯学習・レクリエーションの振興	3.80	3.80	0.00	-
未来につなげる魅力あるまちづくり	32	18	地域の特性を活かしたまちづくりと移住・定住の促進	3.85	3.98	-0.13	▼
	42	19	コンサートや展覧会など文化・芸術活動の振興	3.59	3.68	-0.09	▽
	35	20	歴史や文化財の保護と活用	3.72	3.94	-0.22	▼
	32	21	景観を生かしたまちづくり	3.85	3.94	-0.09	▽
「しごと」を核とした活力のあるまちづくり	22	22	時代の変化に対応した商業の振興	4.03	4.07	-0.04	▽
	21	23	れんこんや花きなど農業・特産品の振興	4.04	3.83	0.21	◎
	25	24	企業誘致、中小企業の育成支援などの産業振興	4.01	3.88	0.13	◎
全ての市民が安心して暮らせるまちづくり	8	25	地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり	4.30	4.32	-0.02	▽
	3	26	消防・救急体制の強化	4.38	4.42	-0.04	▽
	2	27	歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策	4.39	4.44	-0.05	▽
	4	28	下水道などの雨水排水対策	4.36	4.26	0.10	◎
	30	29	時代の変化に対応した消費生活のための情報・相談の充実	3.91	4.01	-0.10	▽
多様性を認め合い、包容力を育むまちづくり	36	30	人権意識の醸成と平和意識の啓発	3.71	3.73	-0.02	▽
	41	31	男女共同参画社会の構築	3.60	3.78	-0.18	▼
	43	32	外国人市民と日本人市民が共生するまちづくり	3.56	3.71	-0.15	▼
	39	33	市民協働によるまちづくり	3.62	3.74	-0.12	▼
ふれあいとあたたかさにあふれる福祉のまちづくり	20	34	相談支援など地域全体で支える福祉の充実	4.08	4.29	-0.21	▼
	14	35	介護予防、認知症予防策など高齢者福祉の充実	4.22	4.39	-0.17	▼
	5	36	各種健診、医療体制、社会保障制度の充実	4.35	4.39	-0.04	▽
	16	37	バリアフリーなど障害者福祉の推進	4.16	4.24	-0.08	▽
未来につなげる環境にやさしいまちづくり	28	38	地球環境問題に対する意識啓発	3.97	4.40	-0.43	▼
	9	39	湖や川をきれいにする対策	4.29	4.40	-0.11	▼
	7	40	ごみの収集やリサイクルの推進	4.33	4.38	-0.05	▽
	1	41	安全な水道水の提供	4.48	4.37	0.11	◎
効率的な行政運営による持続可能なまちづくり	29	42	交通や観光などにおける広域連携の推進	3.92	3.91	0.01	○
	27	43	行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上	4.00	3.91	0.09	○
	22	44	効率的で持続可能な行政運営の推進	4.03	4.16	-0.13	▼

◎…0.1ポイント以上のプラス(6施策) ○…0.1未満のプラス(5施策) ▼…0.1以上のマイナス(14施策)
 ▽…0.1未満のマイナス(16施策) -…横ばい(3施策)

重要度については、前回の調査と比較すると、「まちのイメージや雰囲気」が0.38ポイント、「れんこんや花きなど農業・特産品の振興」が0.21ポイント高くなった。

(4) 施策の満足度・重要度（地区別）

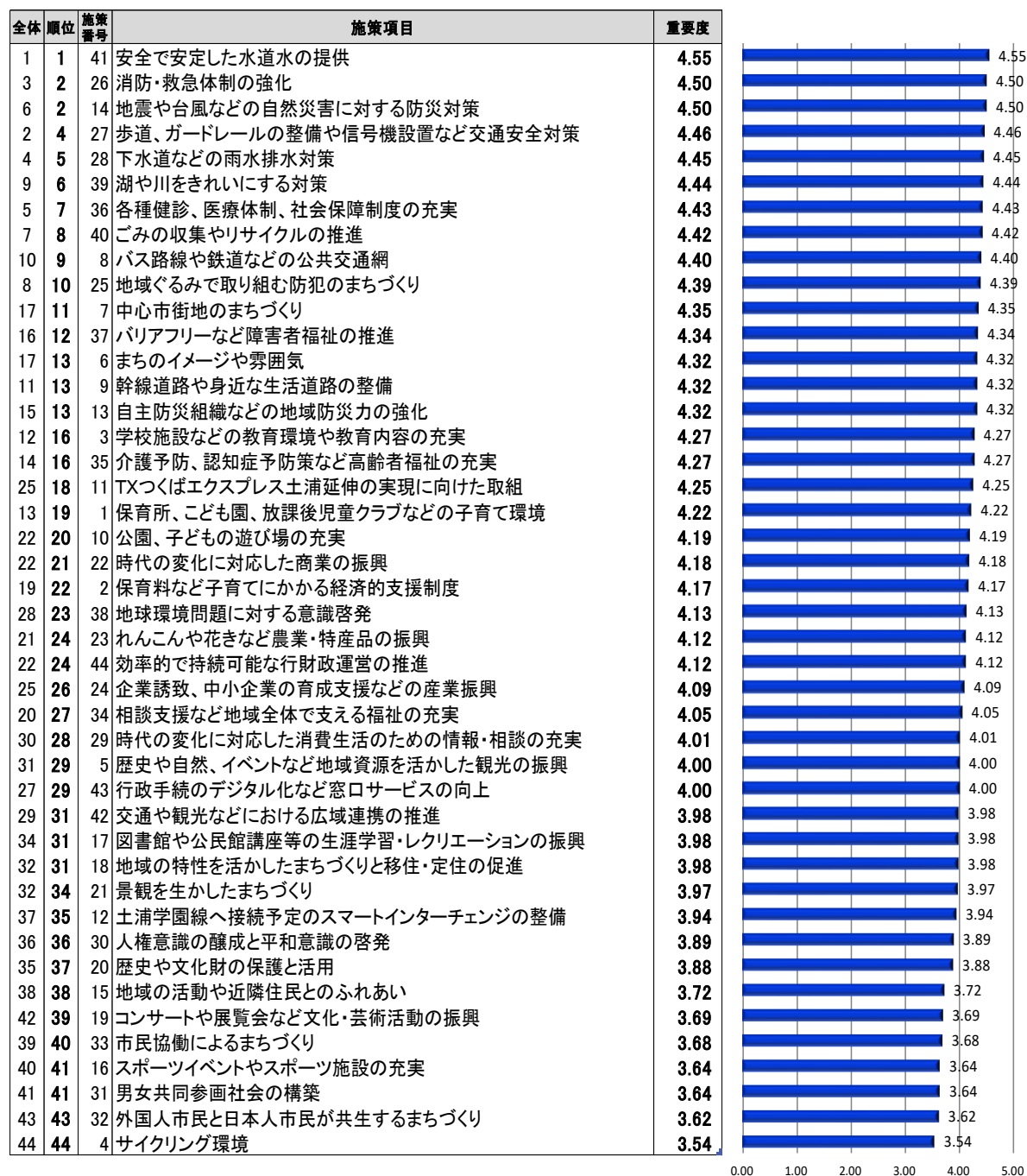
【一中地区・満足度】



一中地区の満足度では、「幹線道路や身近な生活道路の整備」（全体 30 位）の順位が全体と比べて高い。

一方、「地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり」（全体 20 位）の順位が全体と比べて低い。

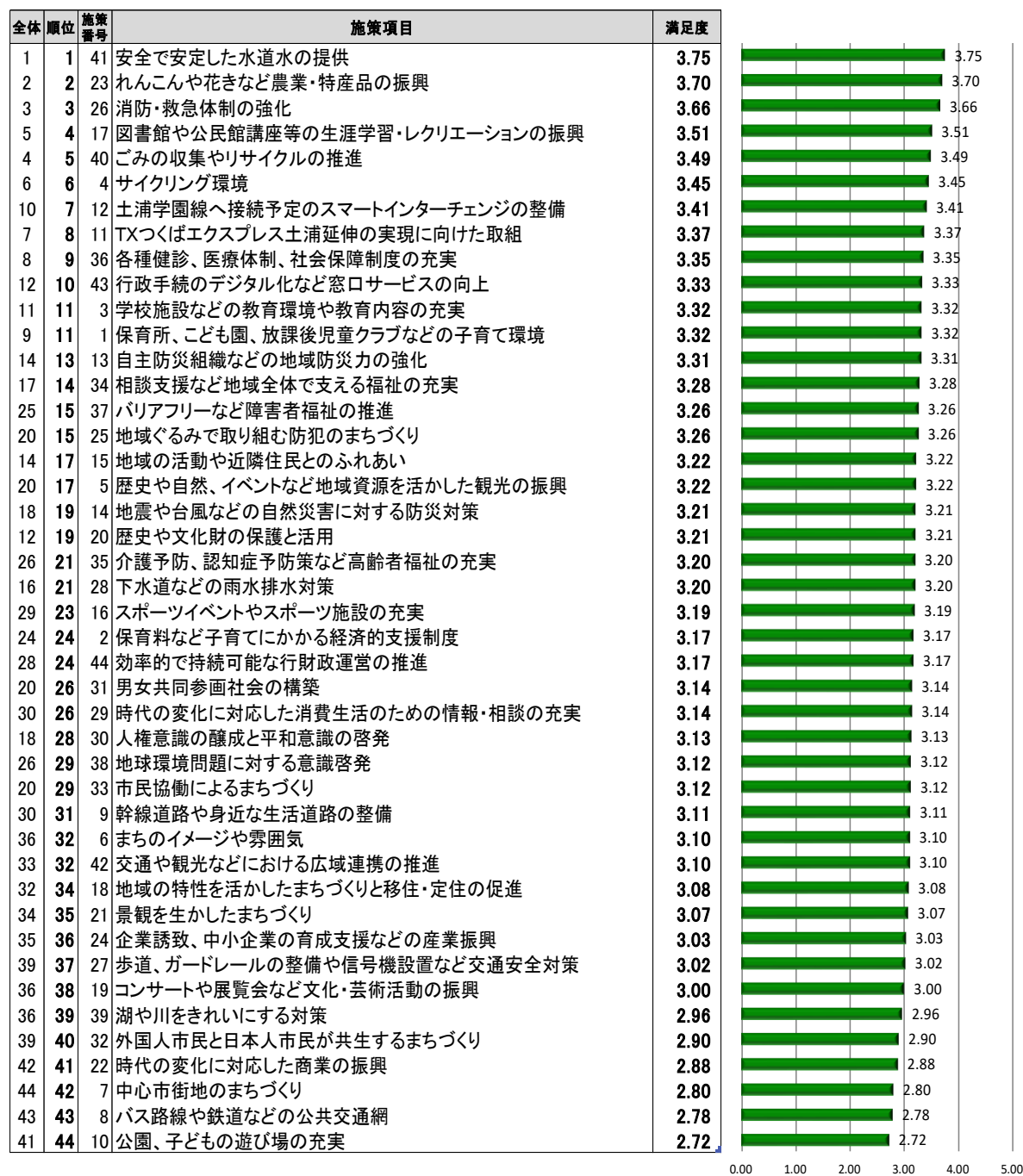
【一中地区・重要度】



一中地区の重要度では、「TXつくばエクスプレス土浦延伸の実現に向けた取組」（全体 25 位）、「中心市街地のまちづくり」（全体 17 位）の順位が全体と比べて高い。

一方、「相談支援など地域全体で支える福祉の充実」（全体 20 位）の順位が全体と比べて低い。

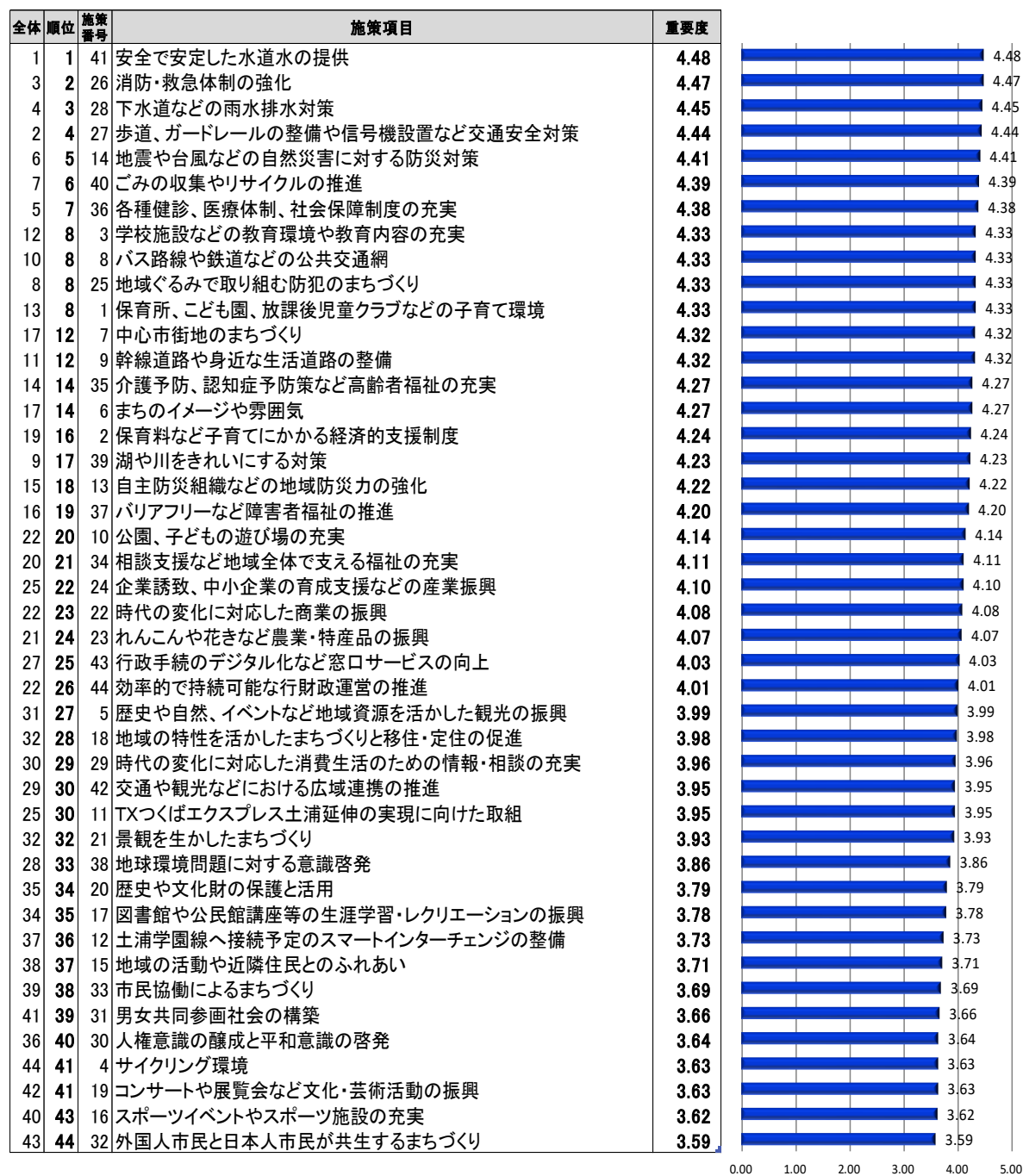
【二中地区・満足度】



二中地区の満足度では、「バリアフリーなど障害者福祉の推進」（全体 25 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「人権意識の醸成と平和意識の啓発」（全体 18 位）の順位が全体に比べて低い。

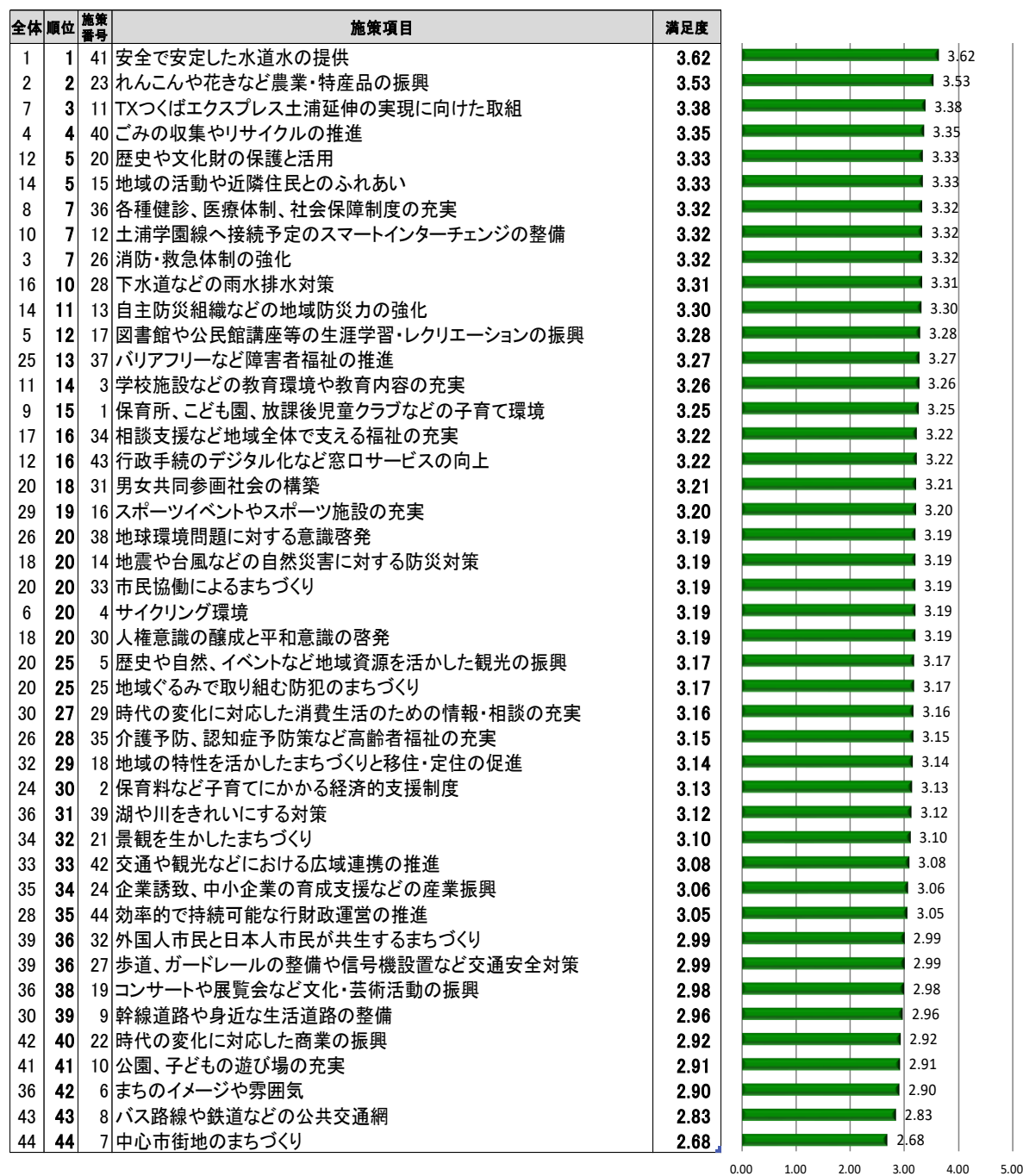
【二中地区・重要度】



二中地区の重要度では、「保育所、こども園、放課後児童クラブなどの子育て環境」（全体 13 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「湖や川をきれいにする対策」（全体 9 位）の順位が全体に比べて低い。

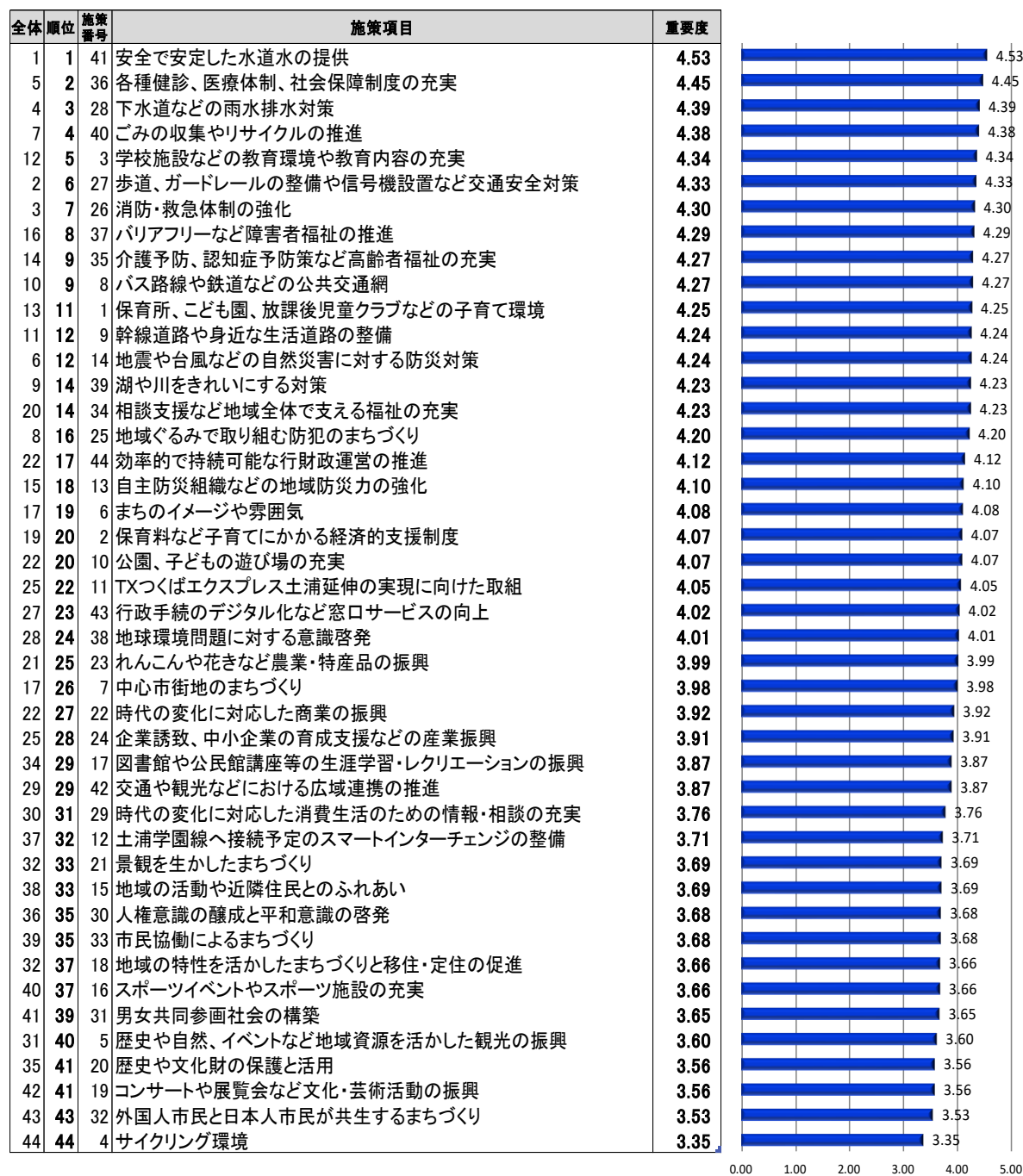
【三中地区・満足度】



三中地区の満足度では、「バリアフリーなど障害者福祉の推進」（全体 25 位）、「スポーツイベントやスポーツ施設の充実」（全体 29 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「サイクリング環境」（全体 6 位）の順位が全体に比べて低い。

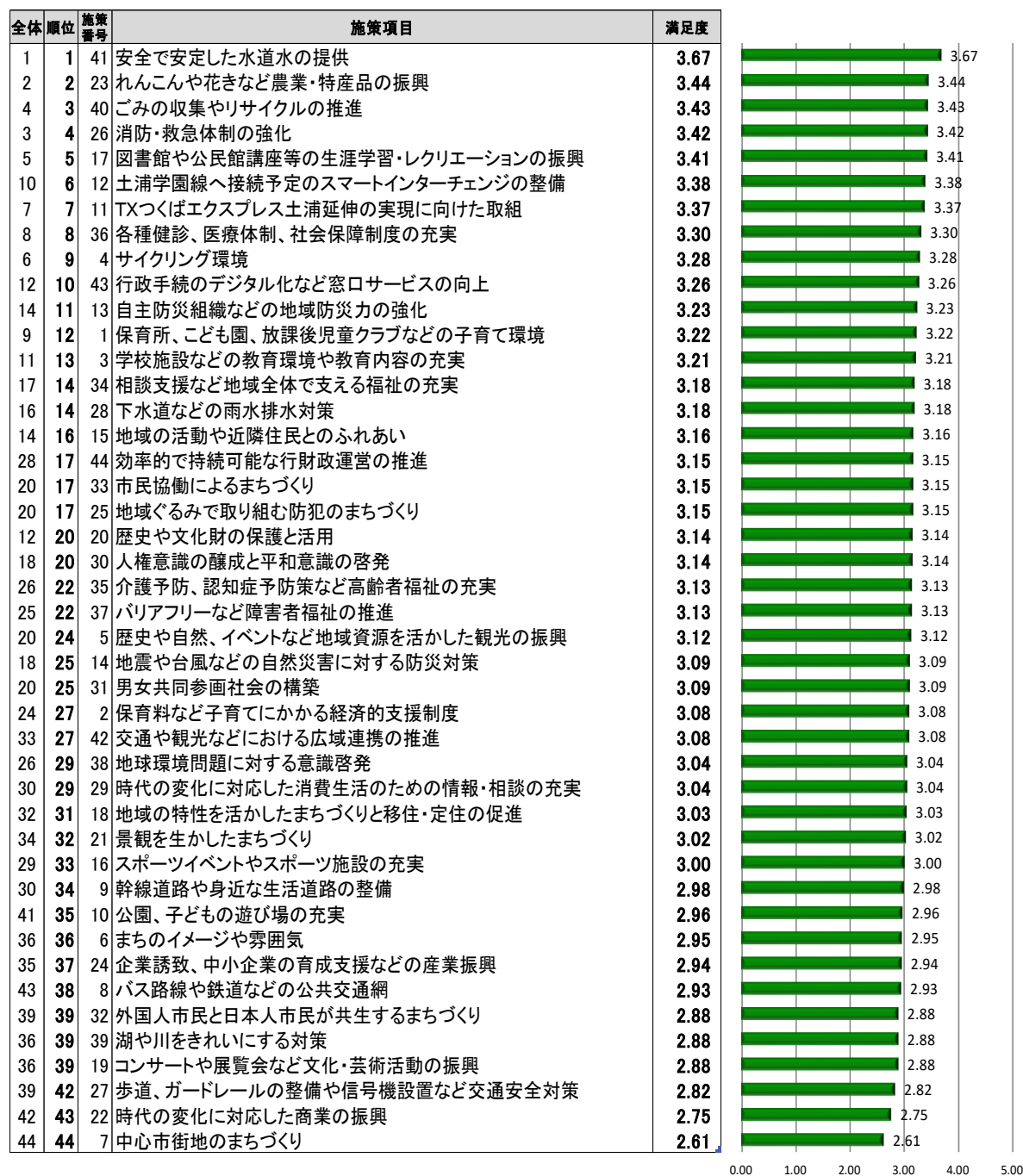
【三中地区・重要度】



三中地区の重要度では、「バリアフリーなど障害者福祉の推進」（全体 16 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「中心市街地のまちづくり」（全体 17 位）、「歴史や自然、イベントなど地域資源を活かした観光の振興」（全体 31 位）の順位が全体に比べて低い。

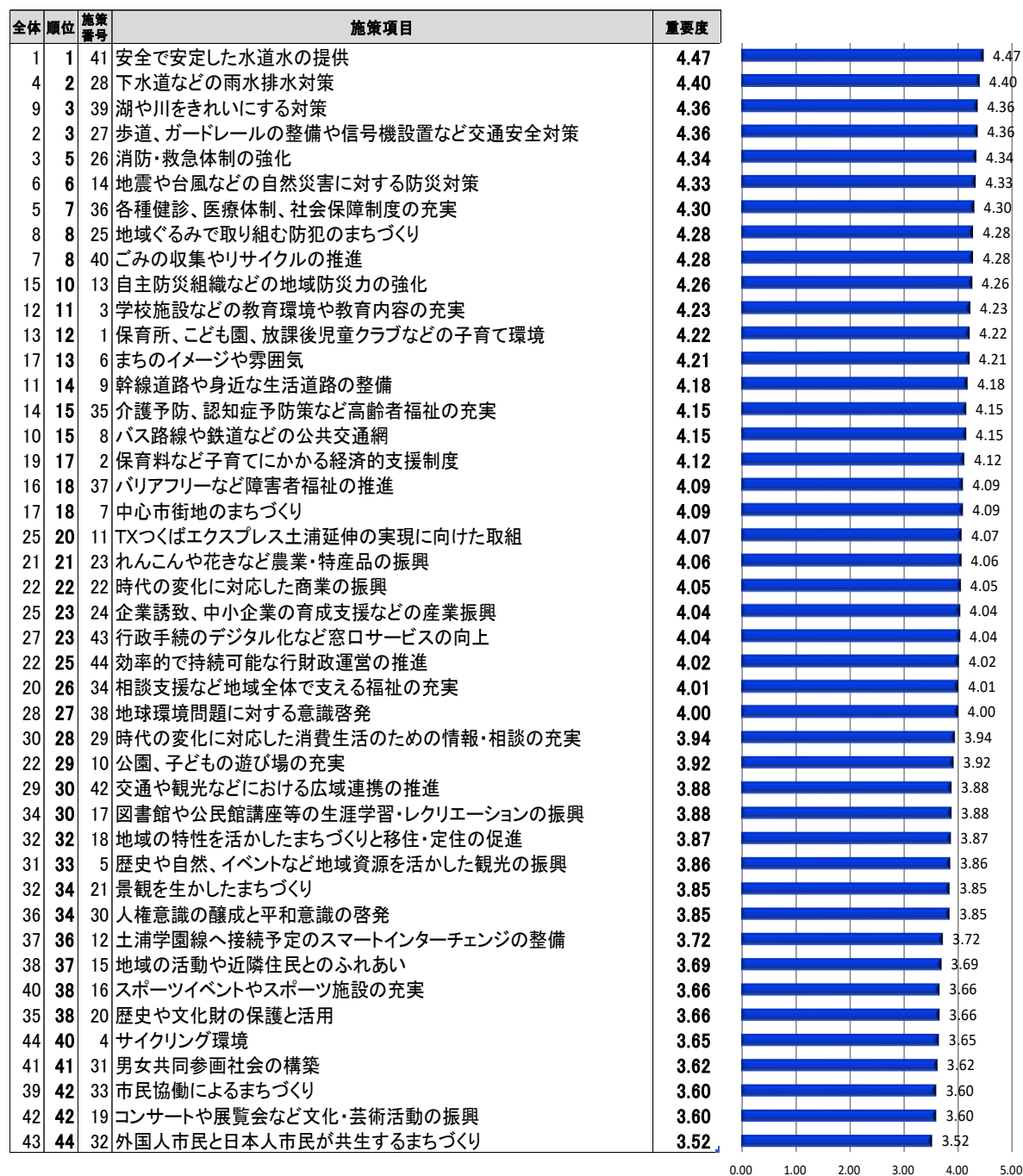
【四中地区・満足度】



四中地区の満足度では、「効率的で持続可能な行財政運営の推進」（全体 28 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「歴史や文化財の保護と活用」（全体 12 位）の順位が全体に比べて低い。

【四中地区・重要度】



四中地区の重要度では、「湖や川をきれいにする対策」（全体 9 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「公園、子どもの遊び場の充実」（全体 22 位）の順位が全体に比べて低い。

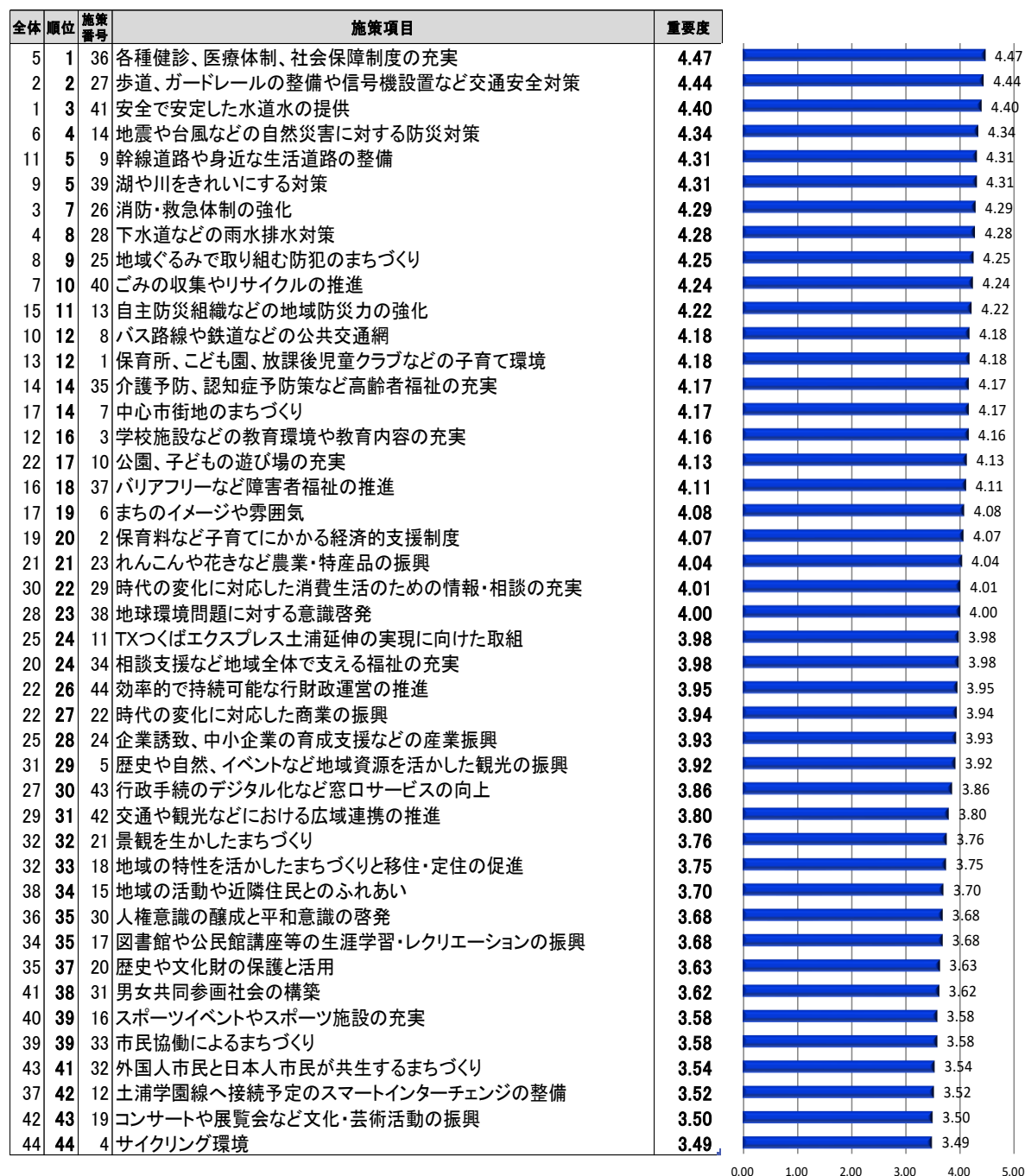
【五中地区・満足度】



五中地区の満足度では、「景観を生かしたまちづくり」（全体 34 位）、「まちのイメージや雰囲気」（全体 36 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「下水道などの雨水排水対策」（全体 16 位）の順位が全体に比べて低い。

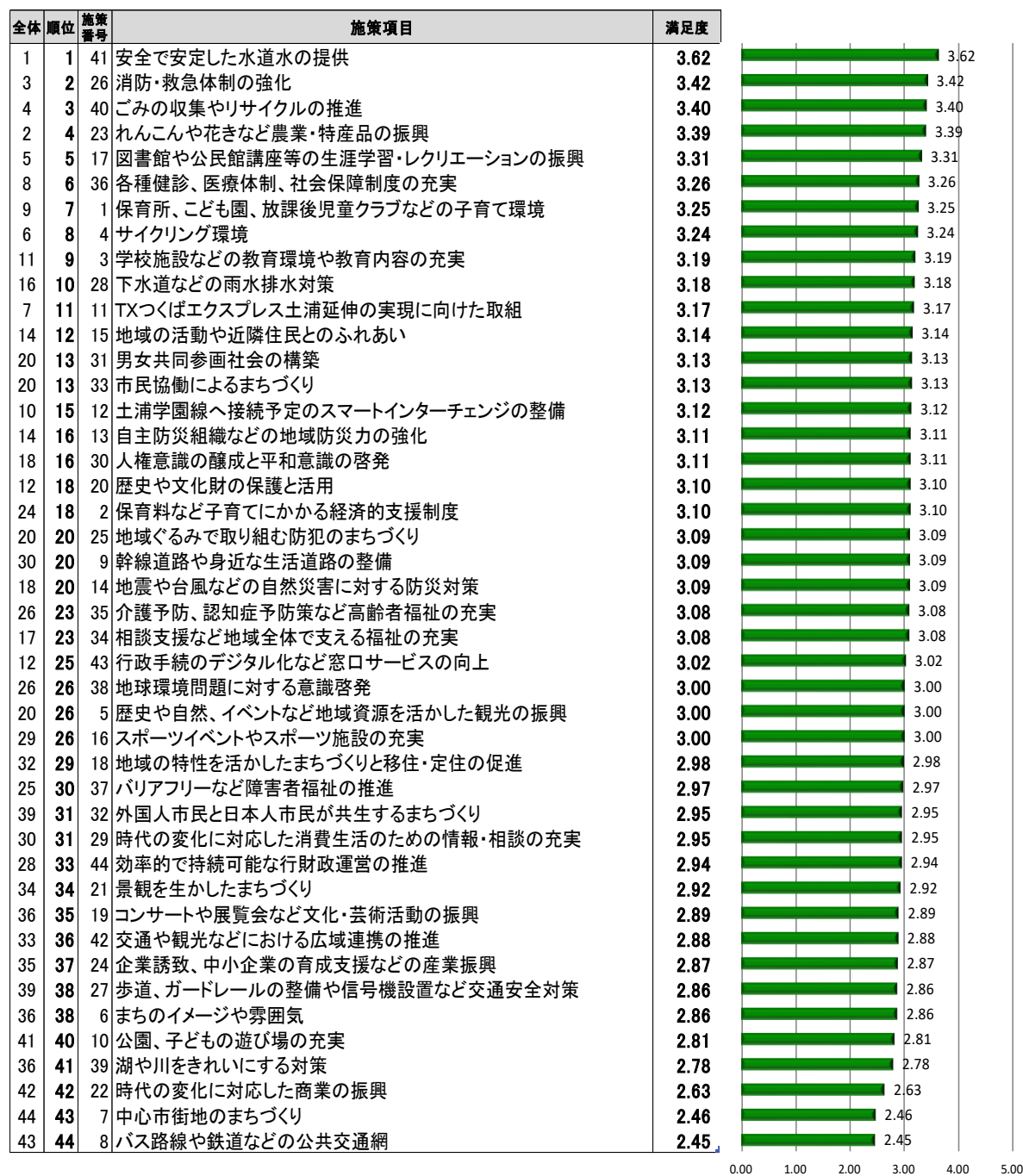
【五中地区・重要度】



五中地区の重要度では、「時代の変化に対応した消費生活のための情報・相談の充実」（全体 30 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「時代の変化に対応した商業の振興」（全体 22 位）、「土浦学園線へ接続予定のスマートインターチェンジの整備」（全体 37 位）の順位が全体に比べて低い。

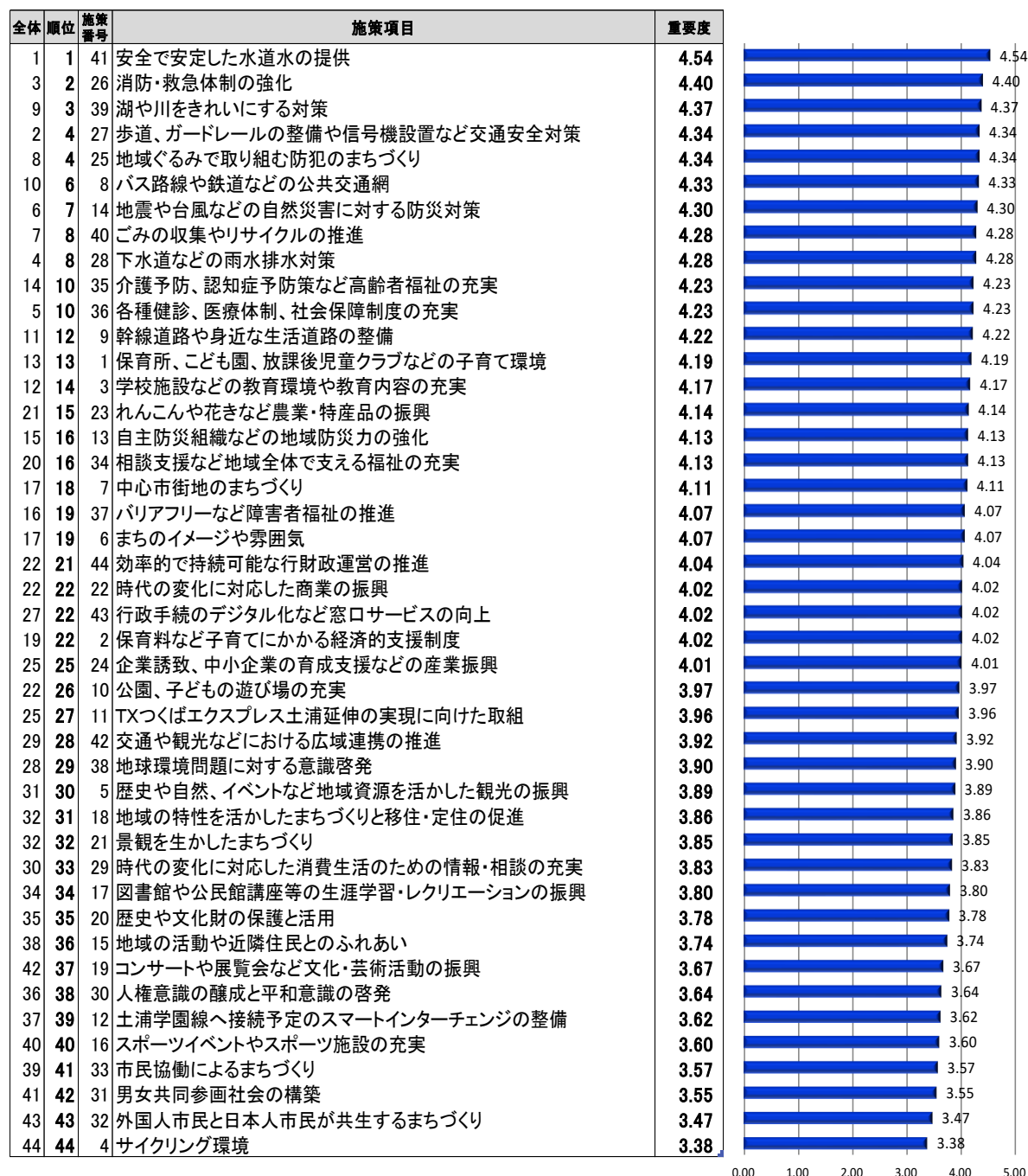
【六中地区・満足度】



六中地区の満足度では、「幹線道路や身近な生活道路の整備」（全体 30 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上」（全体 12 位）の順位が全体に比べて低い。

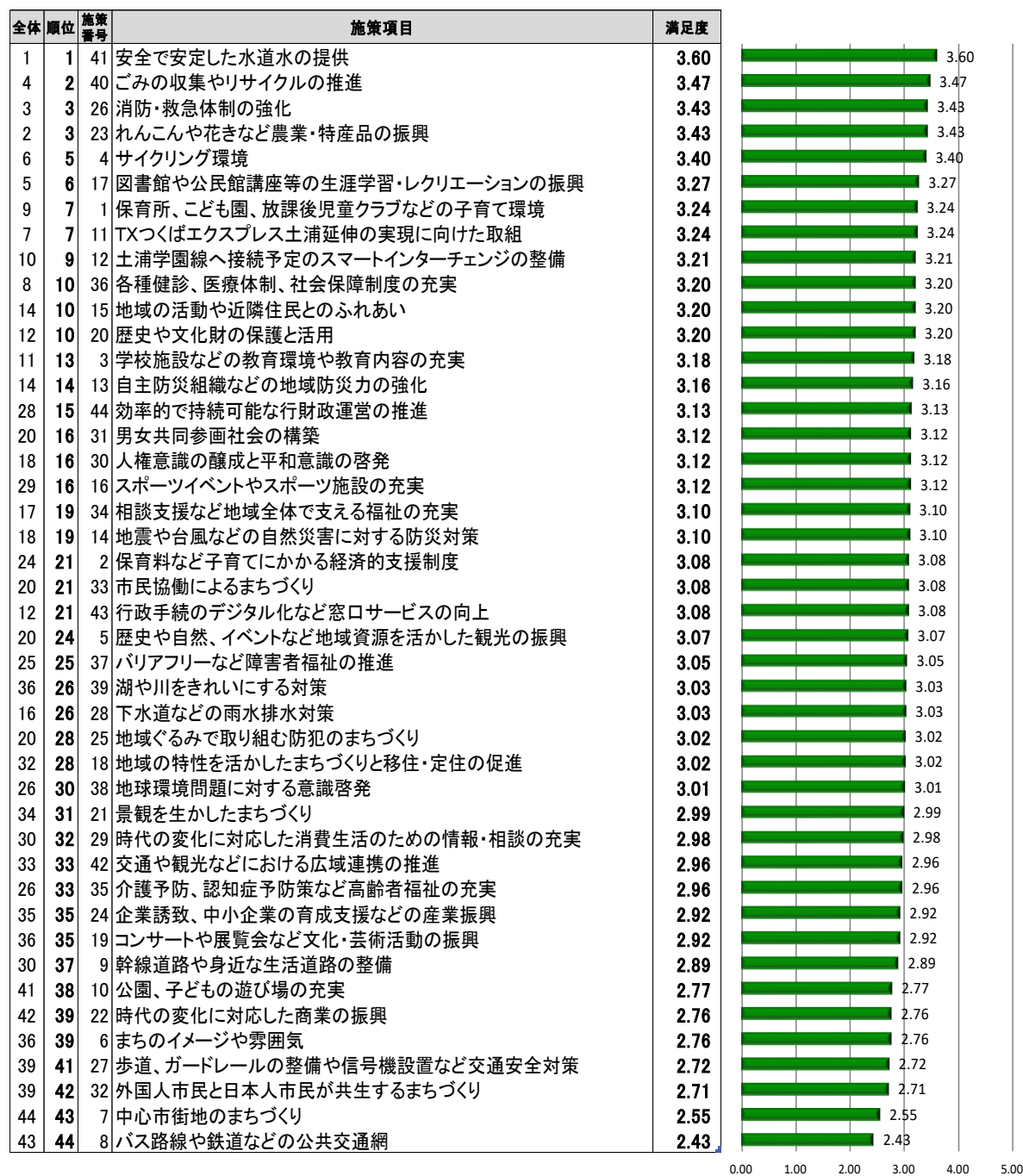
【六中地区・重要度】



六中地区の重要度では、「湖や川をきれいにする対策」（全体9位）、「れんこんや花きなど農業・特産品の振興」（全体21位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「各種健診、医療体制、社会保障制度の充実」（全体5位）の順位が全体に比べて低い。

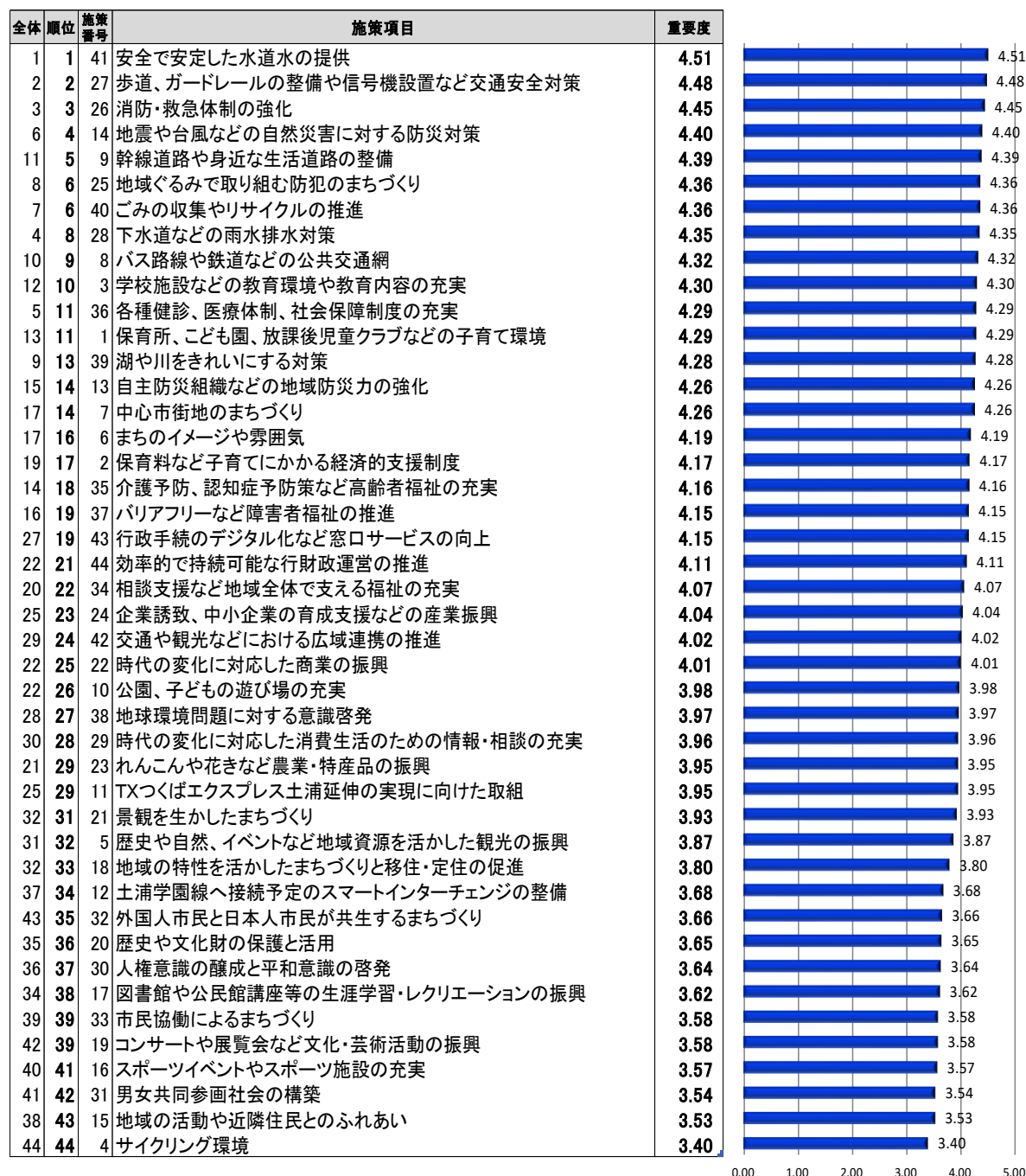
【都和中地区・満足度】



都和中地区の満足度では、「効率的で持続可能な行財政運営の推進」（全体 28 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「下水道などの雨水排水対策」（全体 16 位）の順位が全体に比べて低い。

【都和中地区・重要度】



都和中地区の重要度では、「行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上」（全体 27 位）、「外国人市民と日本人市民が共生するまちづくり」（全体 43 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「れんこんや花きなど農業・特産品の振興」（全体 21 位）の順位が全体に比べて低い。

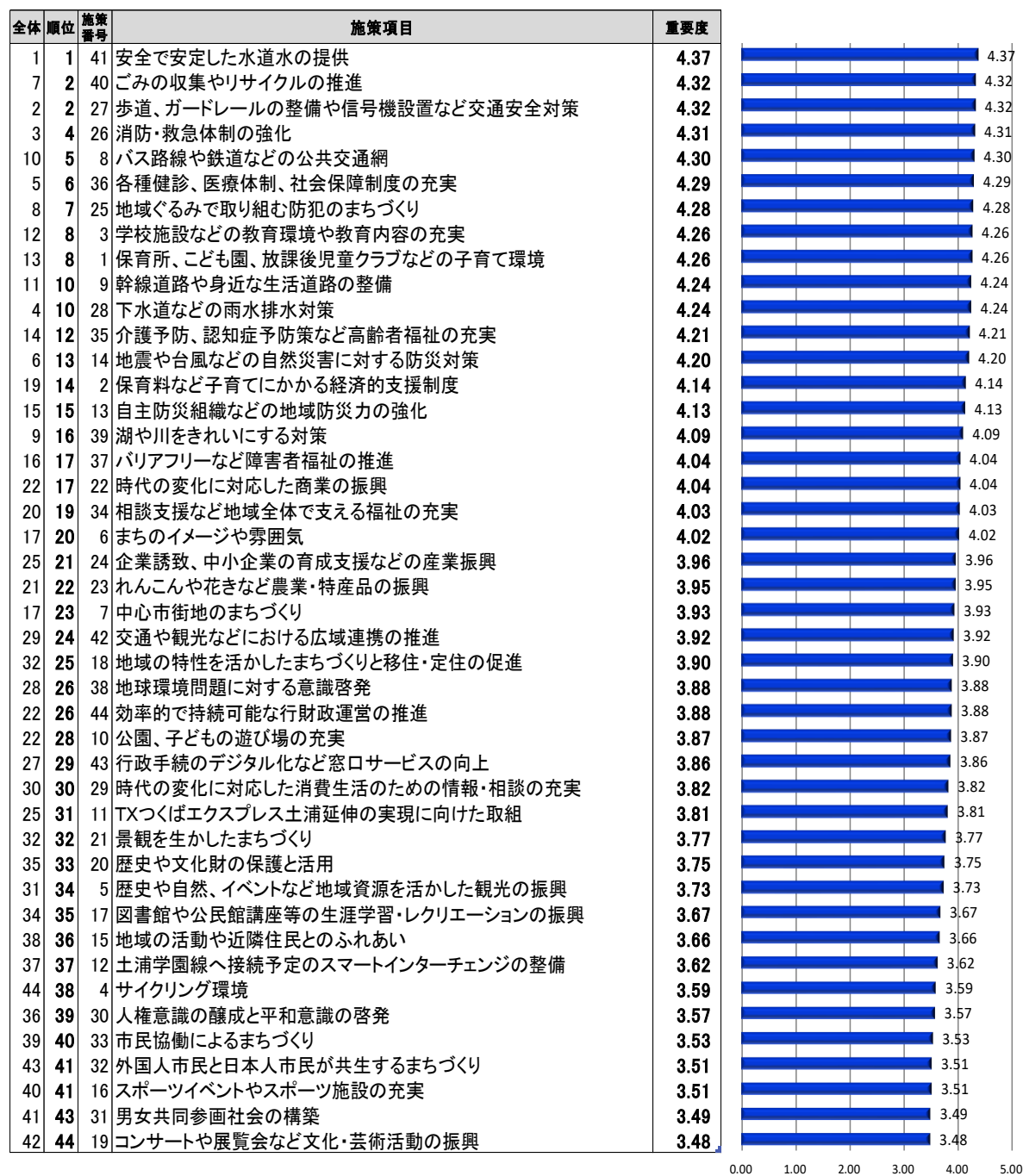
【新治地区・満足度】



新治地区の満足度では、「地球環境問題に対する意識啓発」（全体 26 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「市民協働によるまちづくり」（全体 20 位）の順位が全体に比べて低い。

【新治地区・重要度】

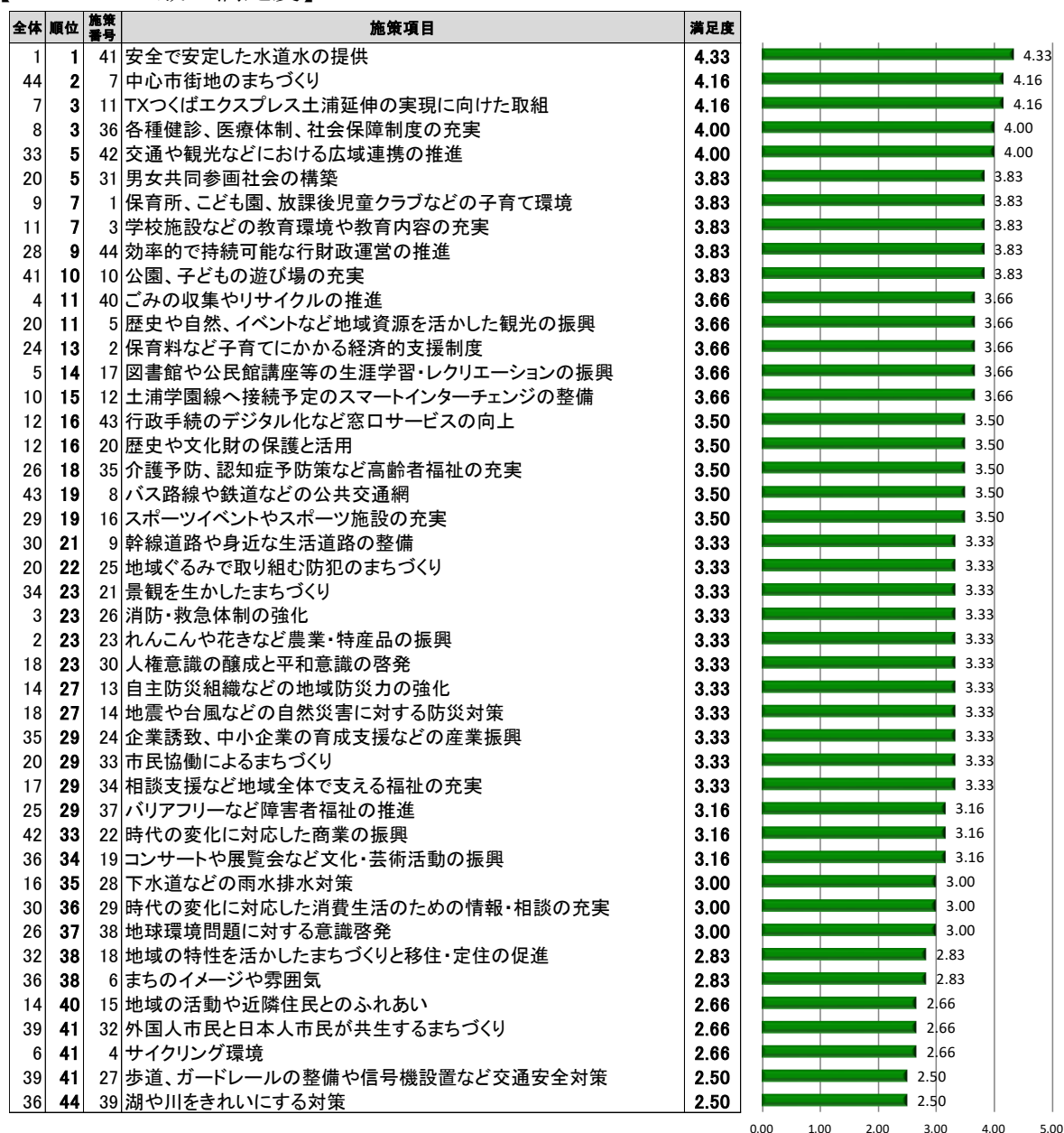


新治地区の重要度では、「地域の特性を活かしたまちづくりと移住・定住の促進」（全体 32 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「地震や台風などの自然災害に対する防災対策」（全体 6 位）、「湖や川をきれいにする対策」（全体 9 位）の順位が全体に比べて低い。

(5) 施策の満足度・重要度（年齢別）

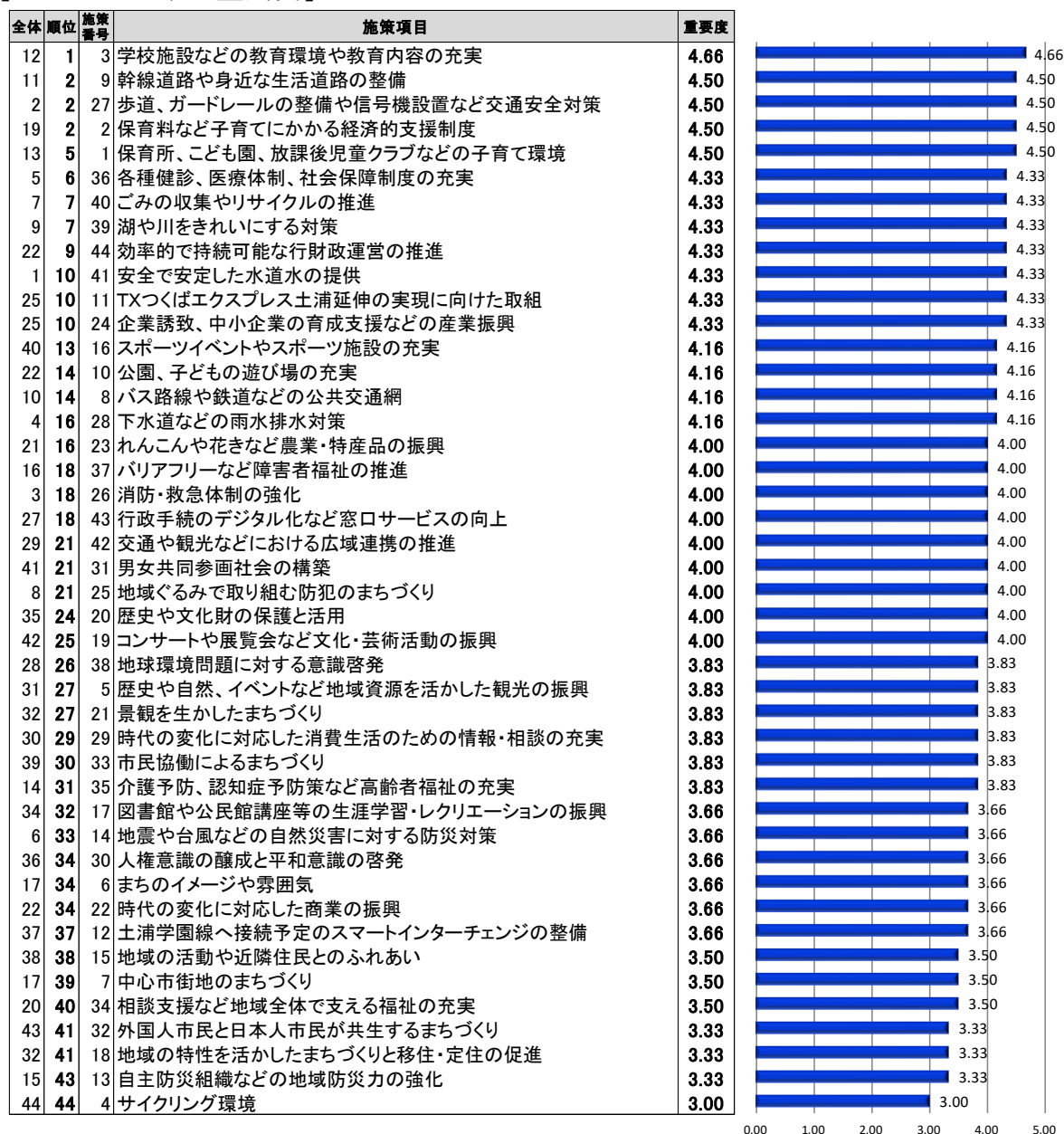
【18～19歳・満足度】



18～19歳の満足度では、「中心市街地のまちづくり」（全体44位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「サイクリング環境」（全体6位）の順位が全体に比べて低い。

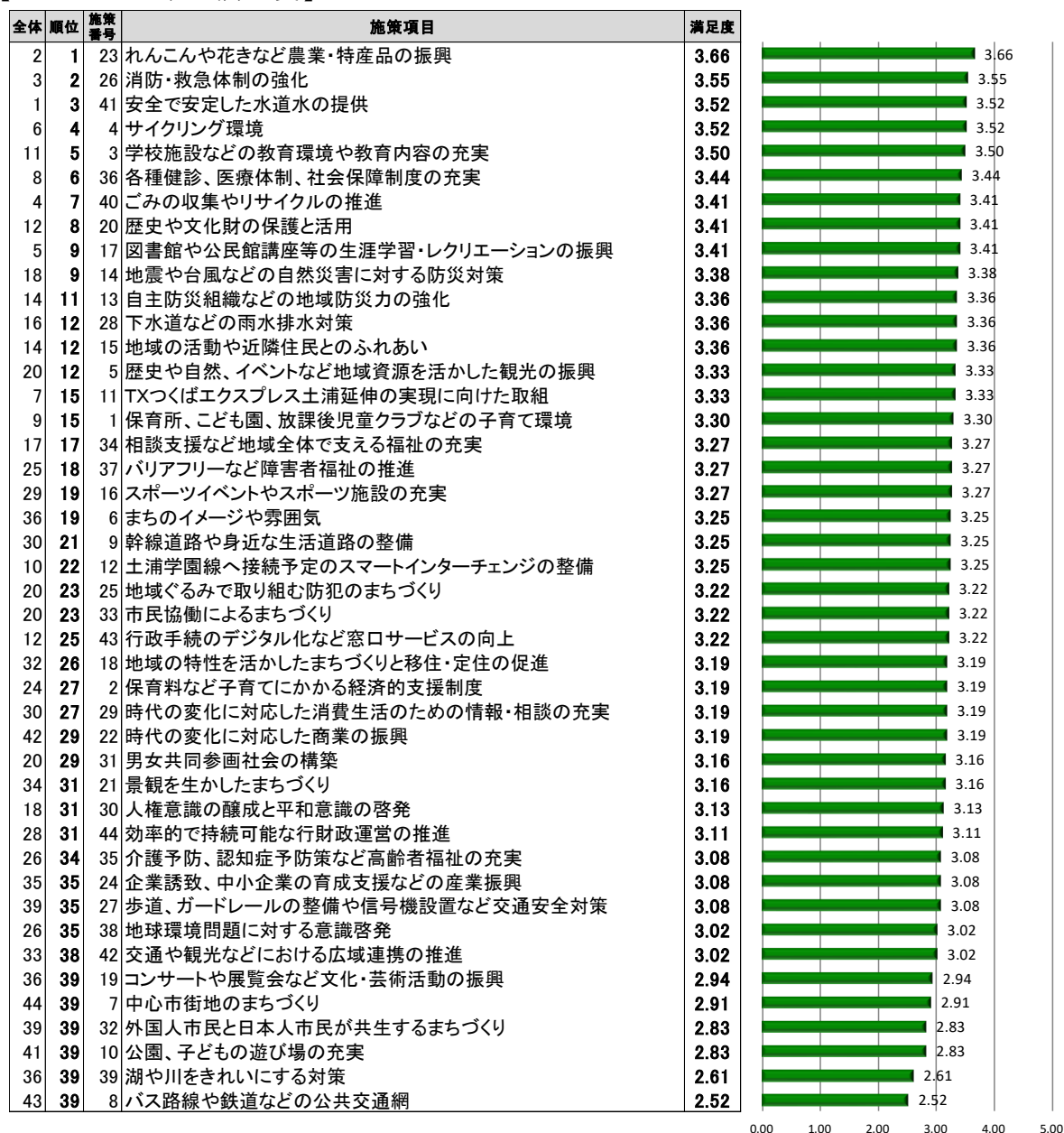
【18～19歳・重要度】



18～19歳の重要度では、「スポーツイベントやスポーツ施設の充実」（全体40位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「自主防災組織などの地域防災力の強化」（全体15位）の順位が全体に比べて低い。

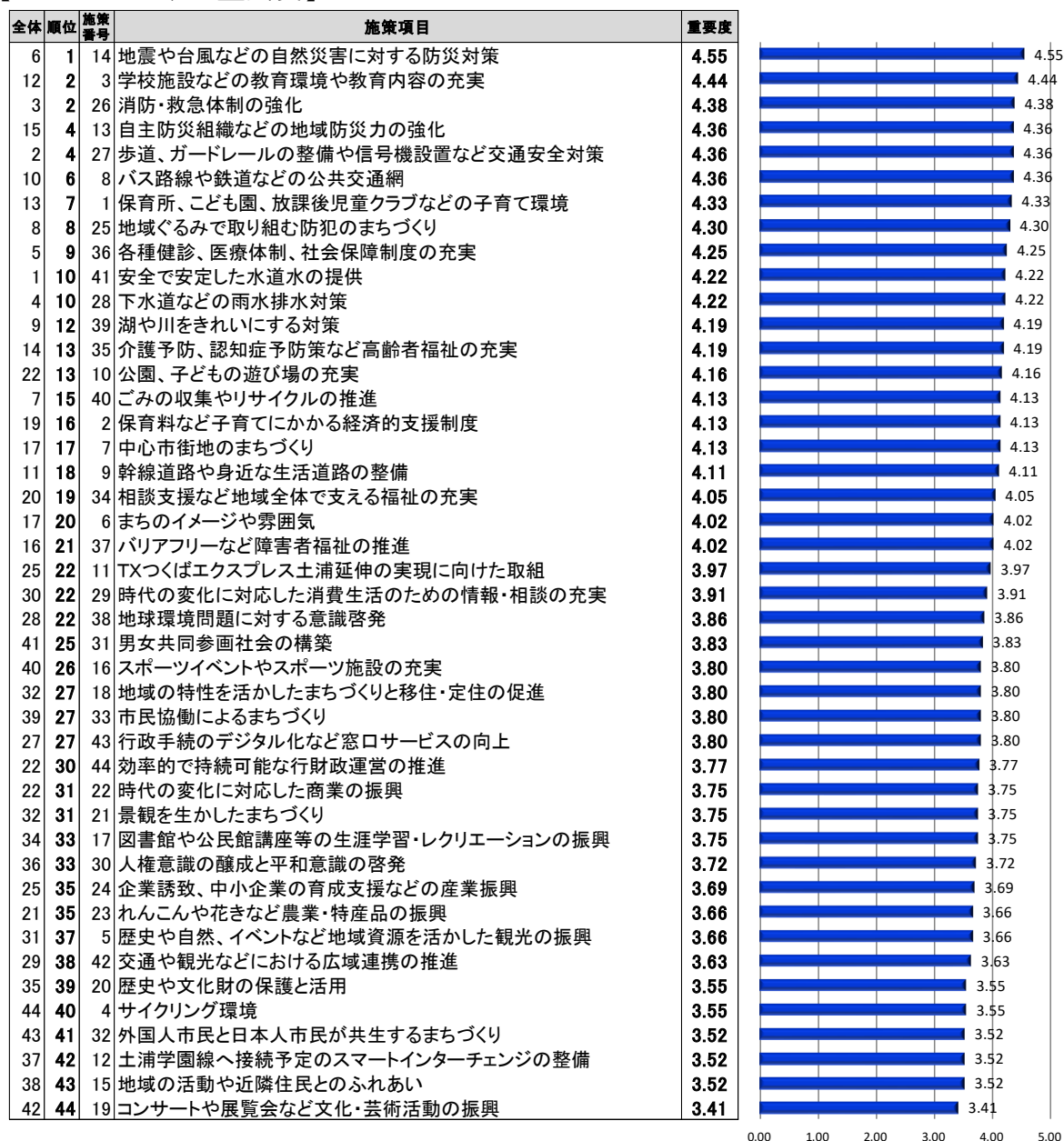
【20～24歳・満足度】



20～24歳の満足度では、「まちのイメージや雰囲気」（全体36位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「人権意識の醸成と平和意識の啓発」（全体18位）の順位が全体に比べて低い。

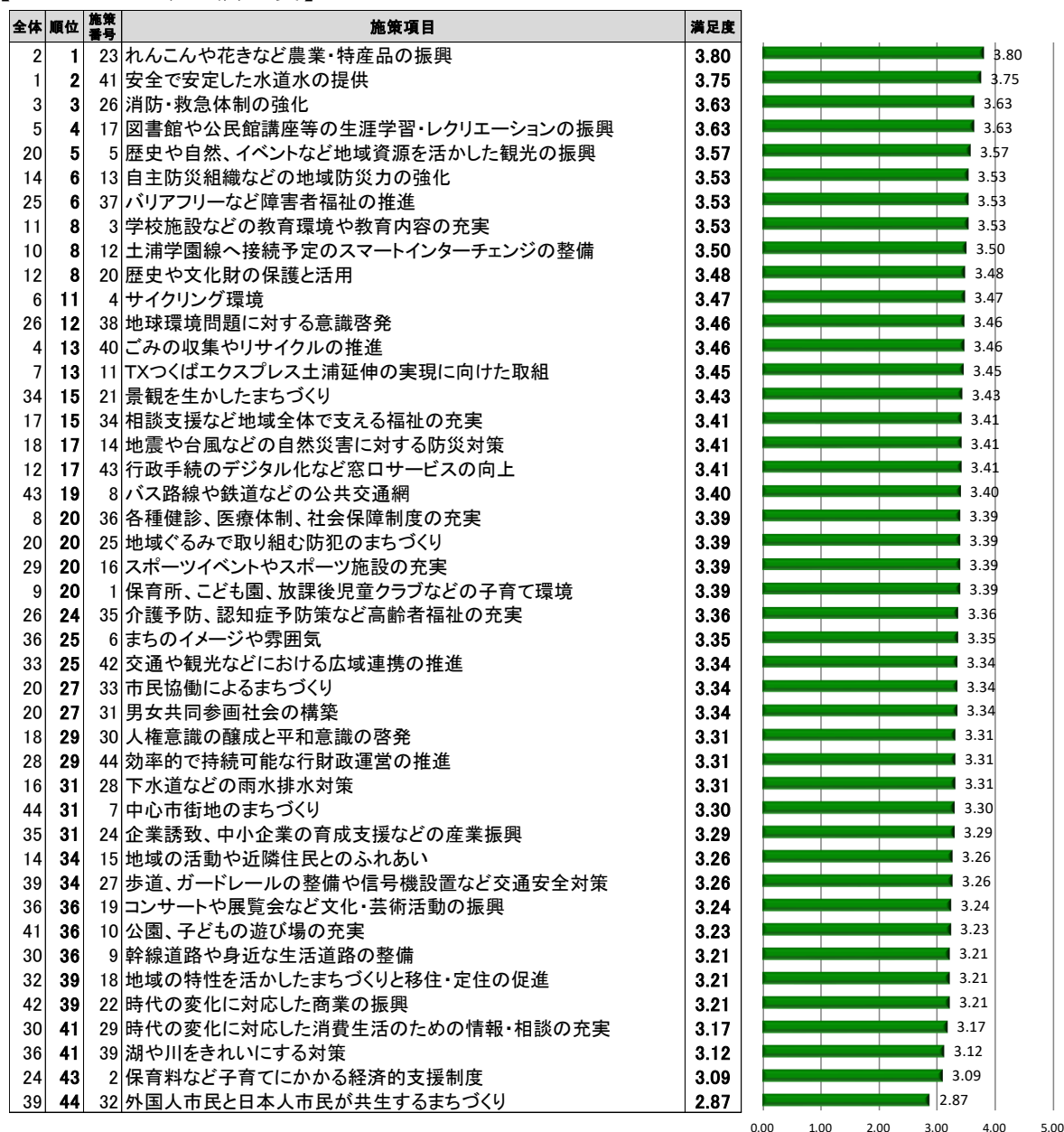
【20～24歳・重要度】



20～24歳の重要度では、「男女共同参画社会の構築」（全体41位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「れんこんや花きなど農業・特産品の振興」（全体21位）の順位が全体に比べて低い。

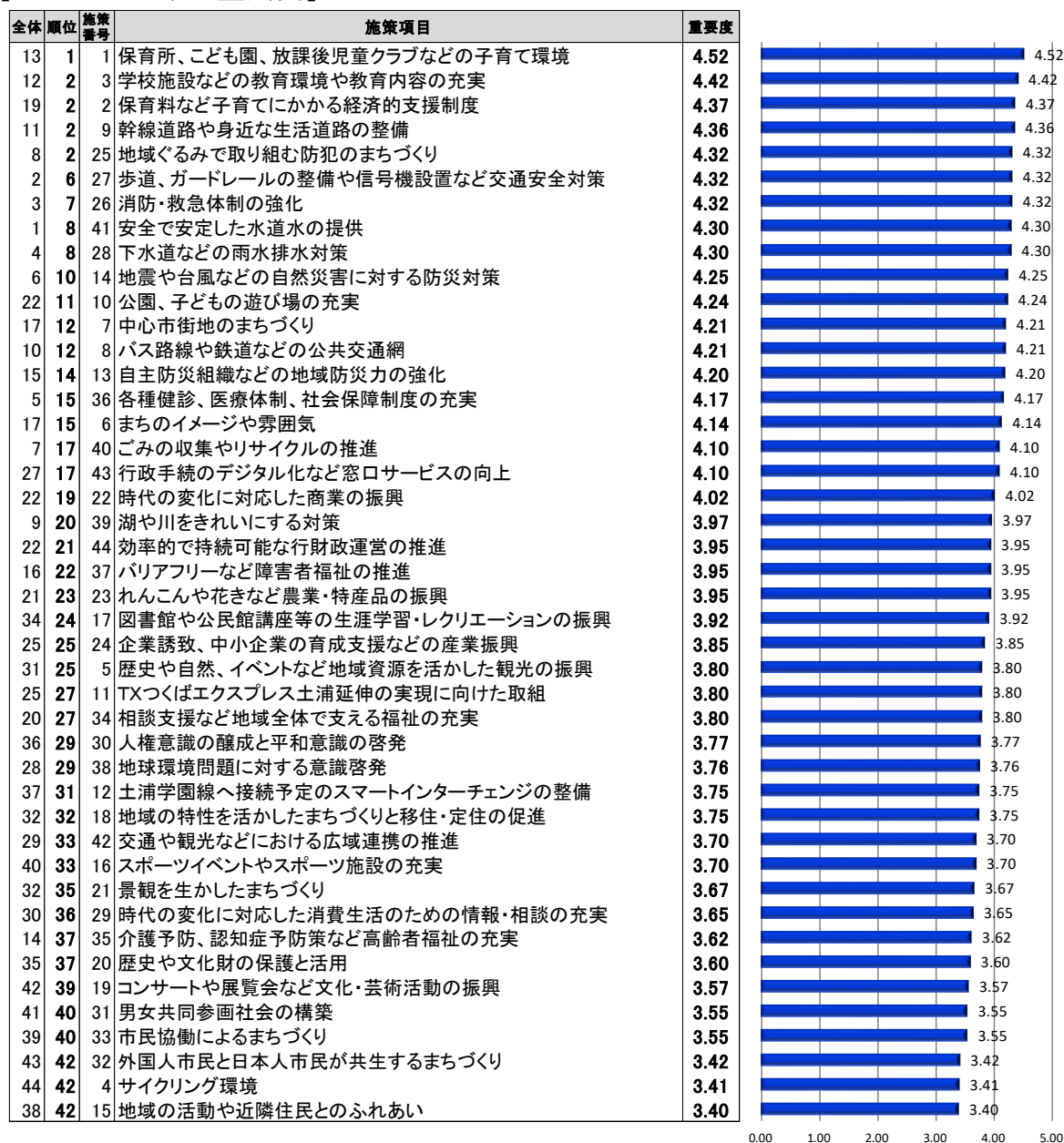
【25～29歳・満足度】



25～29歳の満足度では、「バス路線や鉄道などの公共交通網」（全体43位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「地域の活動や近隣住民とのふれあい」（全体14位）の順位が全体に比べて低い。

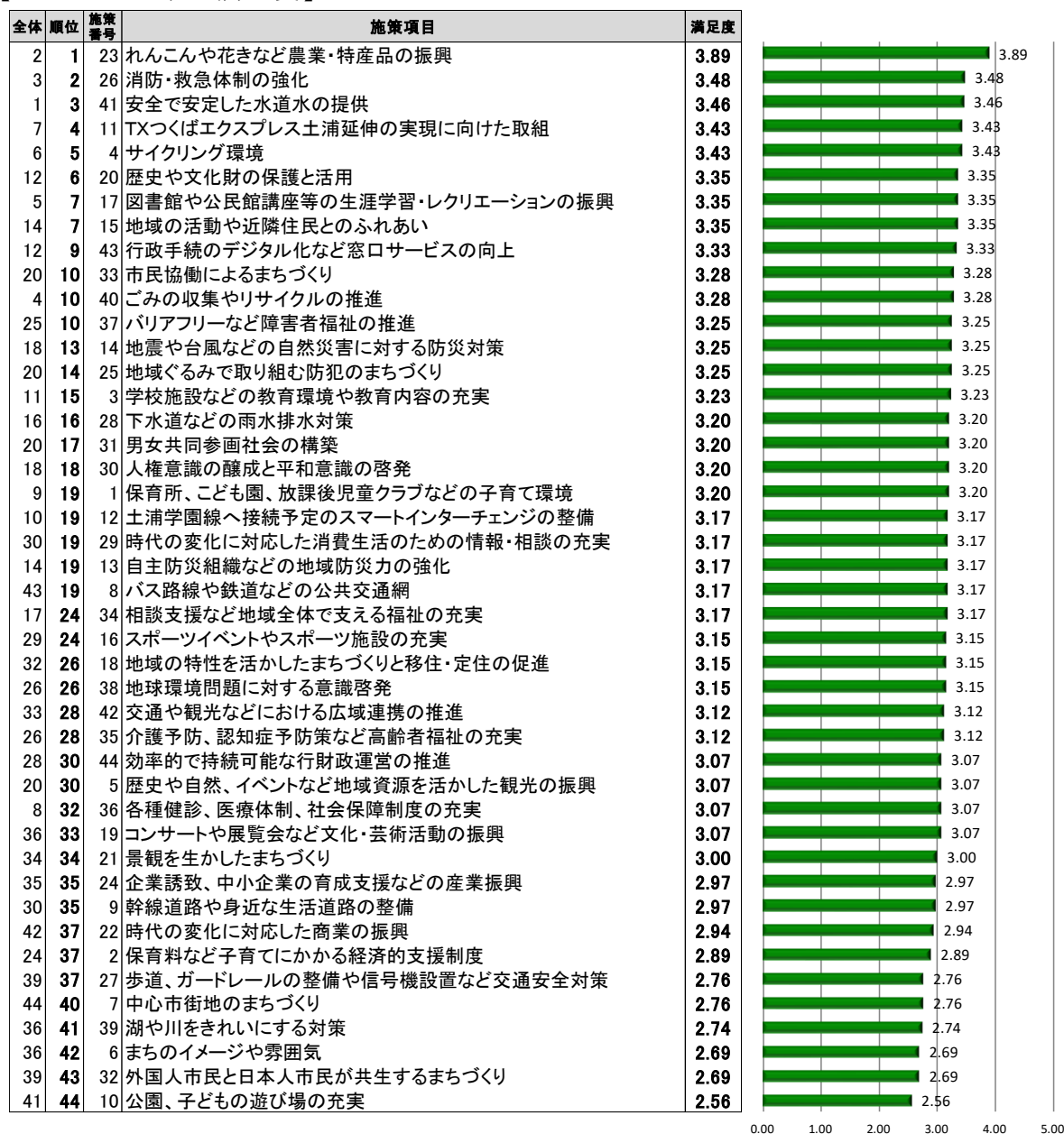
【25～29歳・重要度】



25～29歳の重要度では、「保育料など子育てにかかる経済的支援制度」（全体19位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「介護予防、認知症予防策など高齢者福祉の充実」（全体14位）の順位が全体に比べて低い。

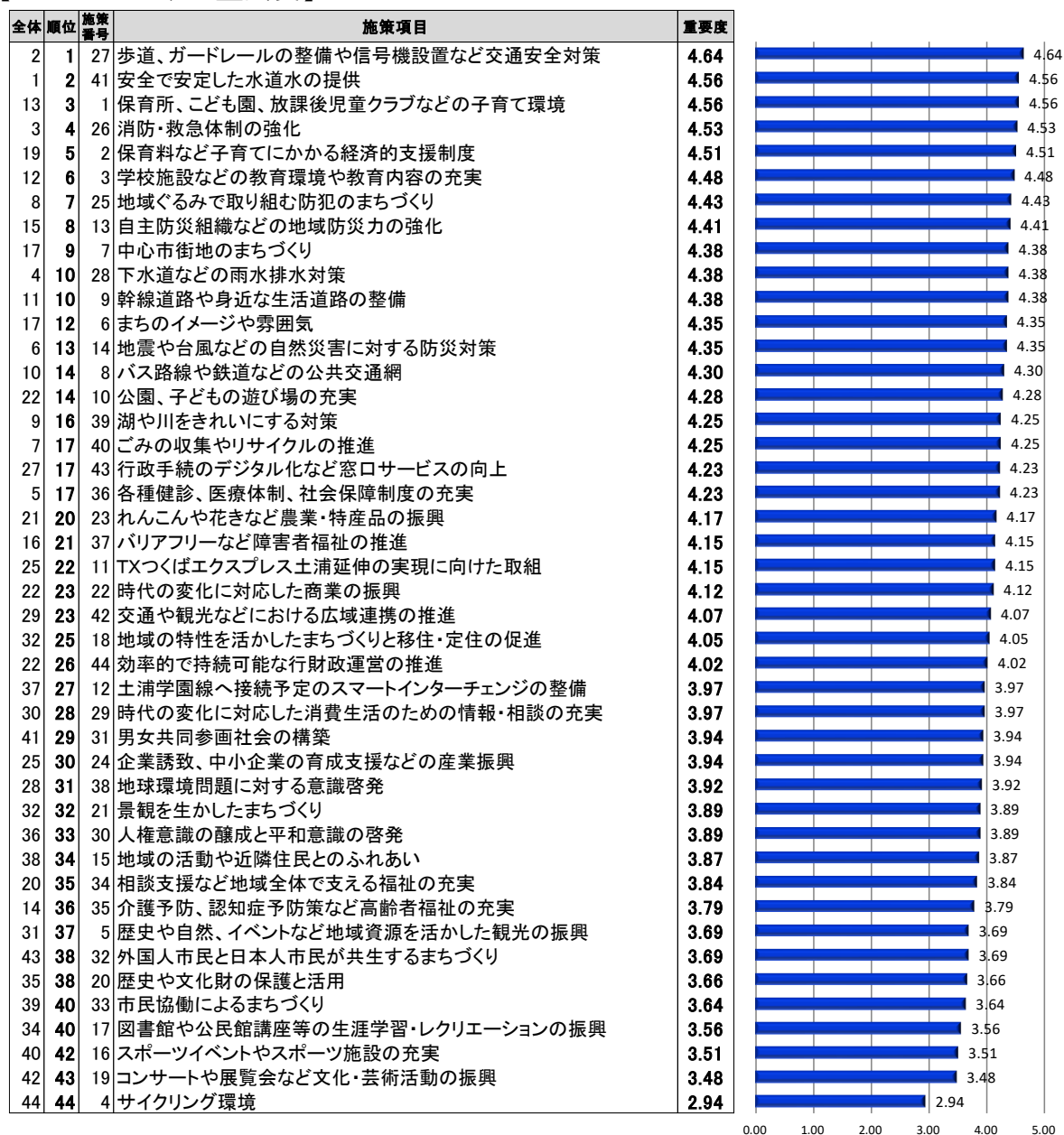
【30～34歳・満足度】



30～34歳の満足度では、「バス路線や鉄道などの公共交通網」（全体43位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「各種健診、医療体制、社会保障制度の充実」（全体8位）の順位が全体に比べて低い。

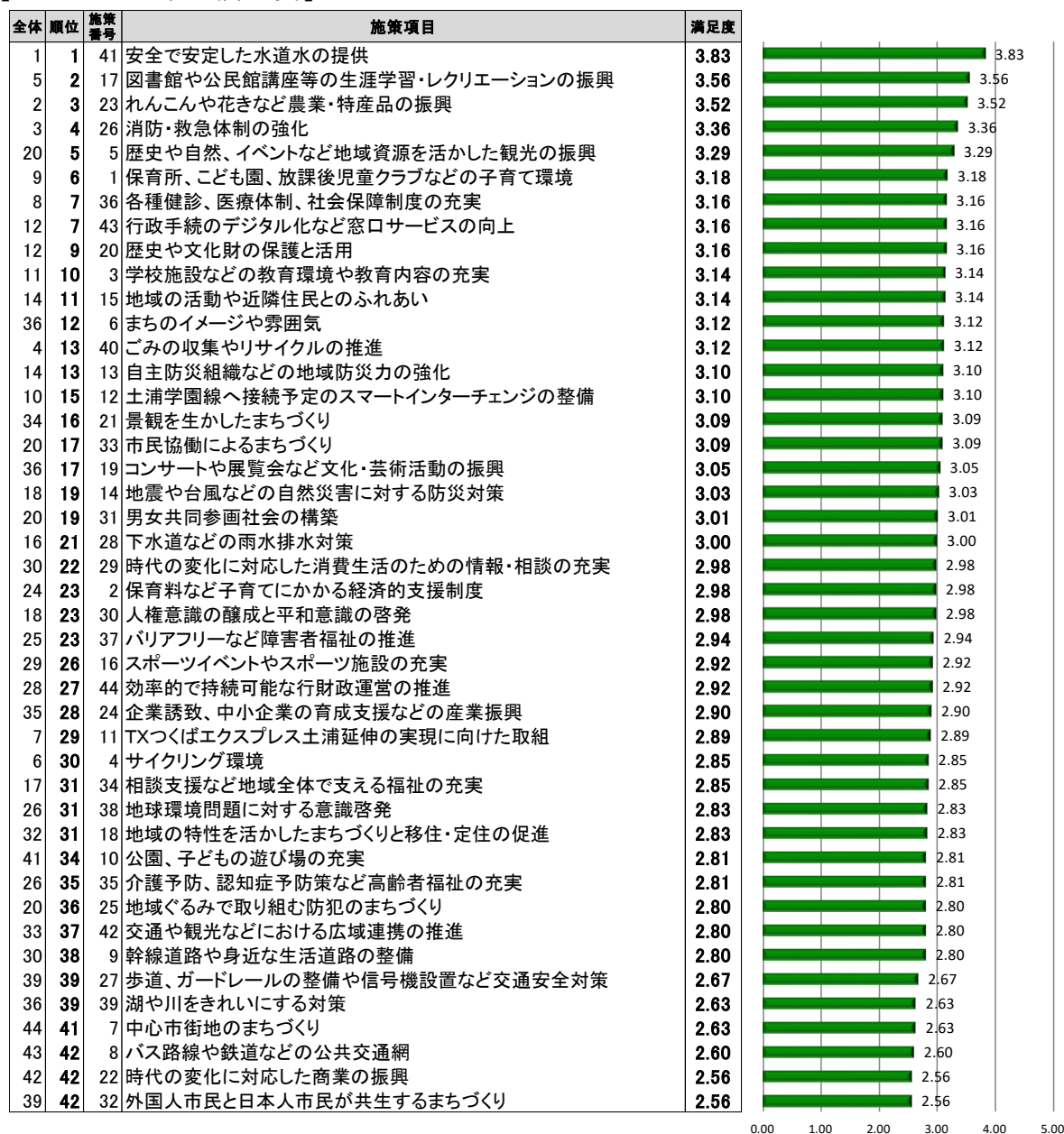
【30～34歳・重要度】



30～34歳の重要度では、「保育料など子育てにかかる経済的支援制度」（全体19位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「介護予防、認知症予防策など高齢者福祉の充実」（全体14位）の順位が全体に比べて低い。

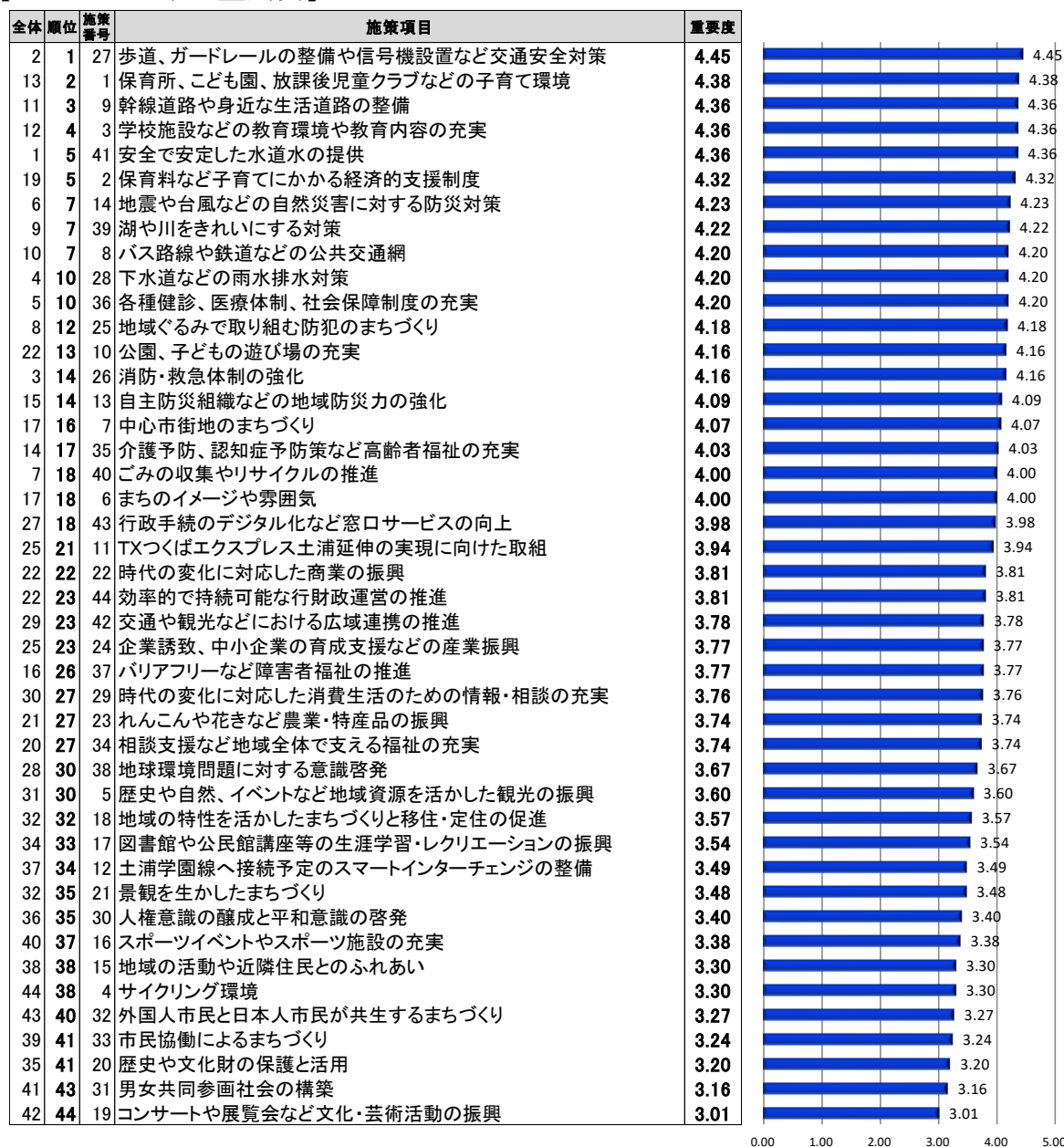
【35～39歳・満足度】



35～39歳の満足度では、「まちのイメージや雰囲気」（全体36位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「サイクリング環境」（全体6位）の順位が全体に比べて低い。

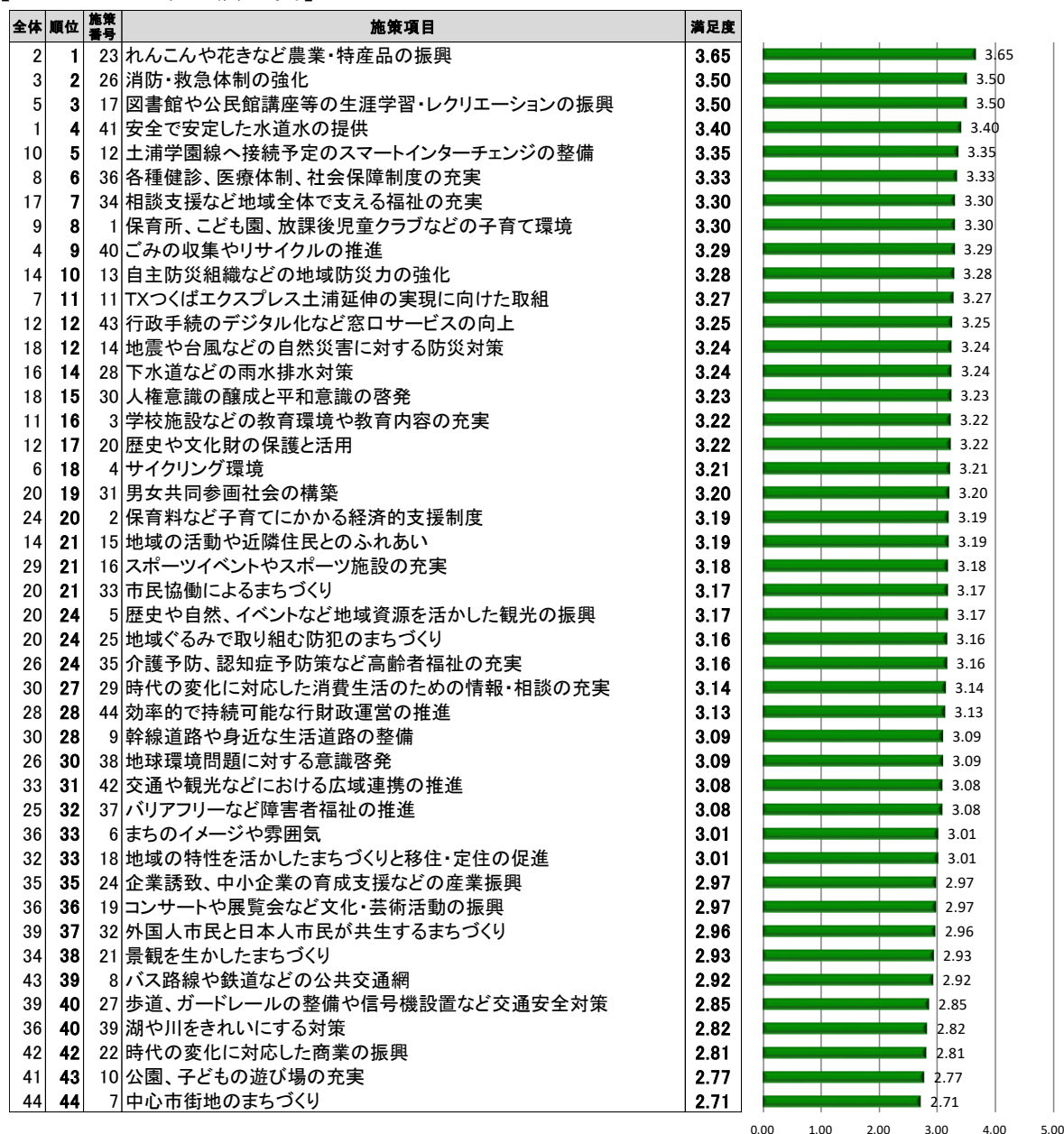
【35～39歳・重要度】



35～39歳の重要度では、「保育料など子育てにかかる経済的支援制度」（全体19位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「消防・救急体制の強化」（全体3位）、「ごみの収集やリサイクルの推進」（全体7位）の順位が全体に比べて低い。

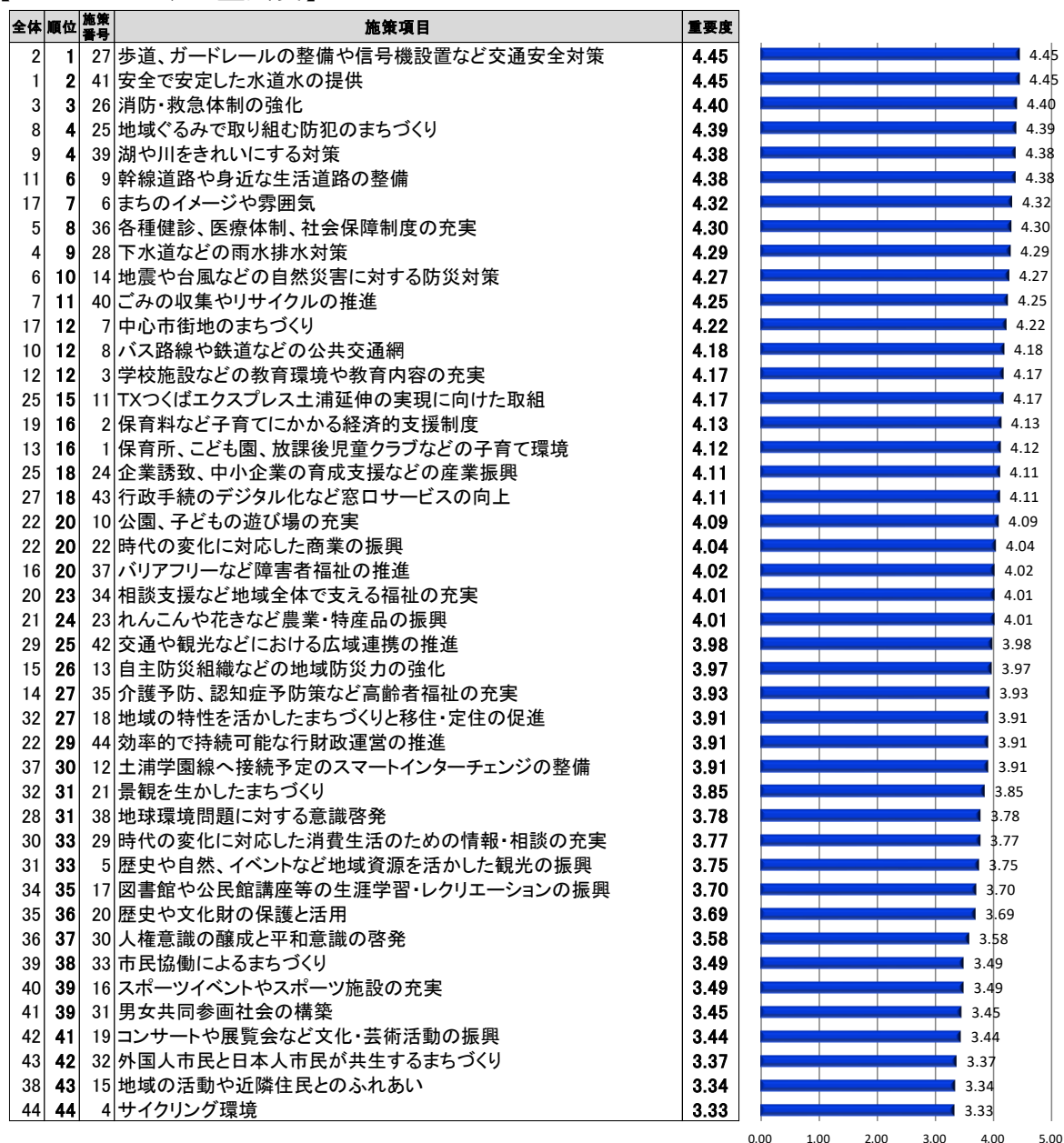
【40～44歳・満足度】



40～44歳の満足度では、「相談支援など地域全体で支える福祉の充実」（全体17位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「サイクリング環境」（全体6位）の順位が全体に比べて低い。

【40～44歳・重要度】



40～44歳の重要度では、「まちのイメージや雰囲気」（全体17位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「介護予防、認知症予防策など高齢者福祉の充実」（全体14位）の順位が全体に比べて低い。

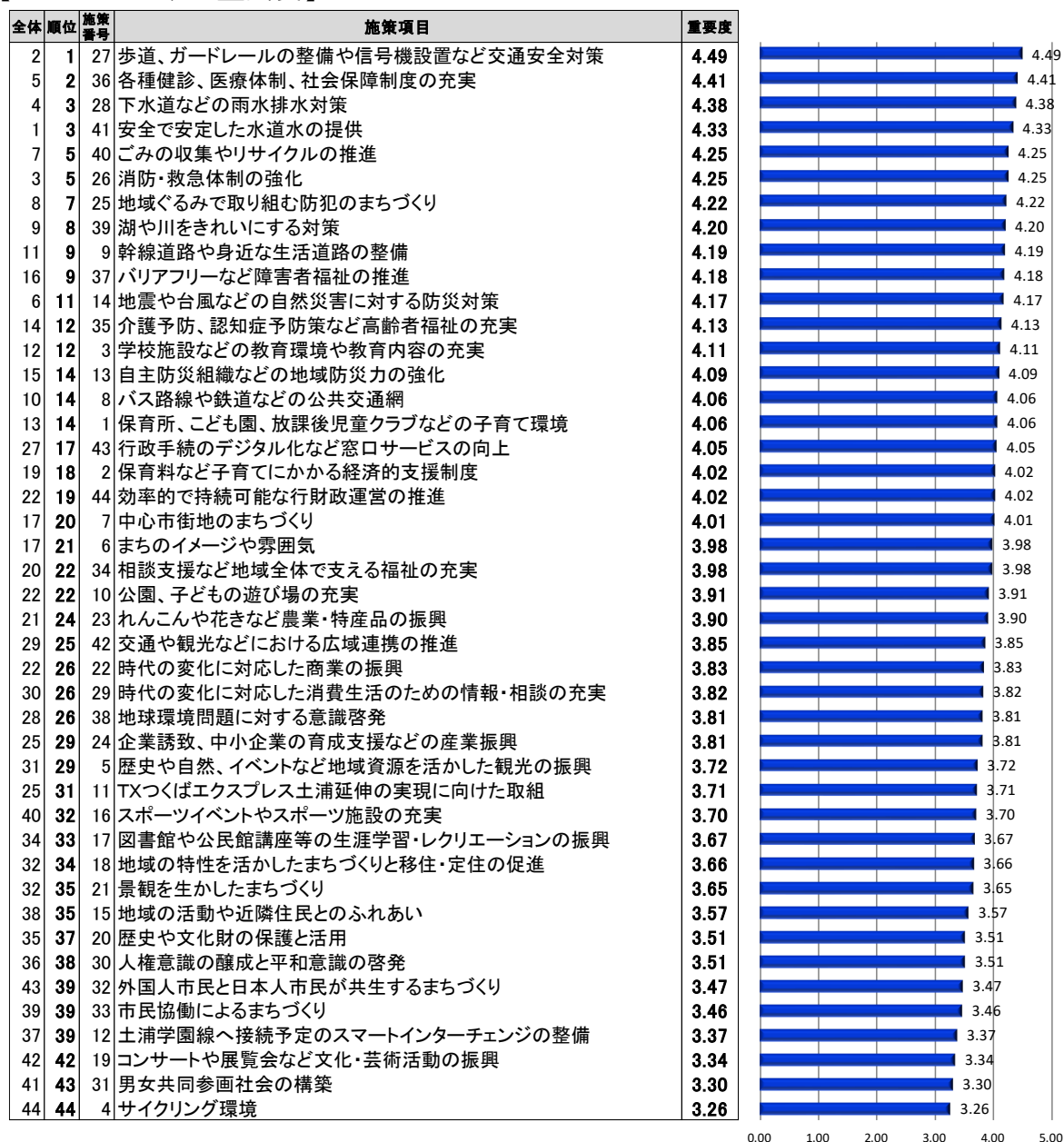
【45～49歳・満足度】



45～49歳の満足度では、「男女共同参画社会の構築」（全体20位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「学校施設などの教育環境や教育内容の充実」（全体11位）の順位が全体に比べて低い。

【45～49歳・重要度】



45～49歳の重要度では、「行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上」（全体27位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「TXつくばエクスプレス土浦延伸の実現に向けた取組」（全体25位）の順位が全体に比べて低い。

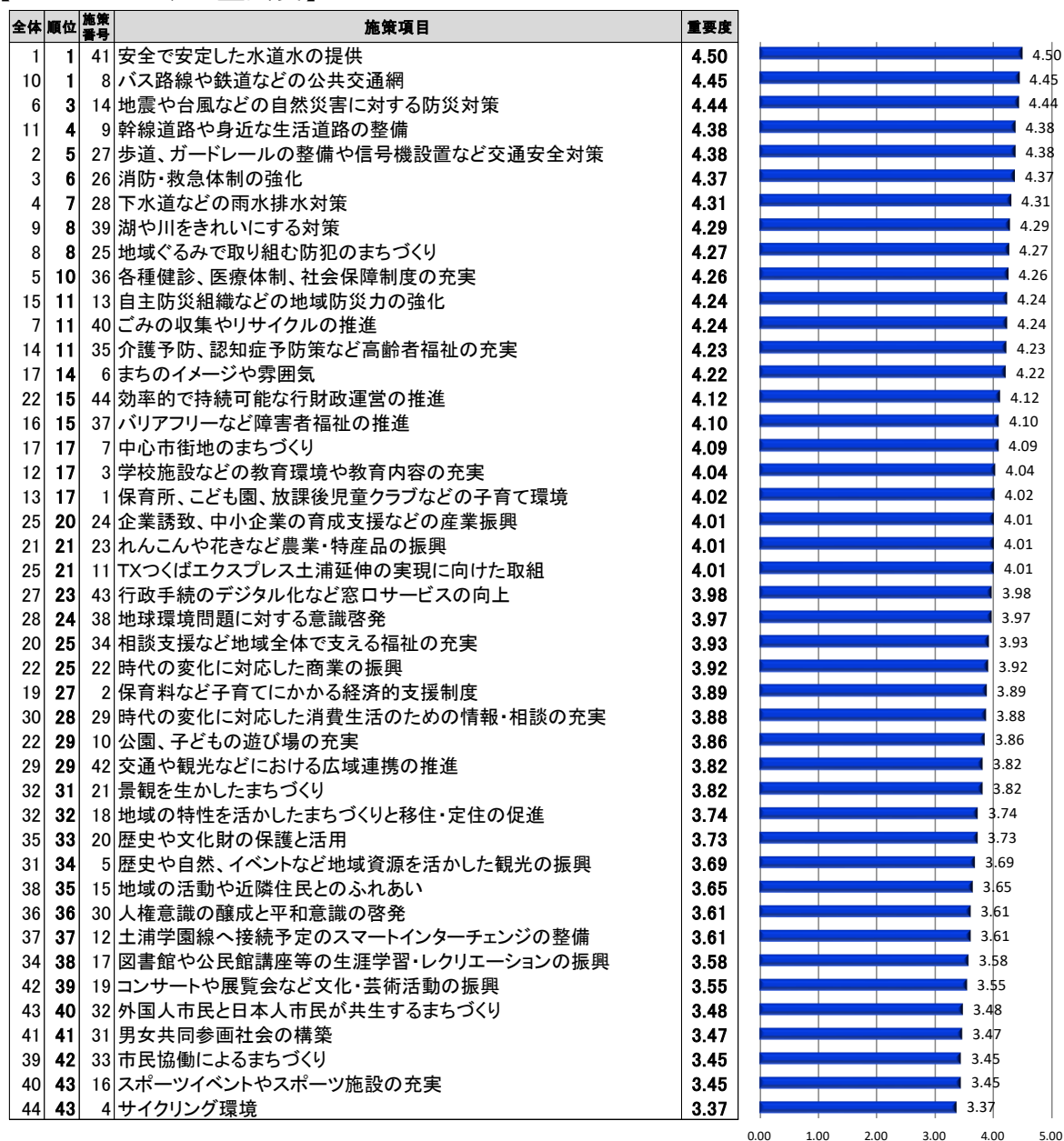
【50～54歳・満足度】



50～54歳の満足度では、「時代の変化に対応した消費生活のための情報・相談の充実」（全体30位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「下水道などの雨水排水対策」（全体16位）の順位が全体に比べて低い。

【50～54歳・重要度】



50～54歳の重要度では、「バス路線や鉄道などの公共交通網」（全体10位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「保育料など子育てにかかる経済的支援制度」（全体19位）の順位が全体に比べて低い。

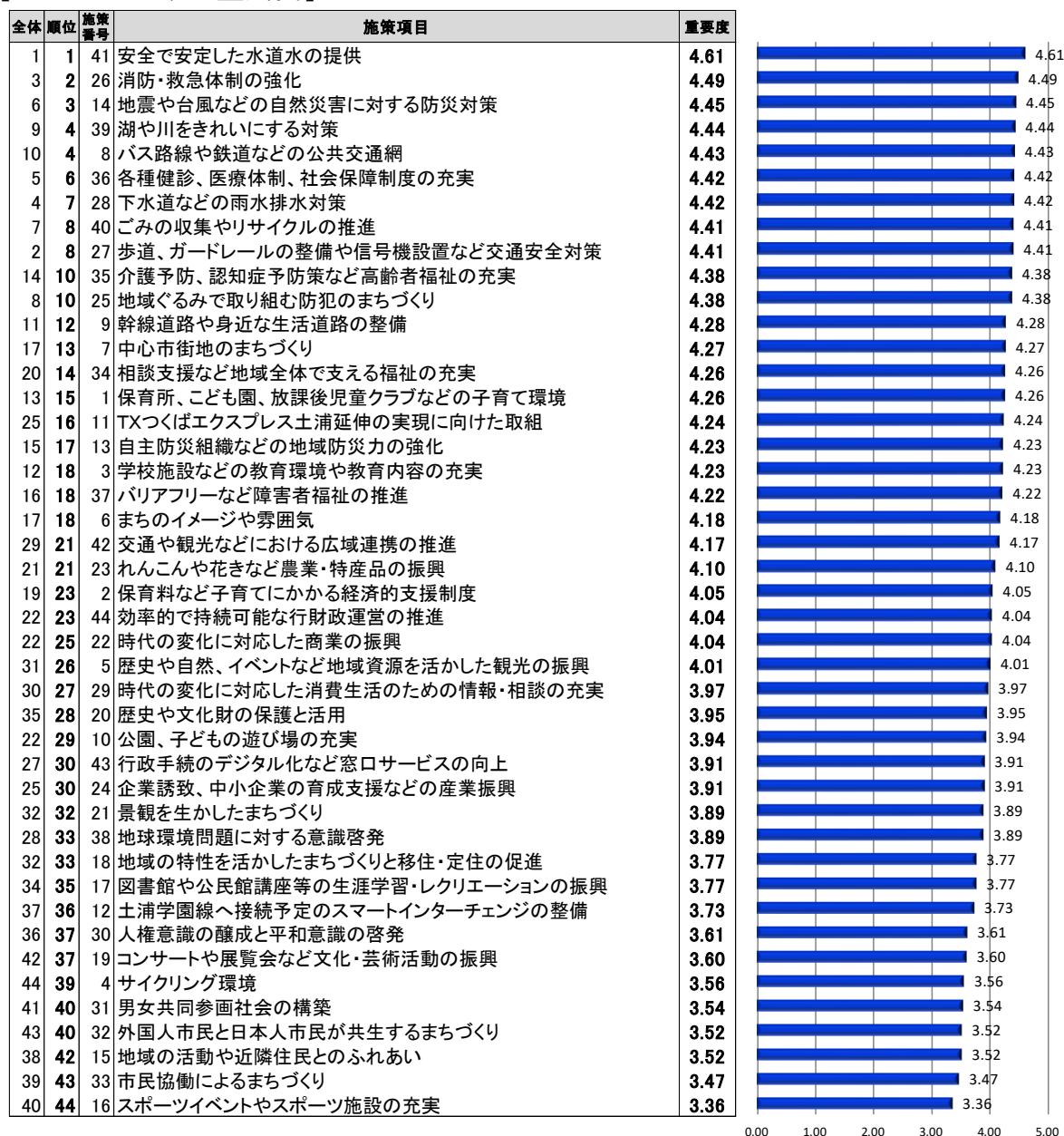
【55～59歳・満足度】



55～59歳の満足度では、「公園、子どもの遊び場の充実」（全体41位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上」（全体12位）、「市民協働によるまちづくり」（全体20位）の順位が全体に比べて低い。

【55～59歳・重要度】



55～59歳の重要度では、「TXつくばエクスプレス土浦延伸の実現に向けた取組」（全体25位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「公園、子どもの遊び場の充実」（全体22位）の順位が全体に比べて低い。

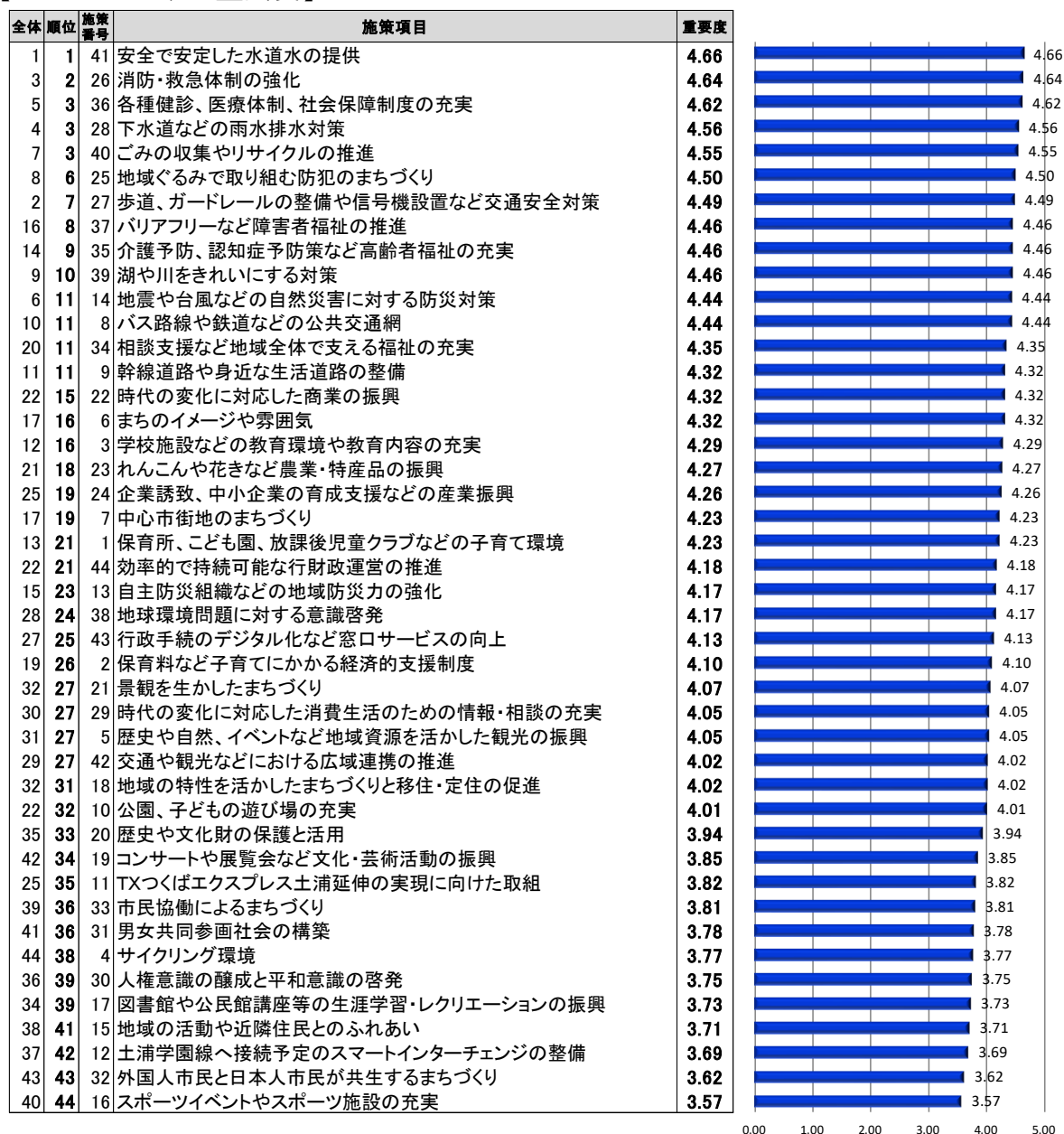
【60～64歳・満足度】



60～64歳の満足度では、「幹線道路や身近な生活道路の整備」（全体30位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「下水道などの雨水排水対策」（全体16位）の順位が全体に比べて低い。

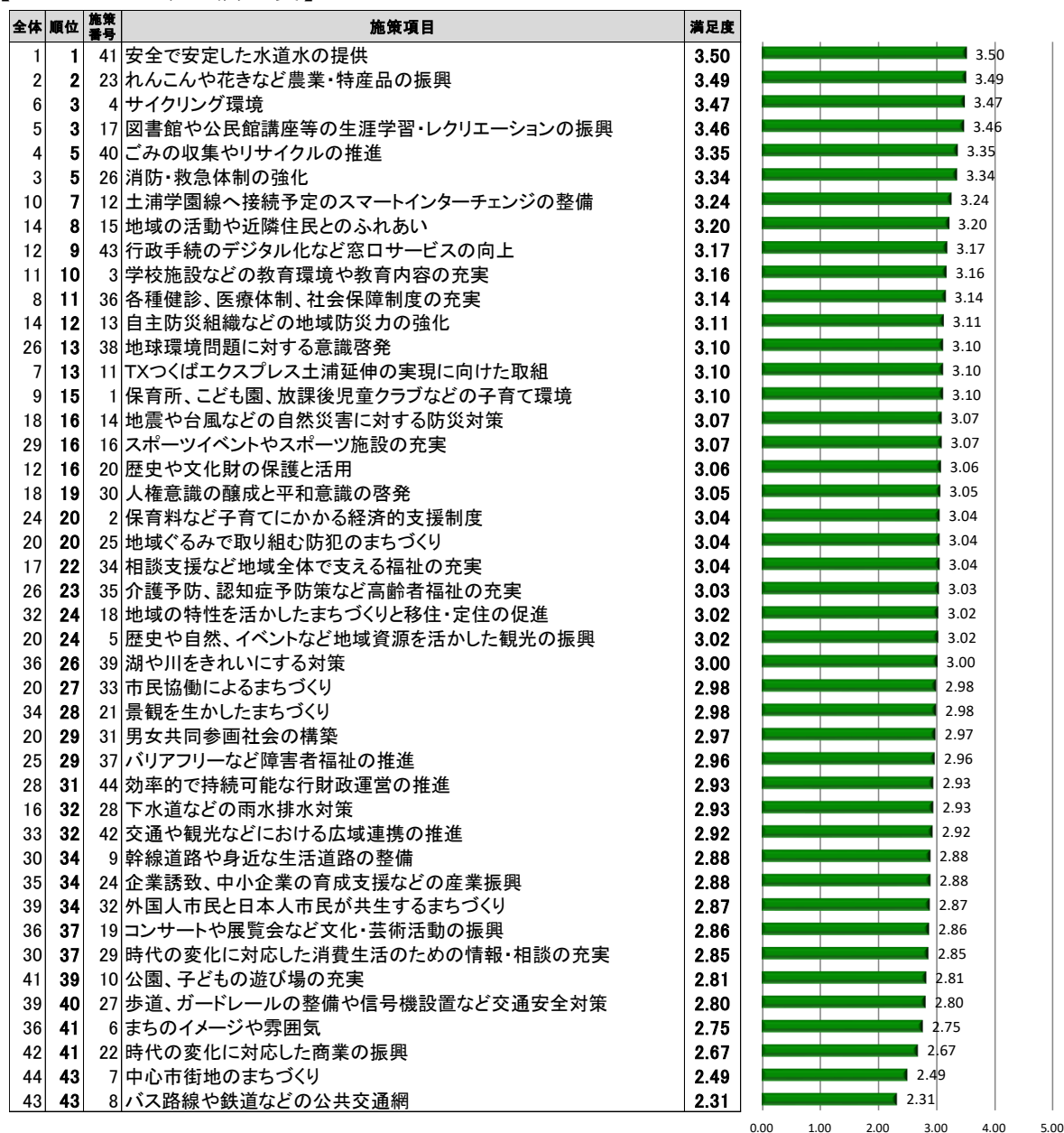
【60～64歳・重要度】



60～64歳の重要度では、「相談支援など地域全体で支える福祉の充実」（全体20位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「公園、子どもの遊び場の充実」（全体22位）、「TXつくばエクスプレス土浦延伸の実現に向けた取組」（全体25位）の順位が全体に比べて低い。

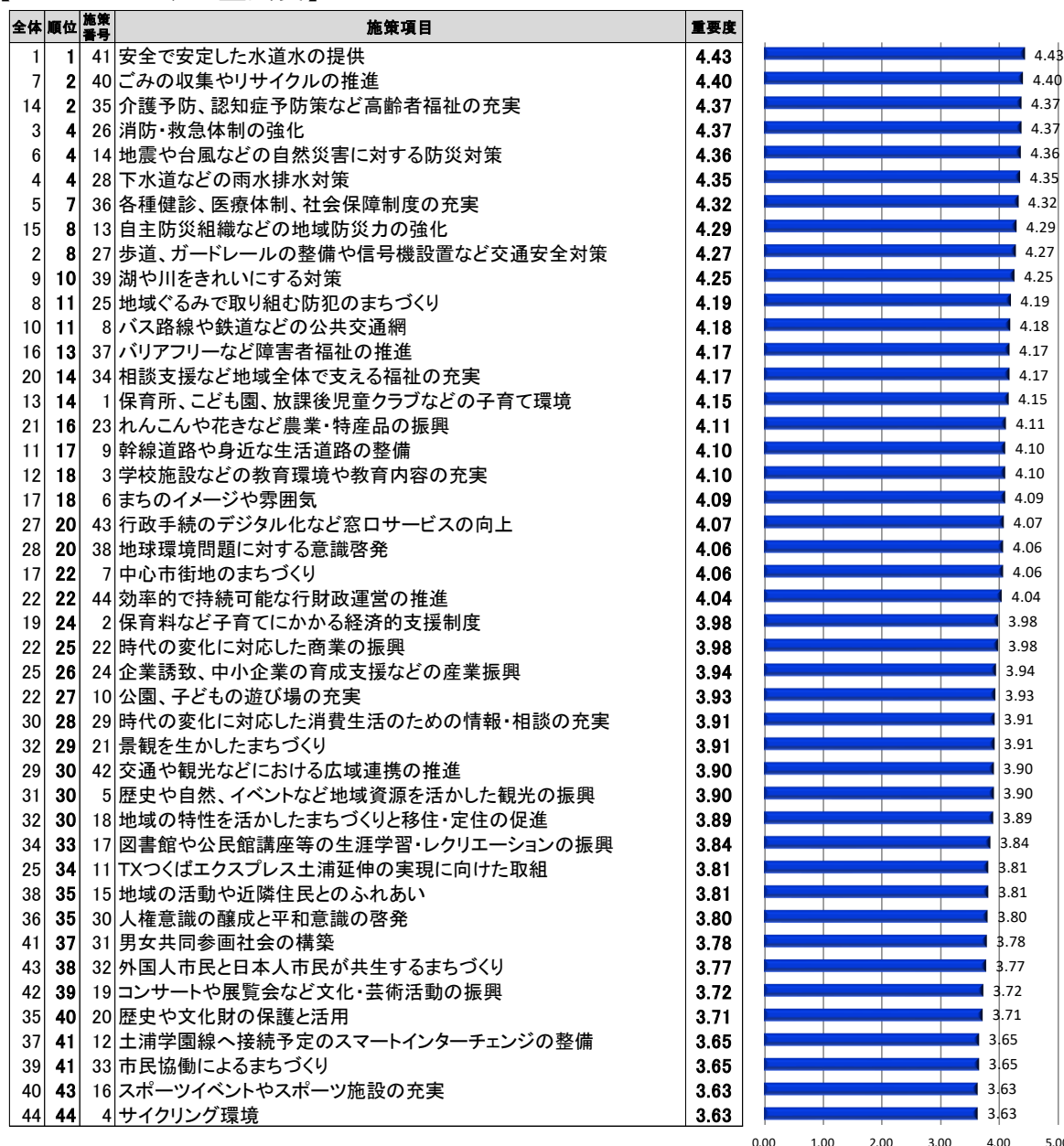
【65～69歳・満足度】



65～69歳の満足度では、「地球環境問題に対する意識啓発」（全体 26 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「下水道などの雨水排水対策」（全体 16 位）の順位が全体に比べて低い。

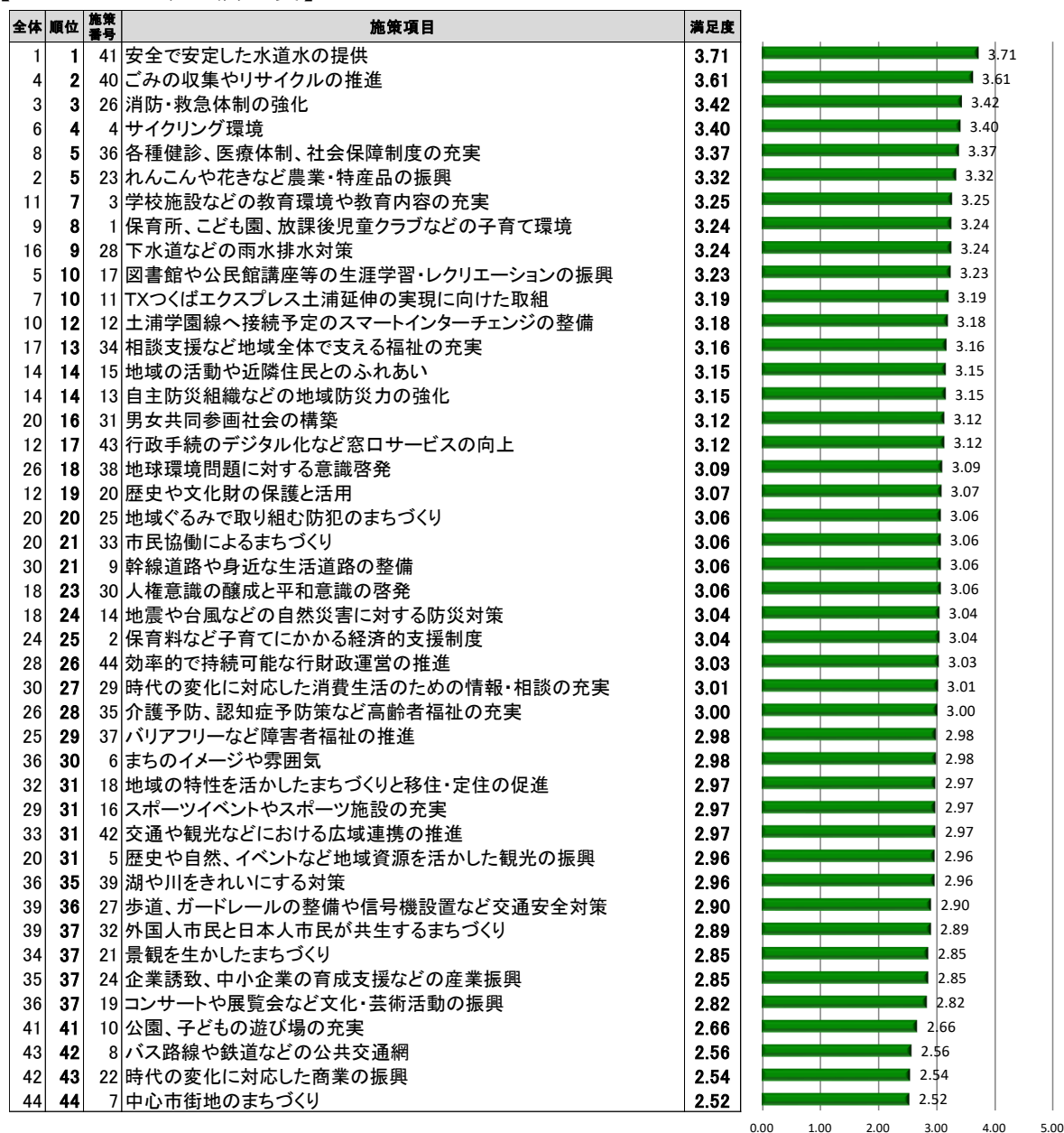
【65～69歳・重要度】



65～69歳の重要度では、「介護予防、認知症予防策など高齢者福祉の充実」（全体 14 位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「TXつくばエクスプレス土浦延伸の実現に向けた取組」（全体 25 位）の順位が全体に比べて低い。

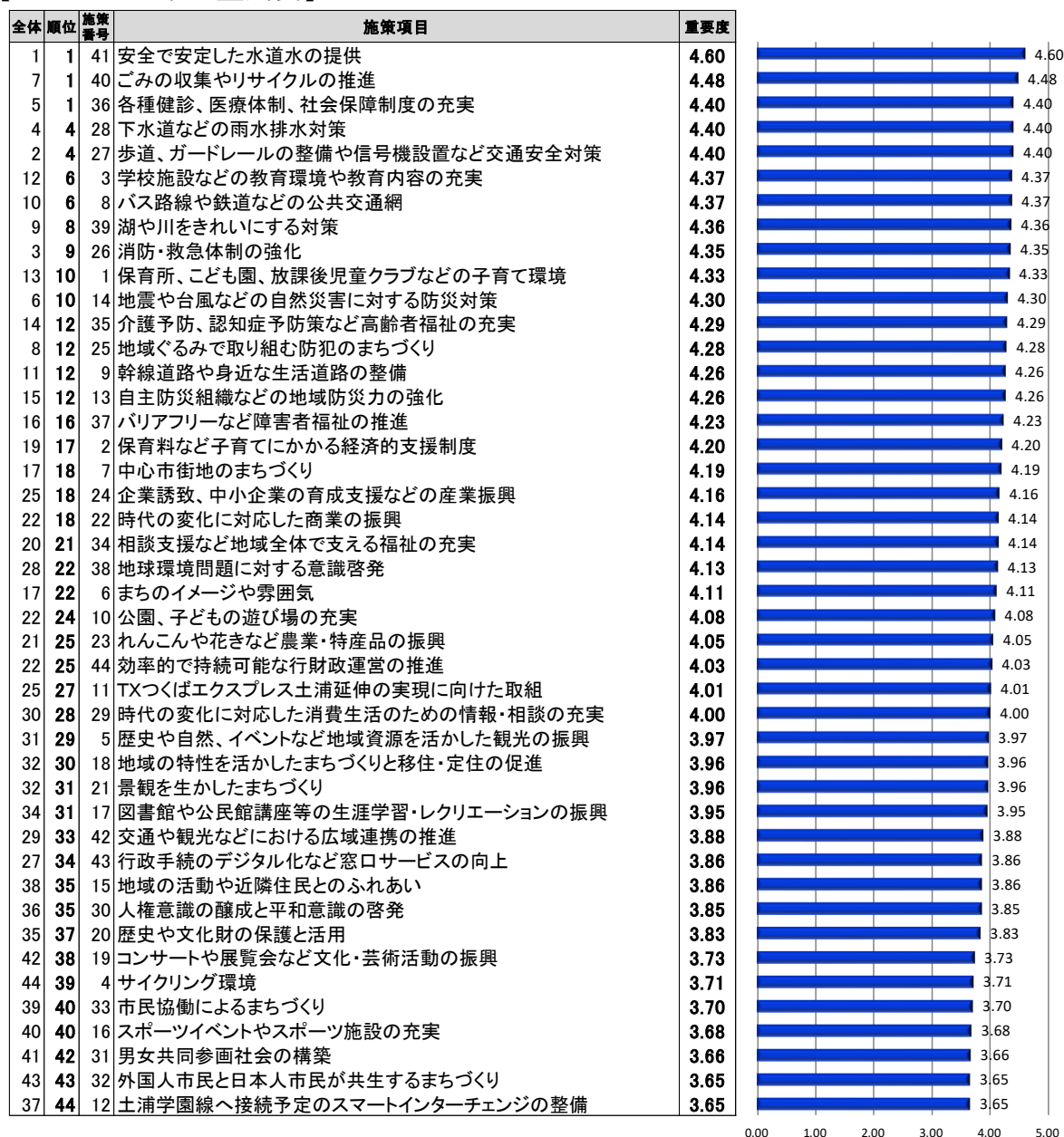
【70～74歳・満足度】



70～74歳の満足度では、「幹線道路や身近な生活道路の整備」（全体30位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「歴史や自然、イベントなど地域資源を活かした観光の振興」（全体20位）の順位が全体に比べて低い。

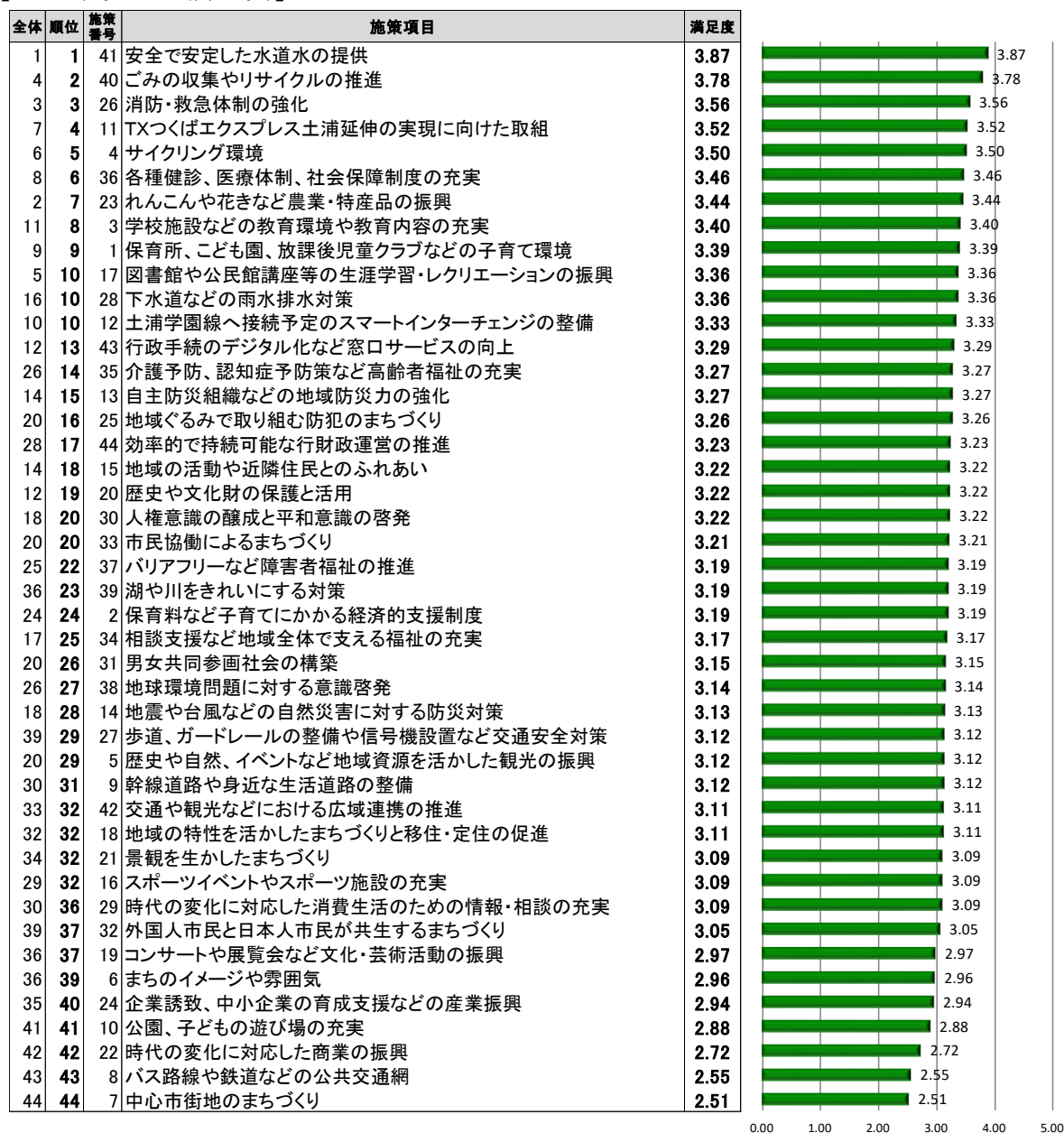
【70～74歳・重要度】



70～74歳の重要度では、「企業誘致、中小企業の育成支援などの産業振興」（全体25位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上」（全体27位）、
「土浦学園線へ接続予定のスマートインターチェンジの整備」（全体37位）
の順位が全体に比べて低い。

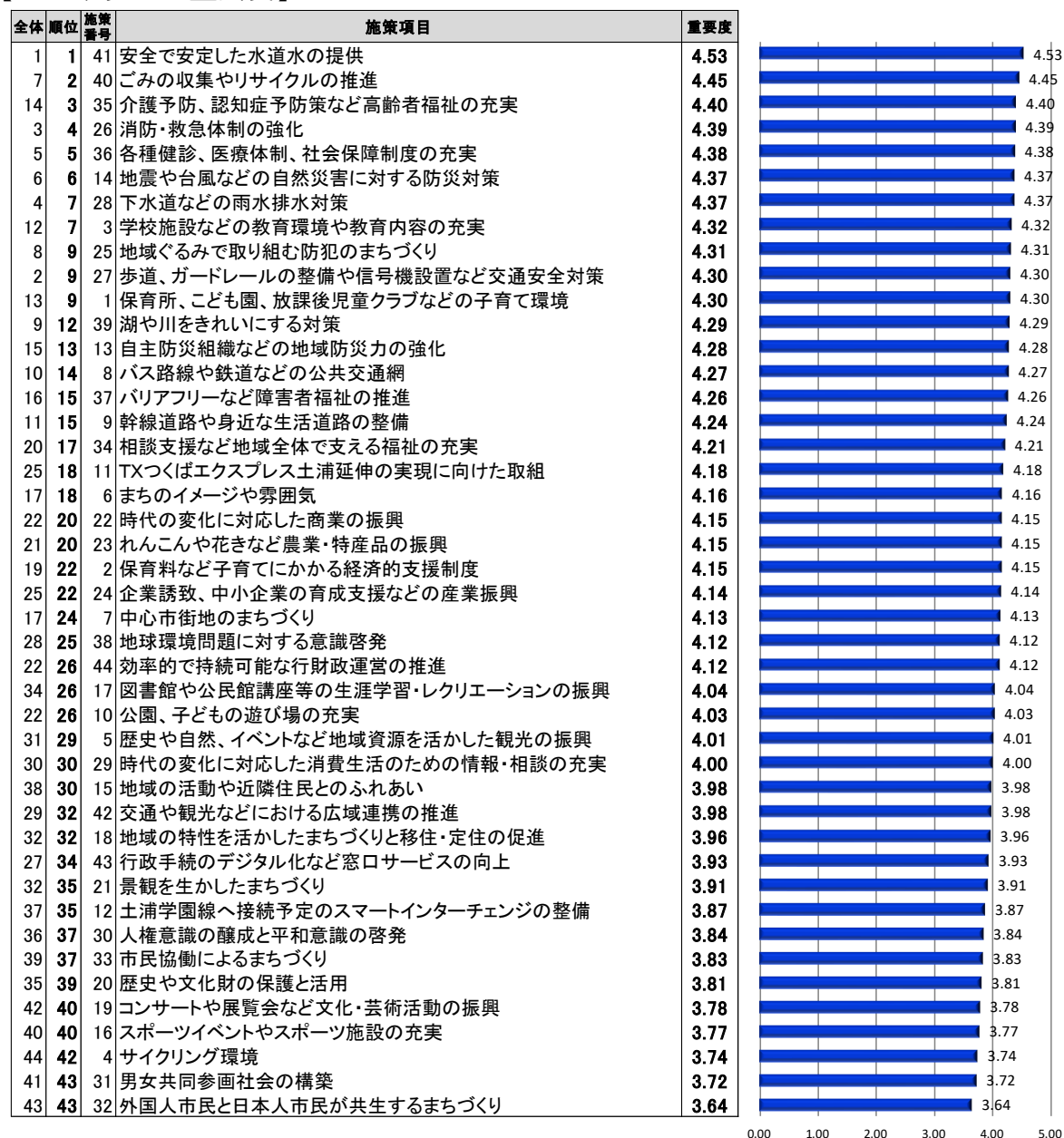
【75歳以上・満足度】



75歳以上の満足度では、「湖や川をきれいにする対策」（全体36位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「地震や台風などの自然災害に対する防災対策」（全体18位）の順位が全体に比べて低い。

【75歳以上・重要度】



75歳以上の重要度では、「介護予防、認知症予防策など高齢者福祉の充実」（全体14位）の順位が全体に比べて高い。

一方、「歩道、ガードレールの整備や信号機設置など交通安全対策」（全体2位）、「中心市街地のまちづくり」（全体17位）、「行政手続のデジタル化など窓口サービスの向上」（全体27位）の順位が全体に比べて低い。

Ⅲ 今後のまちづくり

(1) 土浦市に住んでいて良かったと思ったエピソード

問 1 4 「土浦市に住んでいて良かった」と思ったエピソードがありましたら、お書きください。(N=720 自由回答。回答者数 396)

順位	キーワード	回答数	割合
1	災害の少なさ	80	11.1%
2	花火大会	75	10.4%
3	交通の便の良さ(鉄道・高速道路含む)	68	9.4%
4	自然環境の豊かさ(霞ヶ浦、筑波山、蓮田など)	60	8.3%
5	農産物の豊かさ・安さ(レンコンなど)	55	7.6%
6	子育て支援・教育(ランドセル無償化、医療費補助など)	48	6.7%
7	買い物の利便性・商業施設の充実	45	6.3%
8	地域コミュニティ・住民の人柄	30	4.2%
9	住みやすさ・暮らしやすさ(物価の安さ、穏やかさ含む)	28	3.9%
10	行政サービスの質(窓口対応、市役所移転など)	25	3.5%
11	イベントの多さ(花火大会除く)	20	2.8%
12	医療機関の充実	15	2.1%
13	図書館	12	1.7%
14	サイクリング環境	10	1.4%
15	公園・緑地の充実	9	1.3%
16	バス(つちまるバス等)	8	1.1%
17	都心へのアクセス	7	1.0%
18	まちの整備・発展	6	0.8%
19	歴史・文化	5	0.7%
19	落ち着き・静かさ	5	0.7%
-	その他	109	15.1%

市民が実感した土浦市の強みを把握するため、「土浦市に住んでいて良かった」と思ったことについて、自由記載により回答を求めた。集計した結果が上の表である。

1位は「災害の少なさ」で11.1%であった。「安定した暮らしができる」、「台風や大雨による災害が少ない」などの意見があった。

2位は「花火大会」で10.4%、3位は「交通の便の良さ」で9.4%であった。

(2) 土浦市の市民サービスについて

問 1 5 土浦市の市民サービスで「もう少し●●だったら利用しやすくなる、利用したい」と思ったことがありましたら、お書きください。

(N=368 自由回答。回答者数：315)

順位	キーワード	回答数	割合
1	バス路線の充実に関すること	57	18.1%
2	道路・歩道の整備に関すること	25	7.9%
3	広報紙及び情報周知方法の充実に関すること	18	5.7%
4	DXに関すること	16	5.1%
4	公共施設の駐車場に関すること	16	5.1%
6	公共施設の整備に関すること	15	4.8%
7	キララちゃんバスに関すること	14	4.4%
8	駅前の整備に関すること	13	4.1%
9	高齢者福祉に関すること	12	3.8%
9	職員の市民対応に関すること	12	3.8%
9	図書館に関すること	12	3.8%
12	つちまるバスに関すること	11	3.5%
13	ごみ処理等に関すること	10	3.2%
13	市民サービスの充実に関すること	10	3.2%
15	窓口の開庁時間に関すること	9	2.9%
16	教育環境の充実に関すること	8	2.5%
17	医療福祉に関すること	7	2.2%
17	スポーツ施設に関すること	7	2.2%
17	窓口の充実に関すること	7	2.2%
20	子育て支援に関すること	6	1.9%
-	その他	83	26.3%

市民サービスの不足している点について、自由記載で回答を求めた。

1位は「バス路線の充実に関すること」で18.1%であり、経路の拡大を求める意見が多かった。

2位は「道路・歩道の整備に関すること」で7.9%、3位は「広報紙及び情報周知方法の充実に関すること」で5.7%であった。

(3) まちづくりに対する意見

問 16 これからのまちづくりについてのアイデアや提案などを自由にお書きください。(N=601 自由回答。回答者数：404)

順位	キーワード	回答数	割合
1	中心市街地・駅前の活性化	78	13.0%
2	商店街・商業施設の整備・誘致・活性化等	65	10.8%
3	道路・歩道の整備、渋滞解消	57	9.5%
4	高齢者・障害者施策の充実	45	7.5%
5	TXとの接続や電車に関すること	35	5.8%
6	路線バス・コミュニティーバス・その他交通機関	30	5.0%
7	子育て施策の充実	28	4.7%
8	公園・スポーツ施設の整備	26	4.3%
9	観光資源・事業の充実	24	4.0%
10	安心・安全の推進/治安の向上	21	3.5%
11	空き地・空家の利用・対策	17	2.8%
12	サイクリング環境の整備・活用	14	2.3%
13	イベントの活用(花火大会など)	13	2.2%
14	霞ヶ浦の浄化	9	1.5%
15	医療環境、医療制度の充実について	8	1.3%
16	若者が集まる街/若者の活用	7	1.2%
17	ごみ処理に関すること、ごみ袋値下げ	6	1.0%
18	特産品・農産物の活用	5	0.8%
19	広報・PRの強化	4	0.7%
20	市民サービス・利便性の向上	4	0.7%
-	その他	105	17.5%

まちづくりに関するアイデアや提案について、自由記載で回答を求めた。集計した結果、上位の項目を記載している。

1位は「中心市街地・駅前の活性化」であり13.0%であった。「土浦駅前のにぎわい創出」、「TX延伸を軸とした開発」などの意見があった。

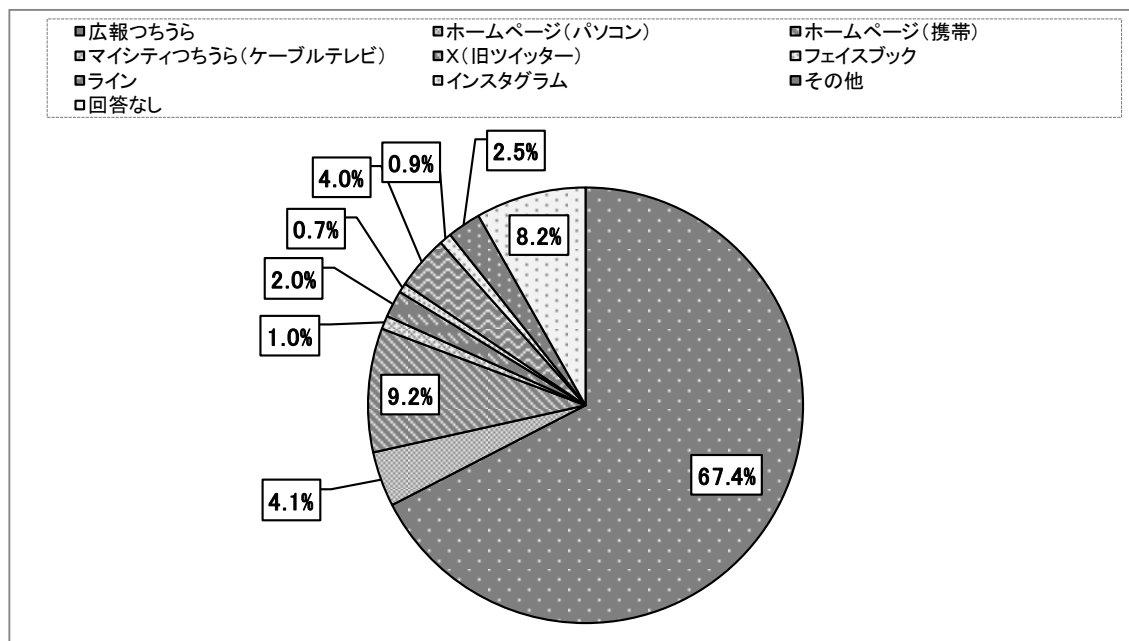
2位は「商店街・商業施設の整備・誘致・活性化等」であり10.8%、3位は「道路・歩道の整備、渋滞解消」であり9.5%であった。

IV 土浦市の広報について

(1) 市からの情報の取得方法

問17 市からの情報（お知らせ）を、主にどのような方法で得ていますか。

(N=1,001)

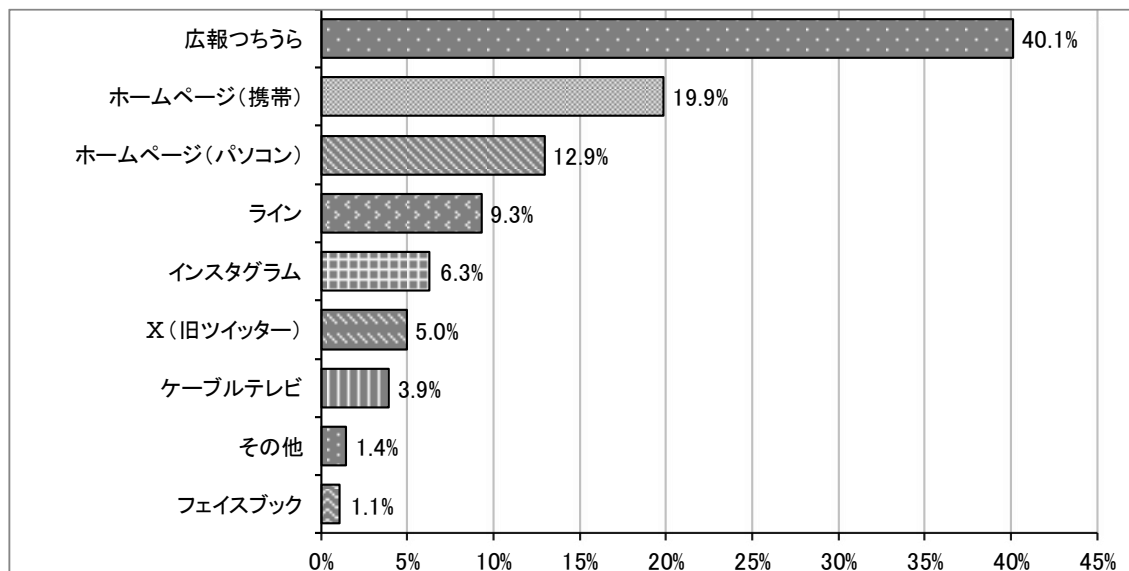


市からの情報の取得方法については、「広報つちうら」が67.4%で最も多く、続いて「ホームページ(携帯)」が9.2%、「ホームページ(パソコン)」が4.1%となっている。

(2) 今後充実させてほしい情報媒体

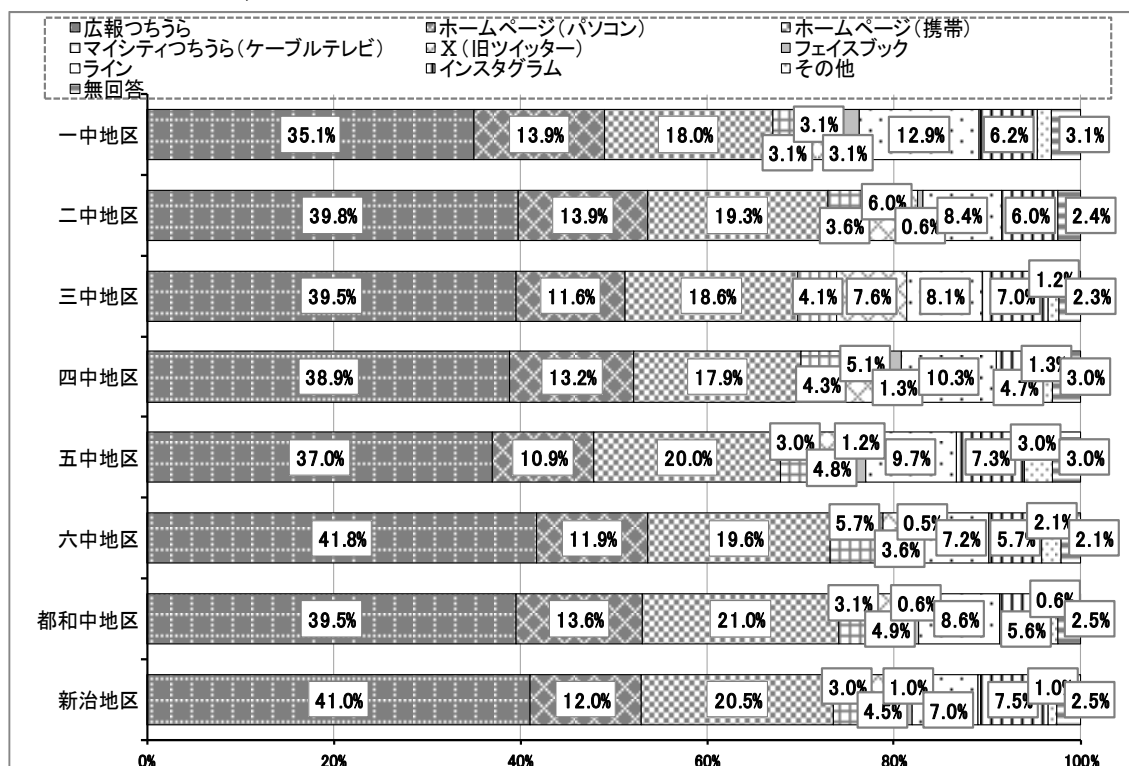
問18 今後、充実させてほしい情報媒体は何ですか。

(N=1,500 複数回答。回答者数：961)

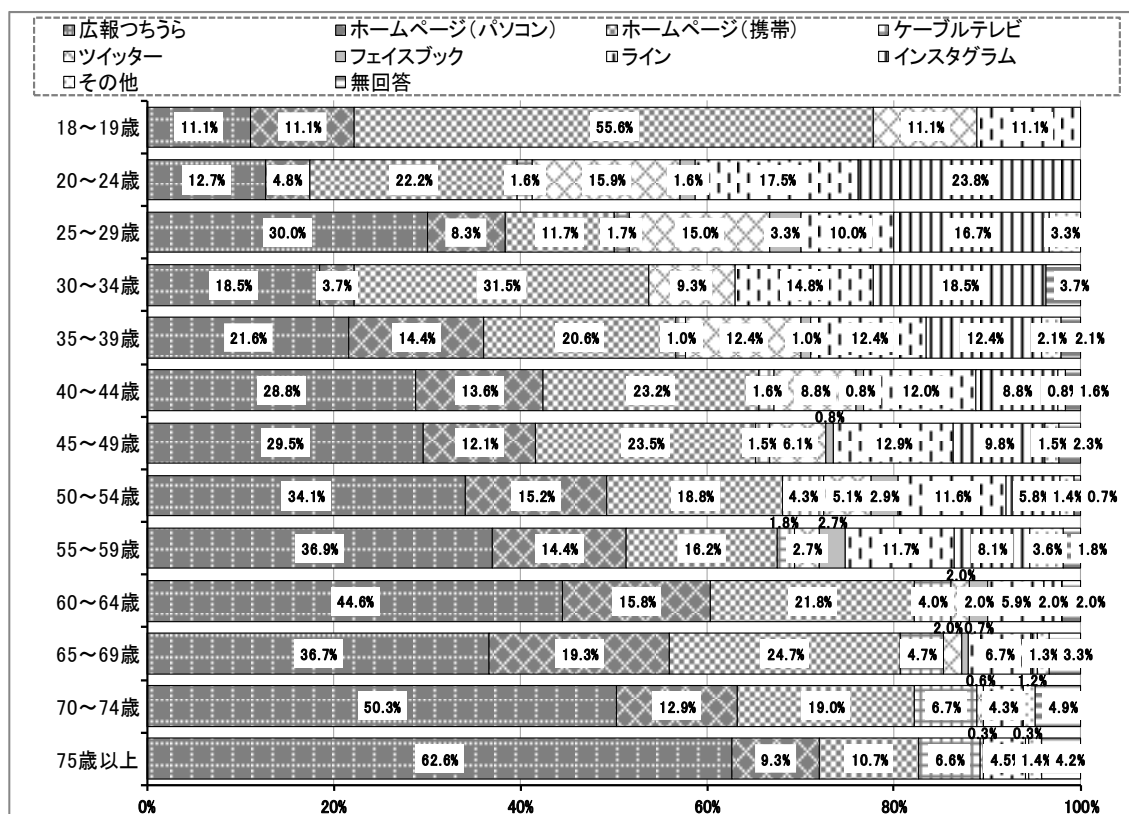


今後充実させてほしい情報媒体としては、「広報つちうら」が40.1%で最も多く、次に「ホームページ(携帯)」が19.9%、続いて「ホームページ(パソコン)」が12.9%であった。

①地区別 (N=1,487)



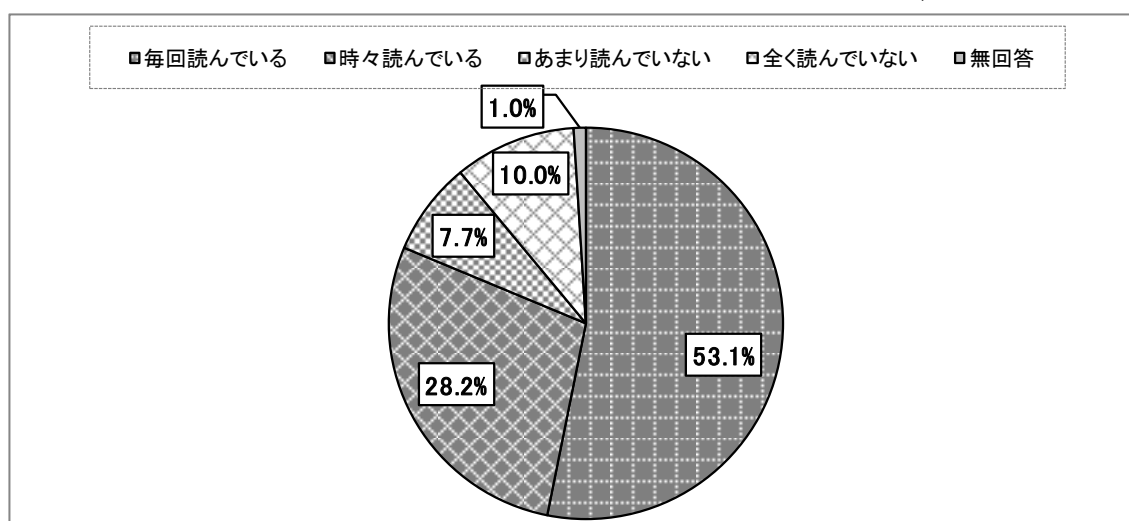
②年齢別（N=1,492）



年齢別の今後充実させてほしい情報媒体では、多くの年齢層で「ホームページ（携帯）」を希望する割合が多く、高い年齢層に「広報つちうら」を希望する割合が多い結果となった。

（3）広報つちうらを読む頻度について

問 19 「広報つちうら」をどの程度読んでいますか。（N=1,001）



「毎回読んでいる」が最も多く、53.1%であった。

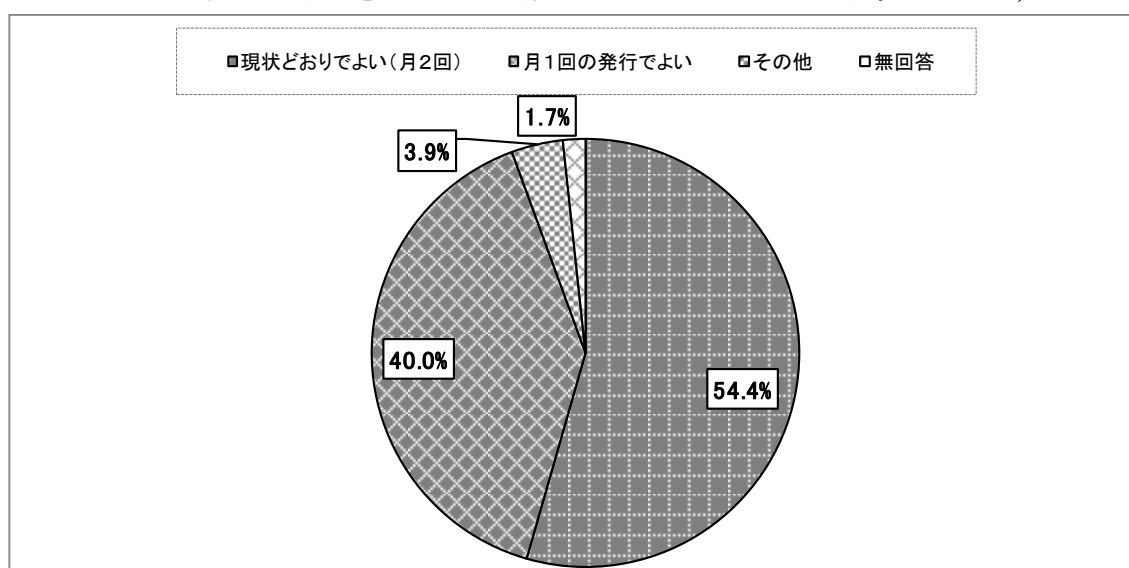
問 19 で「あまり読んでいない」・「全く読んでいない」と回答した方の理由
(N=32, 自由回答)

順位	キーワード	回答数	割合
1	興味が無い、読もうと思わないから	6	18.8%
2	届かないから	5	15.6%
3	自分でホームページ等を調べるから	4	12.5%
4	広報紙が手に入る場所を知らないから	2	6.3%
4	文字が小さくて読めないから	2	6.3%
4	欲しい情報、必要な情報が無いから	2	6.3%
4	面白くないから	2	6.3%
8	広報紙の存在を知らないから	1	3.1%
8	時間が無いから	1	3.1%
-	その他	7	21.9%

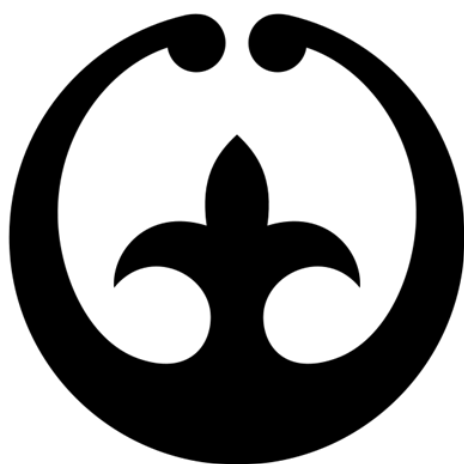
読まない理由としては、「興味が無い、読もうと思わないから」が最も多く 18.8%、続いて「届かないから」が 15.6%、「自分でホームページ等を調べるから」が 12.5%となっている。

(4) 広報つちうらの発行回数について

問 20 「広報つちうら」の発行回数についてお聞きします。(N=1,001)



発行回数については、「現状どおりで良い(月2回)」が最も多く 54.4%、次に「月1回の発行でよい」が 40.0%であった。



令和 7 年度土浦市民満足度調査報告書

令和 8 年 6 月

発行：土浦市政策企画課

〒300-8686 土浦市大和町 9 番 1 号

TEL 029-826-1111 (代)

<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/>